
**龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート調査報告書**

平成 26 年 11 月

**龍ヶ崎市
総合政策部 企画課**

目次

1. 調査の概要	1
1) 調査の目的	
2) 調査の方法	
3) 回収状況	
2. 調査結果	2
I. ご自身のことについて	2
II. 市全体の印象について	4
III. 龍ヶ崎市の暮らしについて	18
IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて	74
V. その他、個別の課題について	79
1. まちのイメージについて	
2. 市役所からの情報発信について	
3. 市民との協働（連携・協力）について	
4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について	
5. 文化財等について	
6. 喫煙について	
7. お墓について	
VI. 自由意見	115
3. まとめ	120
4. 集計結果	123

1. 調査の概要

1) 調査の目的

本アンケート調査は、市民のまちづくりに関する満足度や行政が実施している施策、サービスに対する市民の評価を把握し、「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の達成状況等を確認するための基礎資料として活用することを目的に実施したものである。

2) 調査の方法

- (1) 調査地域：龍ヶ崎市全域
- (2) 調査対象：全市民（18歳以上の男女）
- (3) 母集団：79,153人（平成26年8月1日現在：住民基本台帳）
- (4) 標本数：4,000票
- (5) 抽出方法：平成26年8月1日現在の住民基本台帳より性別、年齢別等により無作為に抽出
- (6) 調査方法：郵送による配布・回収
- (7) 調査期間：平成26年8月12日～平成26年9月25日

3) 回収状況

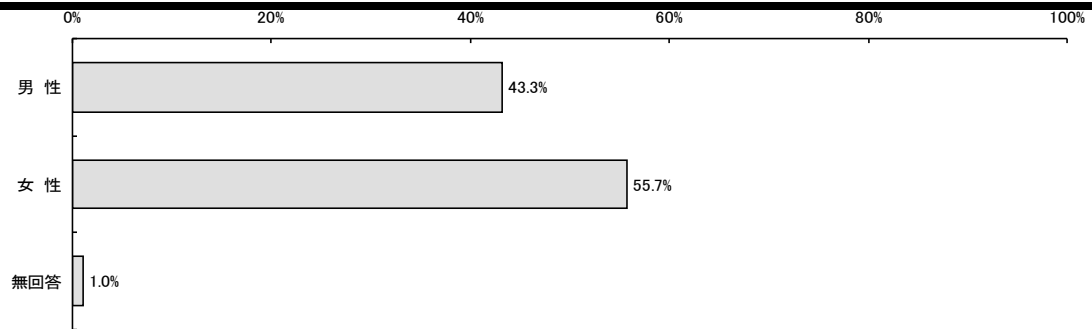
- (1) 標本数：3,978票
(4,000票の発送を行ったが、22通が宛先不明等で返送されたため、回収率を算出する母数3,978票とした。)
- (2) 有効回収数：1,784票
- (3) 有効回収率：44.8%（前回調査：41.6%）
- (4) 年齢別・居住地区別の回収率

	居住地区													無回答	総数	
	龍ヶ崎	馴柴	八原	長戸	北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴馬台	久保台	城ノ内			
年齢別	18～20歳	4	4	10	2	0	2	1	3	1	1	3	3	1	0	35
	21～25歳	7	8	5	2	1	2	1	7	6	5	12	9	3	1	69
	26～30歳	10	15	11	2	1	2	3	6	5	5	4	7	3	3	77
	31～35歳	5	14	14	0	2	1	1	4	10	8	8	8	10	0	85
	36～40歳	7	32	35	2	3	4	2	6	2	11	12	15	22	0	153
	41～45歳	12	32	38	0	3	4	5	5	12	4	9	19	16	0	159
	46～50歳	19	17	22	3	3	9	6	8	3	9	10	19	16	0	144
	51～55歳	17	29	17	4	5	6	7	9	9	12	23	15	10	1	164
	56～60歳	14	29	22	3	13	4	2	7	4	17	15	16	12	1	159
	61～65歳	30	35	28	8	14	12	14	16	30	19	25	20	4	4	259
66～70歳	26	32	15	1	8	7	7	14	26	19	13	7	9	4	188	
71歳以上	35	54	30	7	6	20	14	30	19	19	14	16	17	4	285	
無回答	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	7	
総数	186	302	248	34	59	73	63	115	127	130	148	155	123	21	1,784	

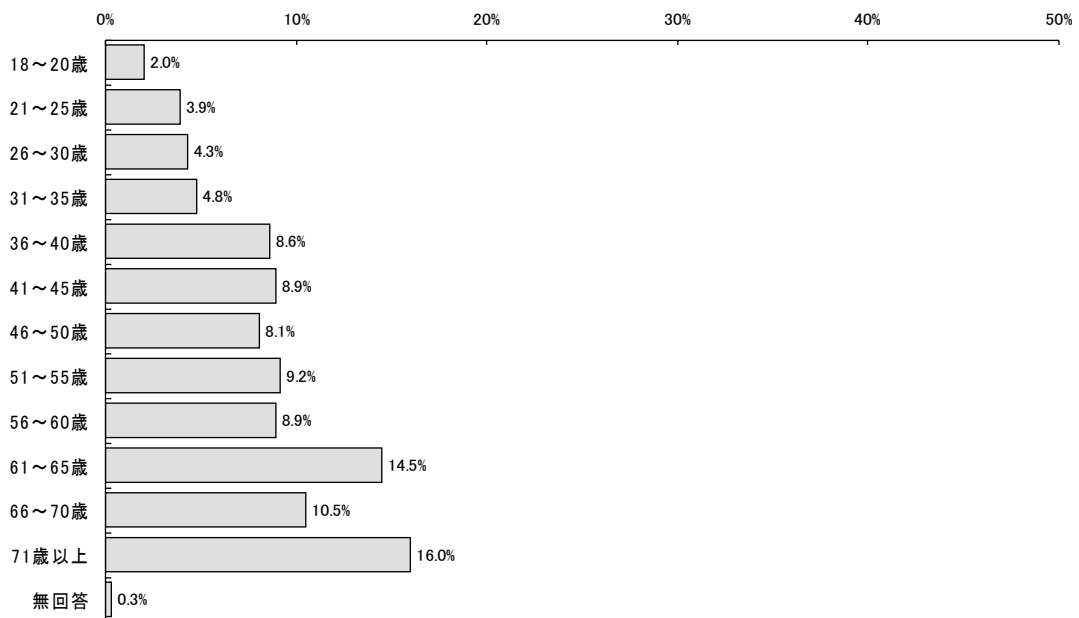
2. 調査結果

I. ご自身のことについて

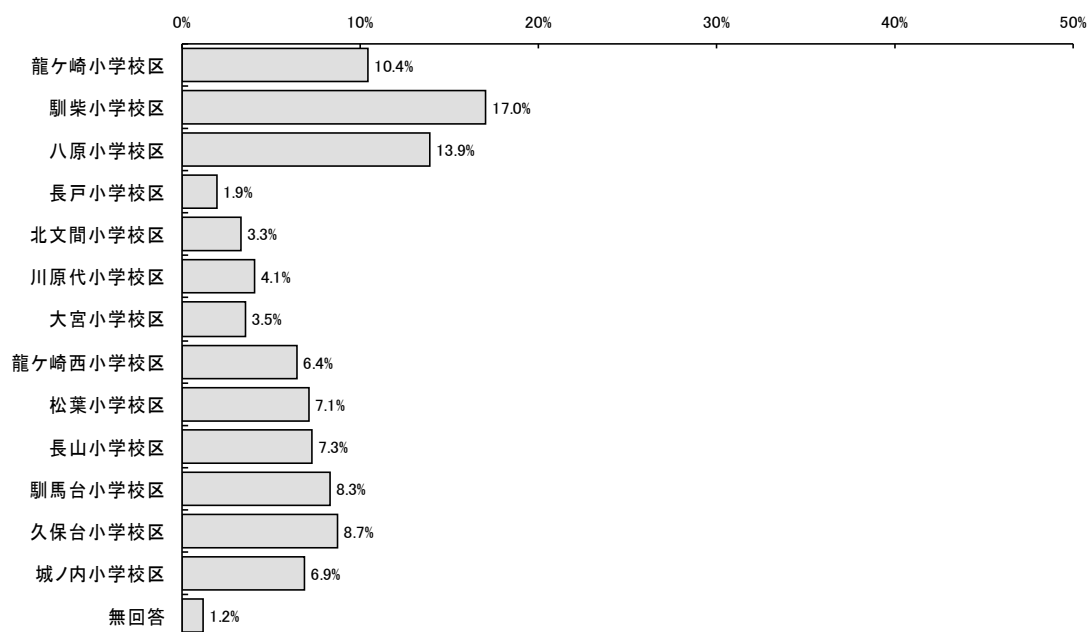
問1 性別をお答えください。



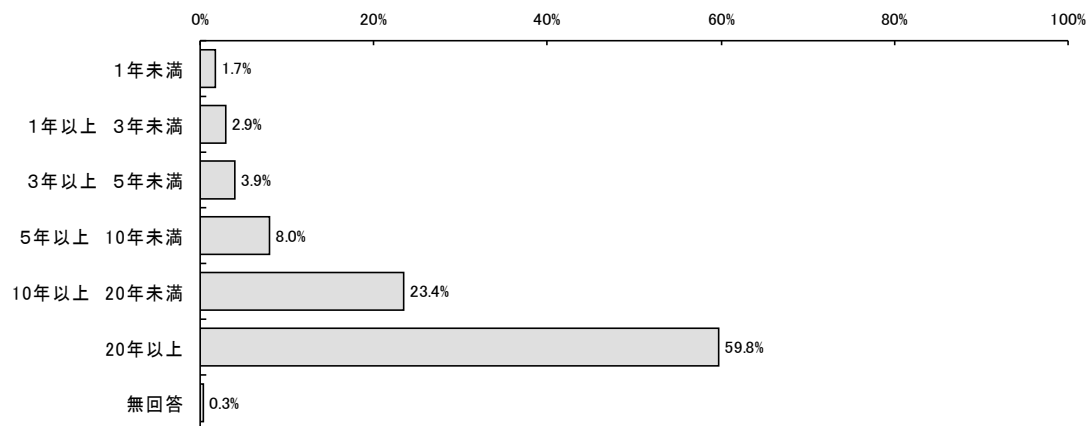
問2 年齢をお答えください。



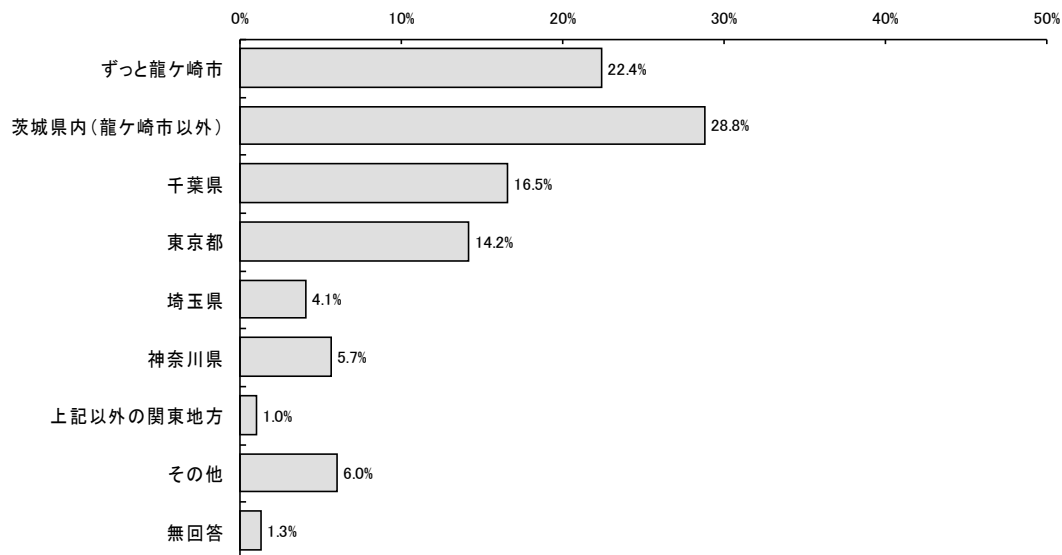
問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。



問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。



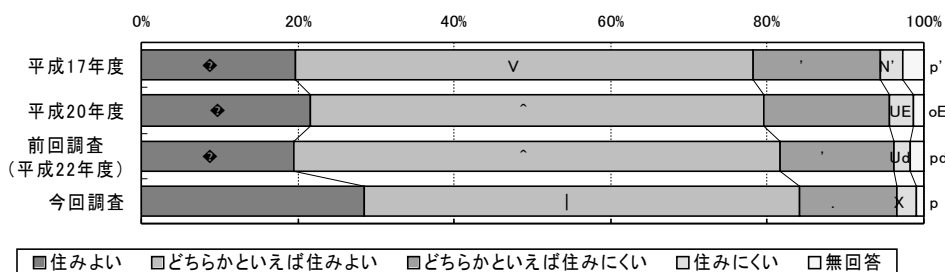
問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。



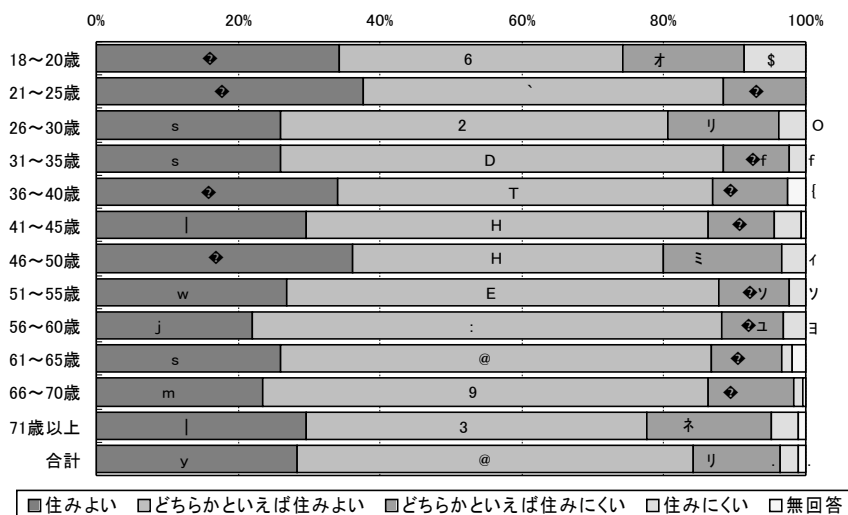
II. 市全体の印象について

問6 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。(〇は1つ)

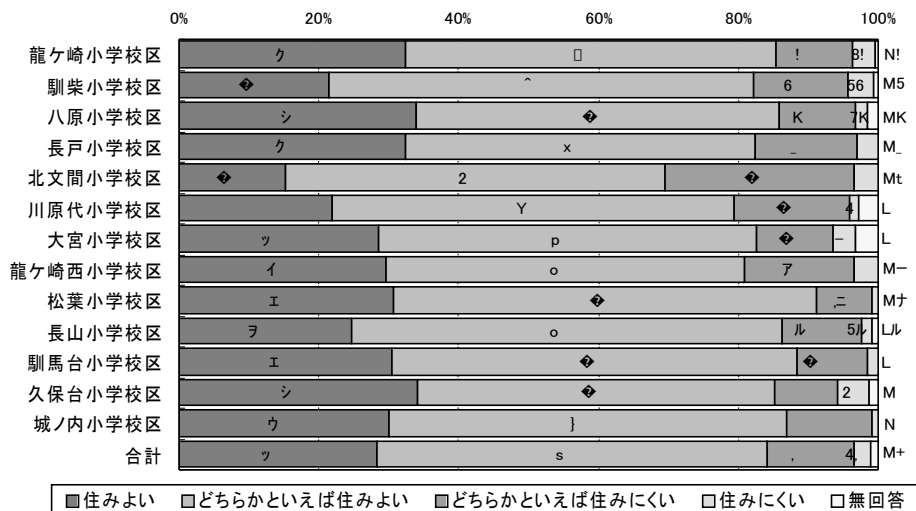
- ・ 龍ヶ崎市の住み心地については、約8割（84.2%）が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答し、特に「住みよい」では前回調査に比べて、8.9ポイント高くなっている。
- ・ 年齢別にみると、すべての年齢層において7割以上が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答し、特に「住みよい」と感じている人が、いずれの年齢層でも2割を超え、18～20歳・21～25歳・36～40歳・46～50歳では約4割となっている。
- ・ 居住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と感じている人が北文間小学校区では約7割と、他の小学校区に比べて低くなっている一方で、松葉小学校区では9割を超えている。
- ・ 前住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と感じている人が、いずれの地区でも7割を超えている。



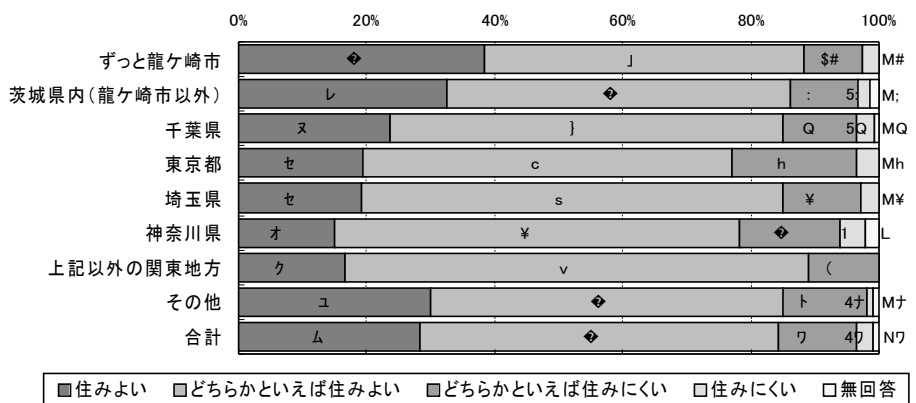
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

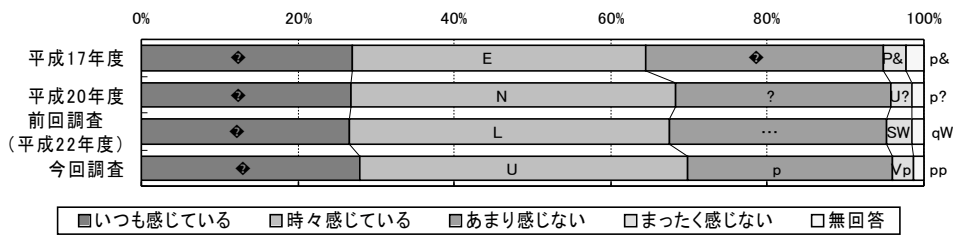


■前住地区とのクロス集計結果

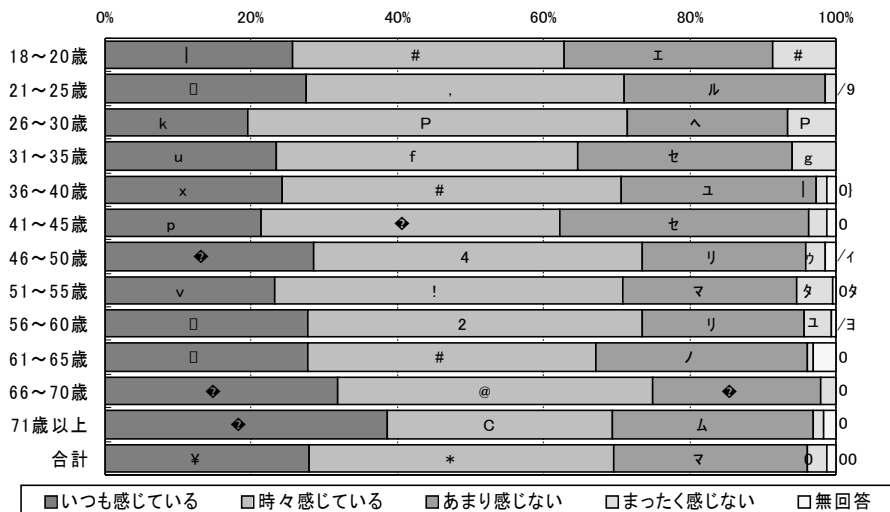


問7 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。(〇は1つ)

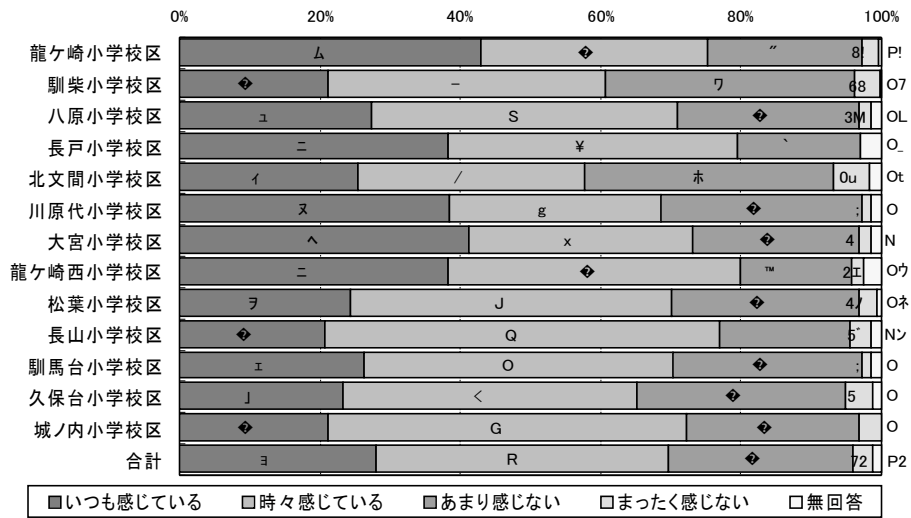
- ・龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着については、約7割(69.7%)が「いつも感じている」「時々感じている」と回答しており、前回調査に比べて「いつも感じている」で1.4ポイント、「時々感じている」で0.8ポイント高くなっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層においても6割以上が「いつも感じている」「時々感じている」と回答している一方で、41～45歳では「あまり感じない」が3割(34.0%)を占めているほか、18～20歳や31～35歳で「あまり感じない」「まったく感じない」が3割を超えている。
- ・居住地区別にみると、馴染小学校区や北文間小学校区において「いつも感じている」「時々感じている」と回答している人の割合が他の地区に比べて低くなっている。
- ・居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて、「いつも感じている」「時々感じている」と回答している人の割合が高くなってきている。特に居住年数が20年以上では「いつも感じている」「時々感じている」が約8割(75.8%)を占めている。一方で、居住年数が1年未満では「まったく感じない」と回答している人が約2割と1年以上居住している人に比べて高くなっている。



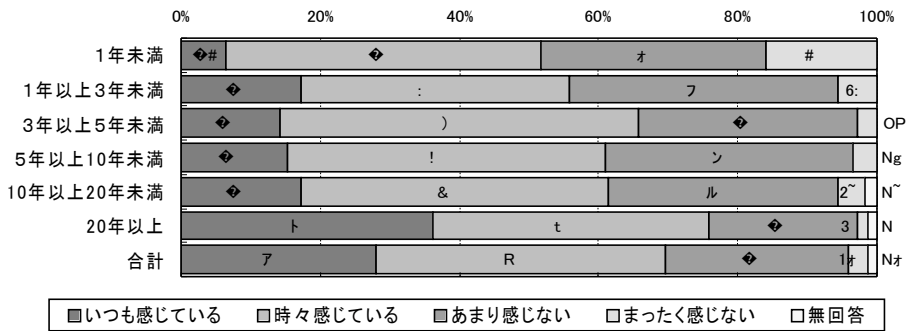
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

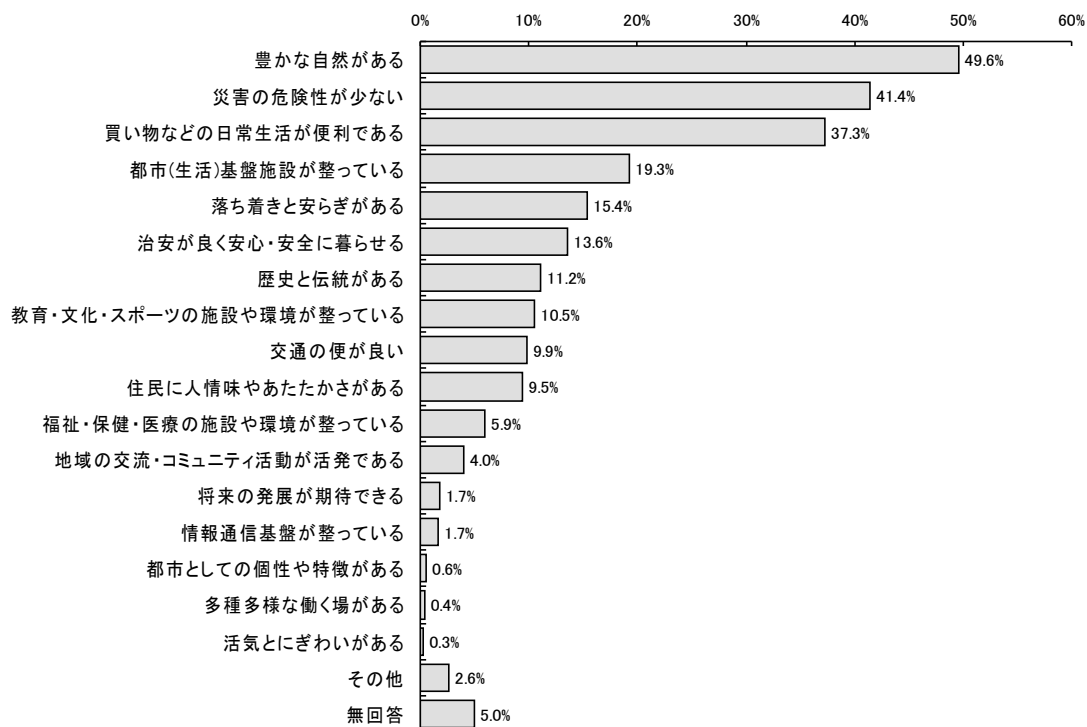


■居住年数とのクロス集計結果



問8 龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところは何か。(〇は3つまで)

- ・龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところについては、「豊かな自然がある」が49.6%で最も高く、次いで「災害の危険性が少ない」が41.4%、「買い物などの日常生活が便利である」が37.3%の順となっている。その一方で「活気とにぎわいがある」が0.3%、「多種多様な働く場がある」が0.4%、「都市としての個性や特徴がある」が0.6%と低くなっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「落ち着きと安らぎがある」が18～20歳で第1位、21～25歳で第3位に挙げられているほか、「治安が良く安心・安全に暮らせる」が18～20歳で第3位となっている。
- ・小学校区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、長戸地区で「住民に人情味やあたたかさがある」、北文間小学校区で「歴史と伝統がある」、北文間小学校区と大宮小学校区で「治安がよく安心・安全に暮らせる」、長山小学校区で「道路、上・下水道、ガスなど、都市（生活）基盤施設が整っている」が第3位に挙げられている。
- ・前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで「治安が良く安心・安全に暮らせる」が上記以外の関東地方で第3位に挙げられている。千葉県や東京都、神奈川県では「豊かな自然がある」が5割を超えている。



■年齢別・居住地区別の良いところ、好きなところ上位3つ

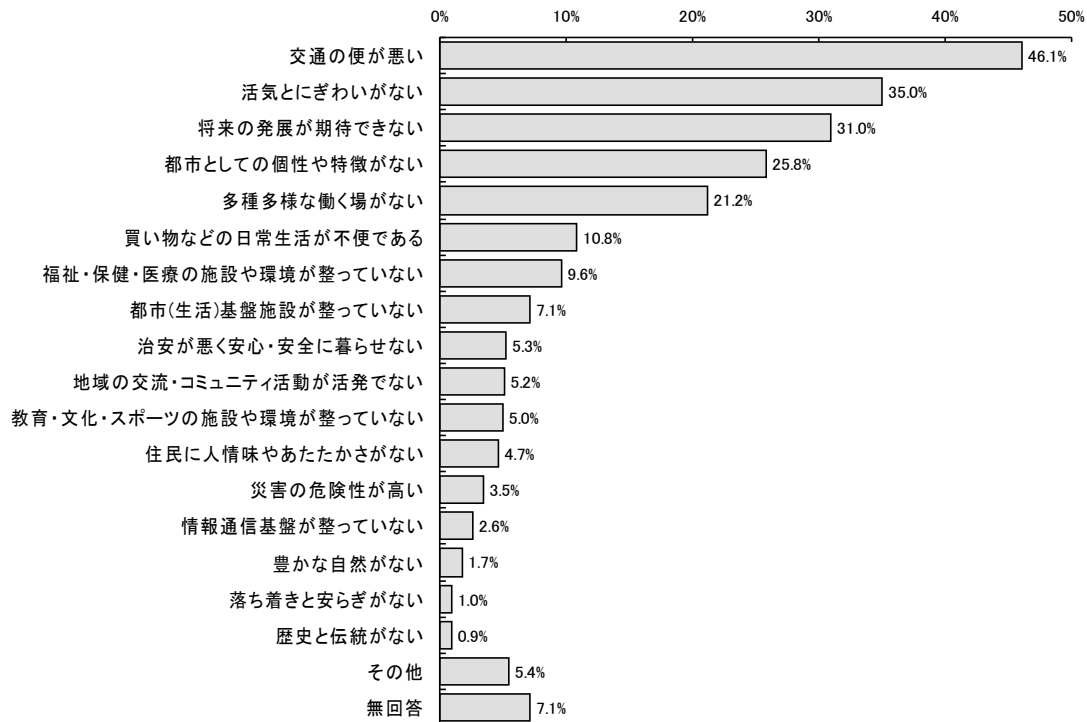
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	豊かな自然がある 落ち着きと安らぎがある	34.3%	買い物などの日常生活が便利である	28.6%	治安が良く安心・安全に暮らせる	20.0%
	21～25歳	豊かな自然がある	40.6%	買い物などの日常生活が便利である	34.8%	落ち着きと安らぎがある	23.2%
	26～30歳	豊かな自然がある	45.5%	買い物などの日常生活が便利である	40.3%	災害の危険性が少ない	32.5%
	31～35歳	買い物などの日常生活が便利である	60.0%	豊かな自然がある	27.1%	災害の危険性が少ない	25.9%
	36～40歳	豊かな自然がある	48.4%	買い物などの日常生活が便利である	47.7%	災害の危険性が少ない	30.7%
	41～45歳	豊かな自然がある	52.8%	買い物などの日常生活が便利である	40.3%	災害の危険性が少ない	38.4%
	46～50歳	豊かな自然がある	54.2%	買い物などの日常生活が便利である	41.0%	災害の危険性が少ない	38.2%
	51～55歳	豊かな自然がある	56.1%	災害の危険性が少ない	43.3%	買い物などの日常生活が便利である	37.8%
	56～60歳	豊かな自然がある	56.6%	災害の危険性が少ない	44.7%	買い物などの日常生活が便利である	27.7%
	61～65歳	豊かな自然がある	53.7%	災害の危険性が少ない	46.7%	買い物などの日常生活が便利である	33.6%
	66～70歳	豊かな自然がある	53.7%	災害の危険性が少ない	50.5%	買い物などの日常生活が便利である	33.0%
	71歳以上	災害の危険性が少ない	53.7%	豊かな自然がある	44.6%	買い物などの日常生活が便利である	34.4%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	災害の危険性が少ない	51.6%	豊かな自然がある	39.8%	買い物などの日常生活が便利である	33.3%
	馴染小学校区	豊かな自然がある	49.7%	買い物などの日常生活が便利である	37.7%	災害の危険性が少ない	35.1%
	八原小学校区	買い物などの日常生活が便利である	52.8%	豊かな自然がある	44.4%	災害の危険性が少ない	43.5%
	長戸小学校区	豊かな自然がある	61.8%	災害の危険性が少ない	52.9%	住民に人情味やあたたかさがある	29.4%
	北文間小学校区	豊かな自然がある	52.5%	災害の危険性が少ない	33.9%	歴史と伝統がある 治安が良く安心・安全に暮らせる	23.7%
	川原代小学校区	豊かな自然がある	57.5%	災害の危険性が少ない	35.6%	買い物などの日常生活が便利である	34.2%
	大宮小学校区	豊かな自然がある	47.6%	災害の危険性が少ない	44.4%	治安が良く安心・安全に暮らせる	23.8%
	龍ヶ崎西小学校区	豊かな自然がある	43.5%	災害の危険性が少ない	42.6%	買い物などの日常生活が便利である	31.3%
	松葉小学校区	豊かな自然がある	59.1%	災害の危険性が少ない	42.5%	買い物などの日常生活が便利である	37.8%
	長山小学校区	豊かな自然がある	59.2%	災害の危険性が少ない	41.5%	道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている	36.2%
	馴染台小学校区	豊かな自然がある	62.2%	買い物などの日常生活が便利である	40.5%	災害の危険性が少ない	36.5%
	久保台小学校区	買い物などの日常生活が便利である	52.3%	豊かな自然がある	43.2%	災害の危険性が少ない	41.9%
	城ノ内小学校区	豊かな自然がある	45.5%	災害の危険性が少ない	42.3%	買い物などの日常生活が便利である	36.6%

■前住地別の良いところ、好きなところ上位3つ

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	豊かな自然がある	49.6%	災害の危険性が少ない	44.1%	買い物などの日常生活が便利である	28.8%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	買い物などの日常生活が便利である	49.2%	豊かな自然がある	44.0%	災害の危険性が少ない	37.7%
	千葉県	豊かな自然がある	59.3%	災害の危険性が少ない	43.7%	買い物などの日常生活が便利である	36.9%
	東京都	豊かな自然がある	50.2%	災害の危険性が少ない	41.9%	買い物などの日常生活が便利である	30.0%
	埼玉県	豊かな自然がある	47.9%	災害の危険性が少ない	37.0%	買い物などの日常生活が便利である	34.2%
	神奈川県	豊かな自然がある	53.5%	災害の危険性が少ない	42.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.7%
	上記以外の関東地方	災害の危険性が少ない	44.0%	豊かな自然がある	38.9%	買い物などの日常生活が便利である 治安が良く安心・安全に暮らせる	27.8%
	その他	豊かな自然がある	46.7%	災害の危険性が少ない	43.0%	買い物などの日常生活が便利である	38.3%

問9 龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

- ・龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところについては、「交通の便が悪い」が46.1%で最も高く、次いで「活気とにぎわいが無い」が35.0%、「将来の発展が期待できない」が31.0%、「都市としての個性や特徴がない」が25.8%、「多種多様な働く場がない」が21.2%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「多種多様な働く場がない」が26～30歳で第2位、21～25歳と31～35歳で第3位、「都市としての個性や特徴がない」が51～55歳で第3位となっている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、北文間小学校校区では「買い物などの日常生活が不便である」が第3位となっている。
- ・前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられるなかで、「多種多様な働く場がない」が埼玉県で第2位、「都市としての個性や特徴がない」がその他で第3位になっている。特に上記以外の関東地方では「交通の便が悪い」が6割を超えている。



■年齢別・居住地区別のもの足りないところ、嫌いなところ上位3つ

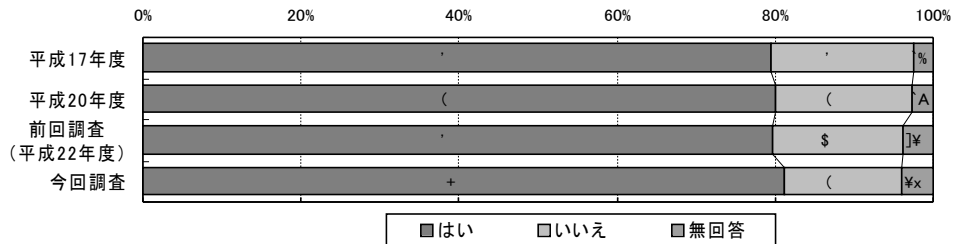
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通の便が悪い	68.6%	将来の発展が期待できない	40.0%	活気とにぎわいが無い	22.9%
	21～25歳	交通の便が悪い	50.7%	将来の発展が期待できない	29.0%	多種多様な働く場がない	24.6%
	26～30歳	交通の便が悪い	44.2%	多種多様な働く場がない	26.0%	将来の発展が期待できない 活気とにぎわいが無い	24.7%
	31～35歳	交通の便が悪い	34.1%	活気とにぎわいが無い	28.2%	多種多様な働く場がない	25.9%
	36～40歳	交通の便が悪い	36.6%	活気とにぎわいが無い	28.1%	将来の発展が期待できない	26.8%
	41～45歳	交通の便が悪い	50.3%	将来の発展が期待できない	29.6%	活気とにぎわいが無い	28.9%
	46～50歳	交通の便が悪い	52.8%	将来の発展が期待できない	34.7%	活気とにぎわいが無い	31.3%
	51～55歳	交通の便が悪い	58.5%	活気とにぎわいが無い	35.4%	都市としての個性や特徴がない	28.7%
	56～60歳	交通の便が悪い	54.1%	活気とにぎわいが無い	35.2%	将来の発展が期待できない	31.4%
	61～65歳	交通の便が悪い	44.4%	活気とにぎわいが無い	39.4%	将来の発展が期待できない	35.9%
	66～70歳	活気とにぎわいが無い	44.7%	交通の便が悪い	42.0%	将来の発展が期待できない	35.6%
	71歳以上	活気とにぎわいが無い	43.5%	交通の便が悪い	39.6%	将来の発展が期待できない	29.8%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	交通の便が悪い 活気とにぎわいが無い	50.0%	将来の発展が期待できない	42.5%	多種多様な働く場がない	22.0%
	馴染小学校区	活気とにぎわいが無い	37.4%	将来の発展が期待できない	37.1%	交通の便が悪い	28.5%
	八原小学校区	交通の便が悪い	51.6%	都市としての個性や特徴がない	30.2%	活気とにぎわいが無い	25.8%
	長戸小学校区	交通の便が悪い	55.9%	将来の発展が期待できない 活気とにぎわいが無い	29.4%	都市としての個性や特徴がない	26.5%
	北文間小学校区	交通の便が悪い	71.2%	将来の発展が期待できない	40.7%	活気とにぎわいが無い 買い物などの日常生活が不便である	32.2%
	川原代小学校区	活気とにぎわいが無い	39.7%	交通の便が悪い	35.6%	都市としての個性や特徴がない	30.1%
	大宮小学校区	交通の便が悪い	63.5%	活気とにぎわいが無い	34.9%	将来の発展が期待できない	33.3%
	龍ヶ崎西小学校区	交通の便が悪い	58.3%	活気とにぎわいが無い	46.1%	将来の発展が期待できない	31.3%
	松葉小学校区	活気とにぎわいが無い	40.2%	交通の便が悪い	38.6%	都市としての個性や特徴がない	33.9%
	長山小学校区	交通の便が悪い	47.7%	交通の便が悪い	29.2%	都市としての個性や特徴がない	27.7%
	馴染馬台小学校区	交通の便が悪い	47.3%	都市としての個性や特徴がない	32.4%	活気とにぎわいが無い	30.4%
	久保台小学校区	交通の便が悪い	45.2%	活気とにぎわいが無い	32.9%	都市としての個性や特徴がない	31.6%
	城ノ内小学校区	交通の便が悪い	51.2%	活気とにぎわいが無い 将来の発展が期待できない	26.8%	多種多様な働く場がない	21.2%

■前住地別のもの足りないところ、嫌いなところ上位3つ

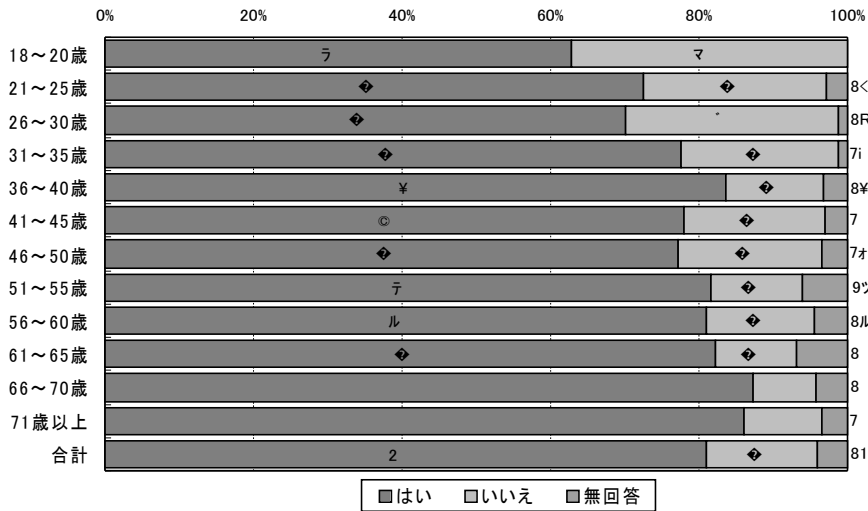
		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	交通の便が悪い	48.4%	活気にぎわいがない	39.8%	将来の発展が期待できない	36.3%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	交通の便が悪い	41.6%	活気にぎわいがない	31.3%	将来の発展が期待できない	28.4%
	千葉県	交通の便が悪い	51.9%	活気にぎわいがない	33.2%	将来の発展が期待できない	30.2%
	東京都	交通の便が悪い	47.4%	活気にぎわいがない	37.2%	将来の発展が期待できない	31.6%
	埼玉県	交通の便が悪い	41.1%	多種多様な働く場がない	28.8%	活気にぎわいがない	27.4%
	神奈川県	交通の便が悪い	46.5%	活気にぎわいがない	39.6%	将来の発展が期待できない	36.6%
	上記以外の関東地方	交通の便が悪い	61.1%	将来の発展が期待できない	44.4%	活気にぎわいがない	38.9%
	その他	交通の便が悪い	43.9%	活気にぎわいがない	34.6%	都市としての個性や特徴がない	29.0%

問10 これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

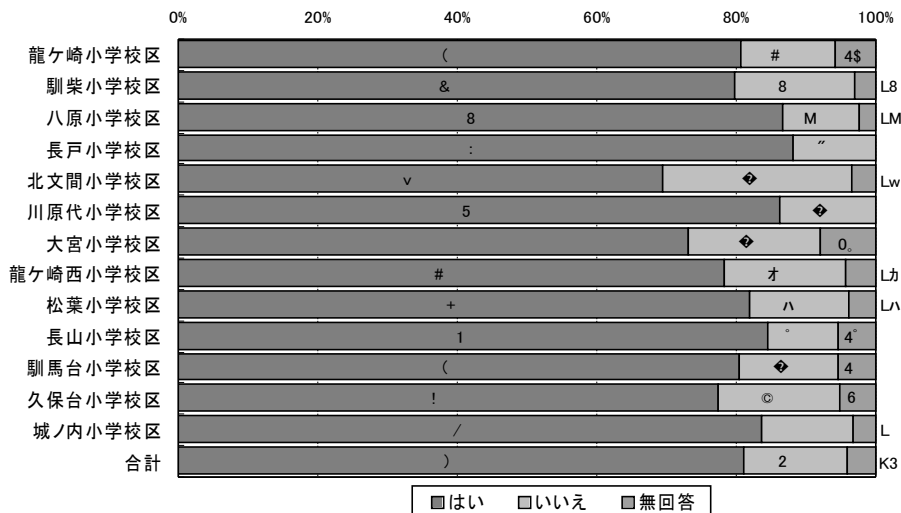
- これからの龍ヶ崎市への定住意向については、約8割(81.1%)が「住み続けたい(はい)」と回答しており、前回調査に比べて1.4ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、18～20歳を除く年齢層においては7割以上が「住み続けたい(はい)」と回答しており、特に36～40歳や51歳以上の年齢層では8割以上の人が「住み続けたい(はい)」と回答している。
- 居住地区別にみると、北文間小学校区を除くいずれの地区でも7割以上が「住み続けたい(はい)」と回答しており、特に八原や長戸、川原代小学校区では約9割が「住み続けたい(はい)」と回答している。一方で、北文間小学校区では「住み続けたくない(いいえ)」が約3割(27.1%)を占めている。



■年齢とのクロス集計結果

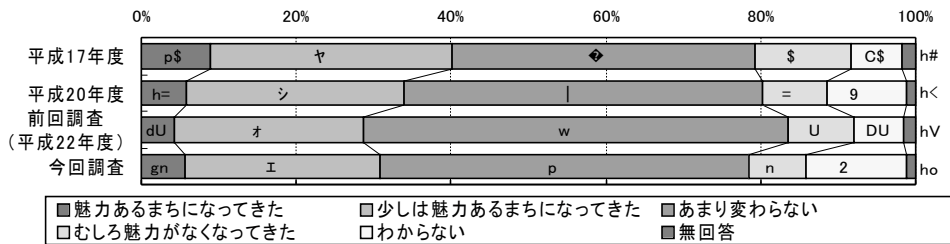


■居住地区とのクロス集計結果

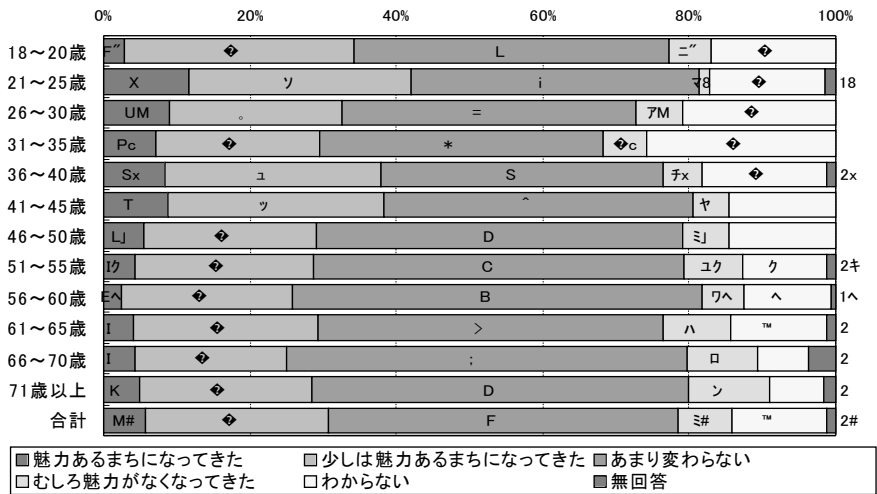


問11 この5年間で、龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。
(〇は1つ)

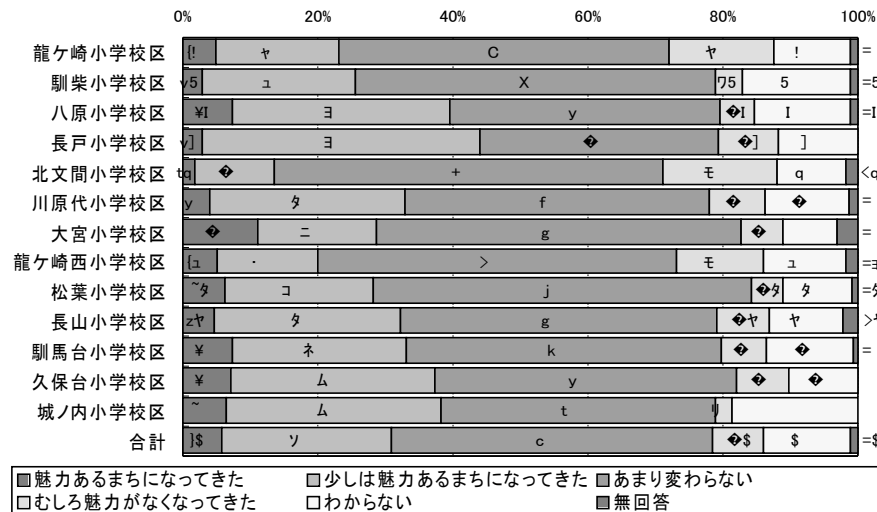
- ・ 龍ヶ崎市が以前に比べて魅力あるまちになったと思うかについては、約3割（30.8%）が「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している。
- ・ 年齢別にみると、45歳までの比較的若い年齢層では「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している人の割合が約3割を超え、46歳以上では「あまり変わらない」と回答している人が約5割となっている。
- ・ 居住地区別にみると、八原や長戸、久保台、城ノ内小学校区で「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している人の割合が約4割と他の地区より高くなっている。一方で、北文間小学校区では「あまり変わらない」が約6割と高く、北文間や龍ヶ崎、龍ヶ崎西小学校区では「むしろ魅力がなくなってきた」と回答している人の割合が1割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果

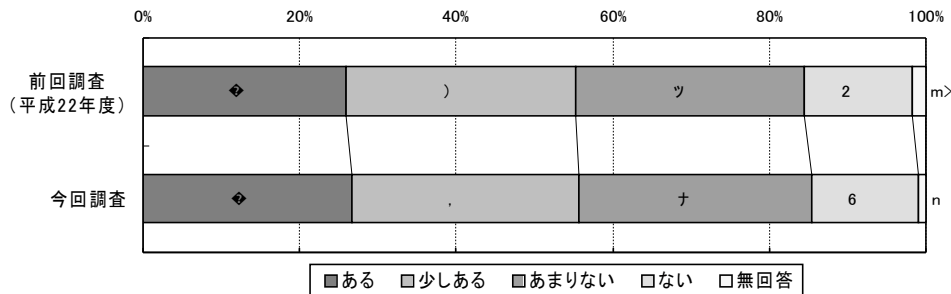


■居住地区とのクロス集計結果

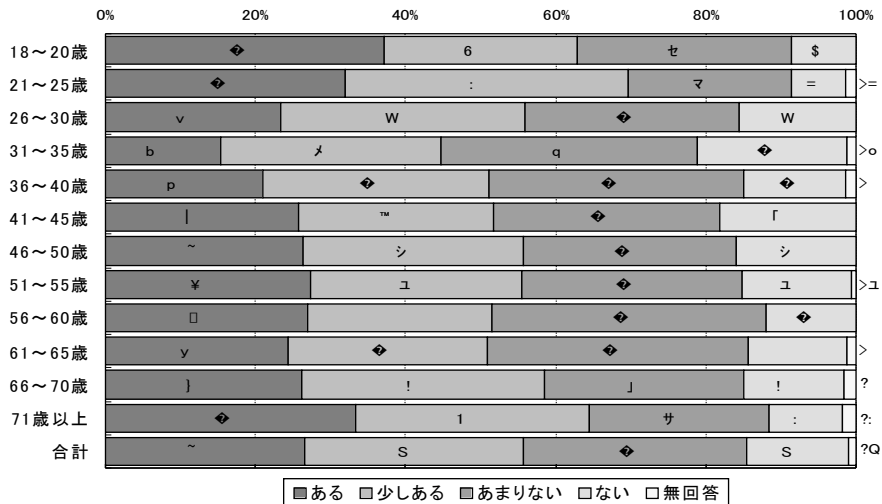


問12 龍ヶ崎市は『ふるさと』であるという意識がありますか。(〇は1つ)

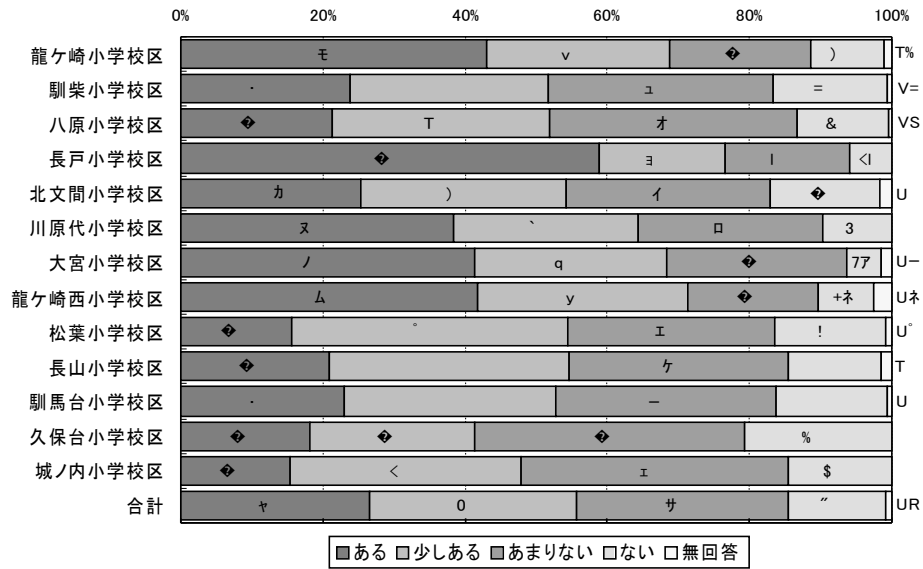
- ・ 龍ヶ崎市は『ふるさと』であるという意識については、約6割（55.7%）が「ある」「少しある」と回答しており、前回調査に比べて0.5ポイント高くなっている。
- ・ 年齢別にみると、18～25歳や71歳以上で龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が6割以上となっている一方で、31～35歳では4割となっている。
- ・ 居住地区別にみると、龍ヶ崎や長戸、大宮、龍ヶ崎西小学校区では龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が約7割を占めている。一方で、久保台や城ノ内小学校区では龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合は5割未満となっている。
- ・ 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて、ふるさとであると感じている人の割合が高くなっており、居住年数20年以上では約7割がふるさとであると感じている。一方で、居住年数5年未満では7割を超える人がふるさとでないと感じている。



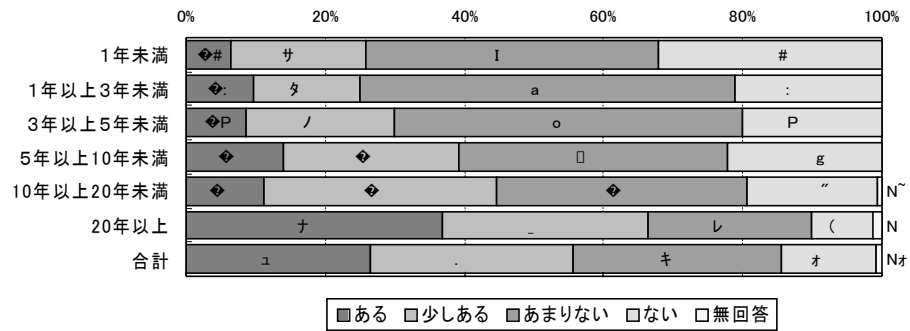
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



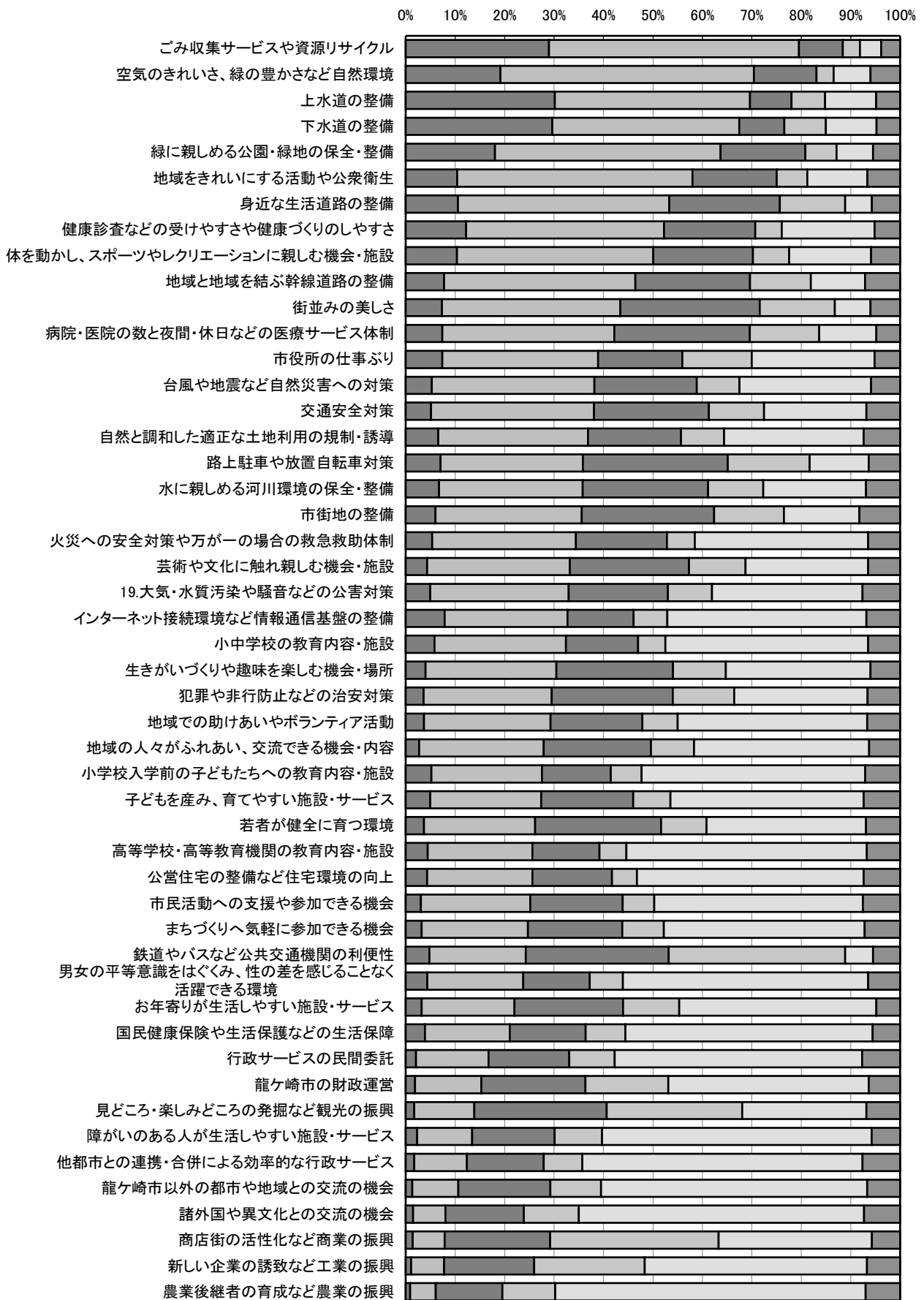
Ⅲ. 龍ヶ崎市での暮らしについて

問13 龍ヶ崎市での暮らしについて、下記の項目（1～49）ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○をつけてください。また、下記の項目（1～49）の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○をつけてください。

- ・現在の龍ヶ崎市の暮らしにおいて、満足度の高い項目では「ごみ収集サービスや資源リサイクル」（79.5%）、「空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境」（70.4%）、「上水道の整備」（69.7%）、「下水道の整備」（67.5%）、「緑に親しめる公園・緑地の保全・整備」（63.6%）の順となっている一方で、不満足度の高い項目では「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」（64.6%）、「商店街の活性化など商業の振興」（55.5%）、「見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興」（54.2%）、「路上駐車や放置自転車対策」（45.8%）、「街並みの美しさ」（43.4%）の順となっている。

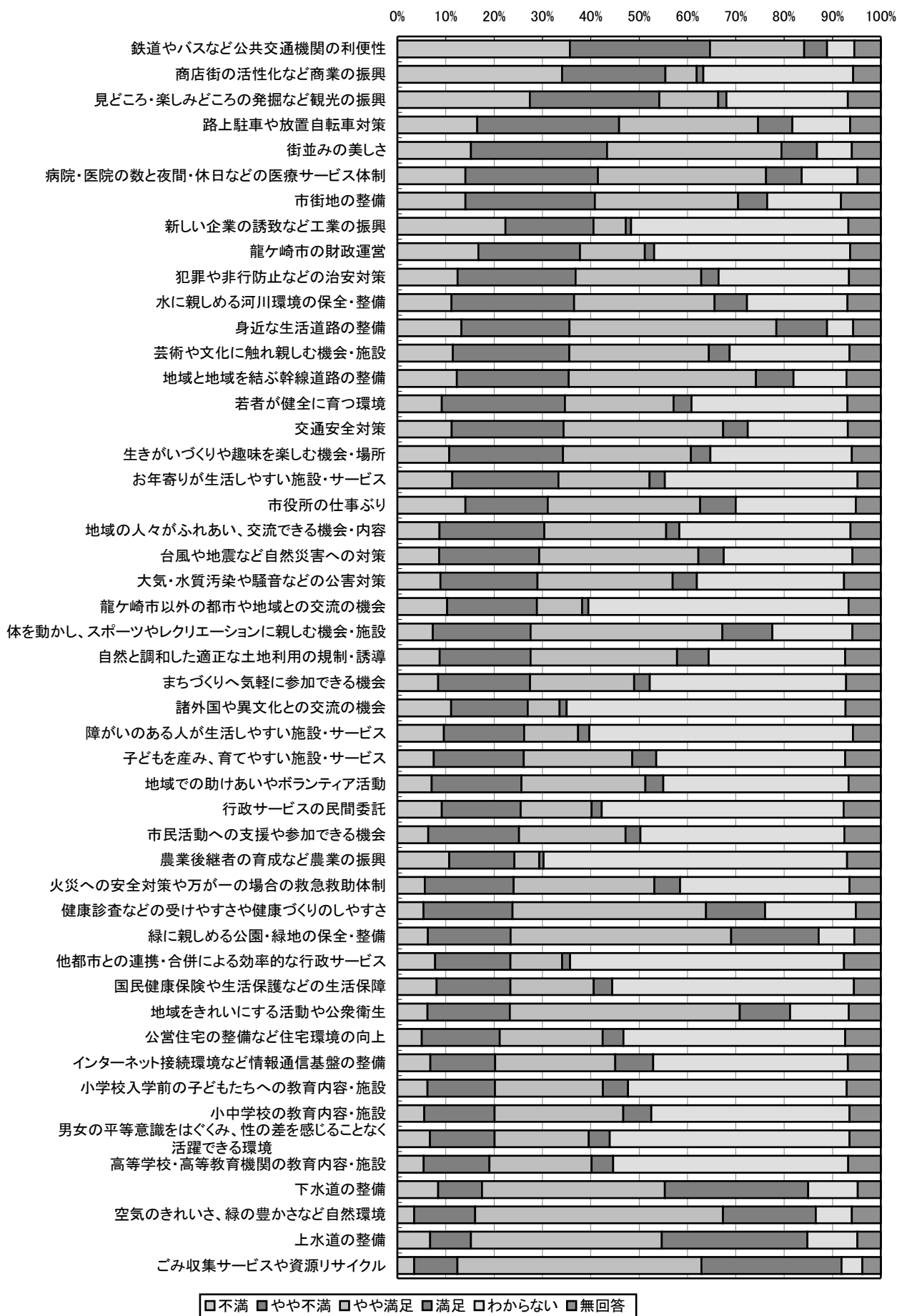
		満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	無回答
健康づくり・医療・福祉	1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	12.2%	40.0%	18.4%	5.4%	18.8%	5.2%
	2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.4%	34.8%	27.4%	14.1%	11.5%	4.8%
	3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	5.0%	22.4%	18.6%	7.5%	39.1%	7.4%
	4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス	3.2%	18.8%	21.9%	11.4%	39.9%	4.8%
	5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	2.3%	11.2%	16.6%	9.6%	54.5%	5.8%
	6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障	3.9%	17.2%	15.3%	8.1%	49.9%	5.6%
教育・生涯学習・青少年育成	7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	5.2%	22.3%	14.0%	6.2%	45.2%	7.1%
	8. 小中学校の教育内容・施設	5.8%	26.6%	14.6%	5.5%	41.0%	6.5%
	9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.4%	21.2%	13.6%	5.4%	48.6%	6.8%
	10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	4.0%	26.5%	23.5%	10.7%	29.3%	6.0%
	11. 若者が健全に育つ環境	3.7%	22.5%	25.4%	9.2%	32.3%	6.9%
	12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	10.4%	39.7%	20.2%	7.3%	16.5%	5.9%
	13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.3%	28.9%	24.1%	11.4%	24.8%	6.5%
	14. 男女の平等意識を高く、性の差を感じることなく活躍できる環境	4.4%	19.4%	13.4%	6.7%	49.6%	6.5%
防災・防犯	15. 台風や地震など自然災害への対策	5.3%	32.9%	20.7%	8.6%	26.6%	5.9%
	16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	5.3%	29.1%	18.4%	5.7%	35.0%	6.5%
	17. 犯罪や非行防止などの治安対策	3.6%	26.0%	24.4%	12.4%	27.0%	6.6%
	18. 交通安全対策	5.1%	33.0%	23.2%	11.2%	20.7%	6.8%
環境対策・生活環境・自然環境	19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策	5.0%	28.0%	20.1%	8.9%	30.4%	7.6%
	20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	10.4%	47.6%	17.0%	6.2%	12.2%	6.6%
	21. ごみ収集サービスや資源リサイクル	29.0%	50.5%	8.9%	3.5%	4.3%	3.8%
	22. 上水道の整備	30.2%	39.5%	8.4%	6.8%	10.3%	4.9%
	23. 下水道の整備	29.7%	37.8%	9.1%	8.4%	10.3%	4.8%
	24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	18.0%	45.6%	17.2%	6.3%	7.4%	5.5%
	25. 水に親しめる河川環境の保全・整備	6.7%	29.0%	25.4%	11.2%	20.8%	6.9%
	26. 街並みの美しさ	7.3%	36.1%	28.2%	15.2%	7.2%	6.0%
	27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	19.2%	51.2%	12.6%	3.5%	7.5%	6.0%
	28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	6.6%	30.3%	18.8%	8.7%	28.2%	7.4%
住環境・道路整備・交通	29. 市街地の整備	6.0%	29.6%	26.8%	14.1%	15.3%	8.2%
	30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上	4.3%	21.3%	16.1%	5.0%	45.9%	7.4%
	31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	7.7%	38.7%	23.2%	12.3%	11.0%	7.1%
	32. 身近な生活道路の整備	10.5%	42.8%	22.4%	13.2%	5.4%	5.7%
	33. 路上駐車や放置自転車対策	7.1%	28.8%	29.3%	16.5%	12.0%	6.3%
	34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	4.8%	19.5%	28.9%	35.7%	5.6%	5.5%
農業・商工業	35. 農業後継者の育成など農業の振興	0.9%	5.2%	13.5%	10.7%	62.7%	7.0%
	36. 商店街の活性化など商業の振興	1.4%	6.4%	21.4%	34.1%	31.0%	5.7%
	37. 新しい企業の誘致など工業の振興	1.1%	6.7%	18.2%	22.3%	45.0%	6.7%
地域資源・交流・コミュニティ	38. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.7%	12.2%	26.8%	27.4%	25.1%	6.8%
	39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.3%	9.3%	18.6%	10.3%	53.8%	6.7%
	40. 諸外国や異文化との交流の機会	1.5%	6.6%	15.9%	11.1%	57.6%	7.3%
	41. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.7%	25.2%	21.7%	8.7%	35.4%	6.3%
	42. 地域での助けあいやボランティア活動	3.7%	25.6%	18.6%	7.1%	38.3%	6.7%
	43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	7.8%	24.9%	13.4%	6.8%	40.3%	6.8%
市民参加・行政運営	44. まちづくりへ気軽に参加できる機会	3.2%	21.5%	19.1%	8.4%	40.6%	7.2%
	45. 市民活動への支援や参加できる機会	3.1%	22.1%	18.7%	6.4%	42.2%	7.5%
	46. 行政サービスの民間委託	2.1%	14.7%	16.3%	9.2%	50.0%	7.7%
	47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.7%	10.7%	15.6%	7.8%	56.6%	7.6%
	48. 市役所の仕事ぶり	7.4%	31.5%	17.0%	14.1%	24.8%	5.2%
	49. 龍ヶ崎市の財政運営	1.9%	13.4%	21.0%	16.8%	40.6%	6.3%

■龍ヶ崎市での暮らしについての満足度



■満足 □やや満足 ■やや不満 □不満 □わからない ■無回答

■龍ヶ崎市での暮らしについての不満足度

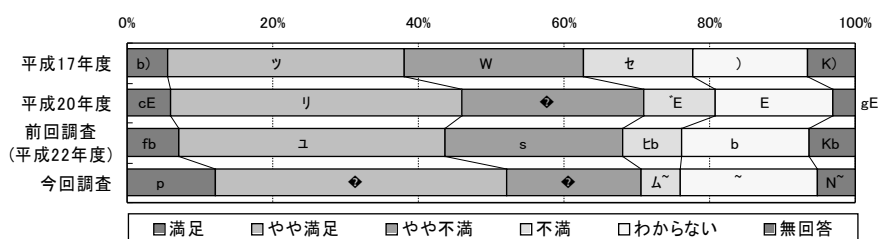


■施策別の満足度

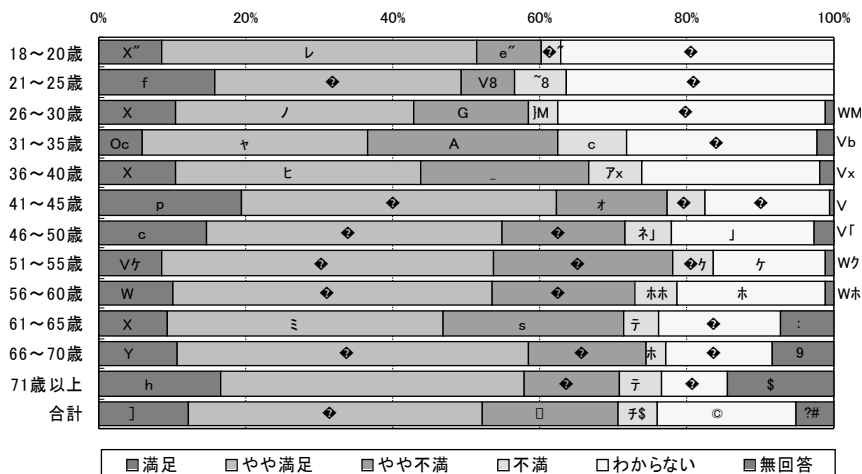
【健康づくり・医療・福祉】

1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ

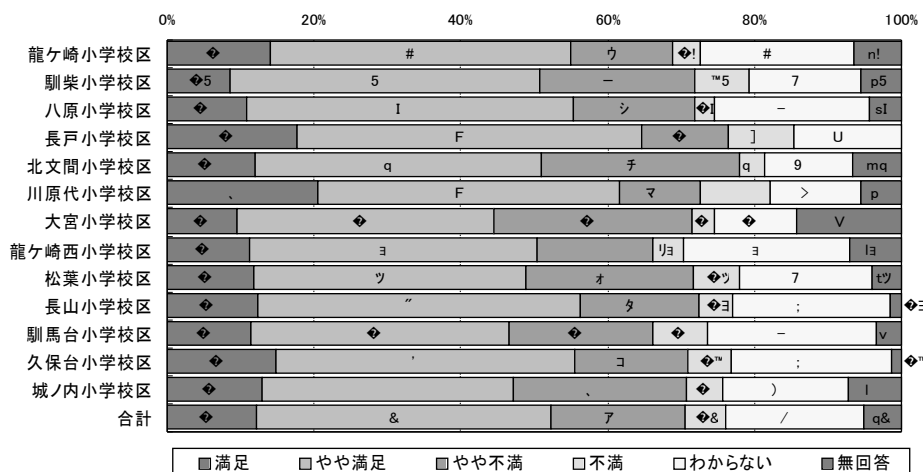
- 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさについては、約5割（52.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では8.5ポイント高く、「やや不満・不満」では8.7ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると41～45歳や66歳以上において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している人の割合が3割を超えている。
- 居住地区別にみると、長戸や川原代小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

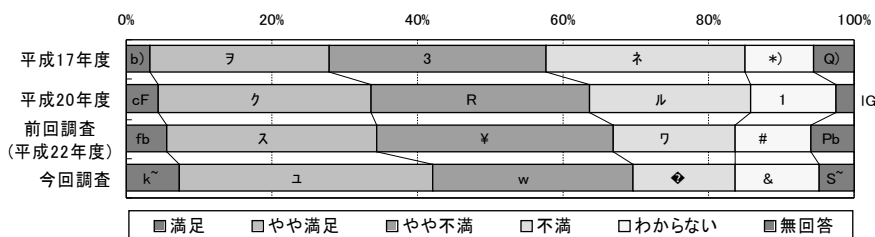


■居住地区とのクロス集計結果

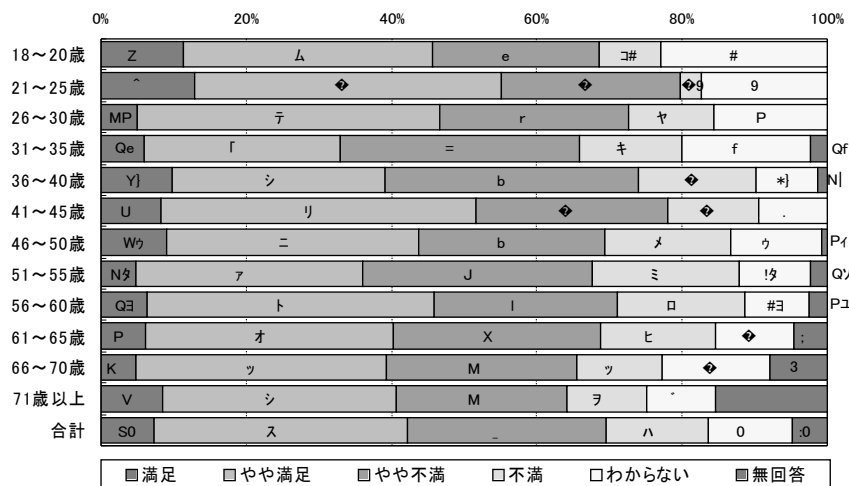


2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制

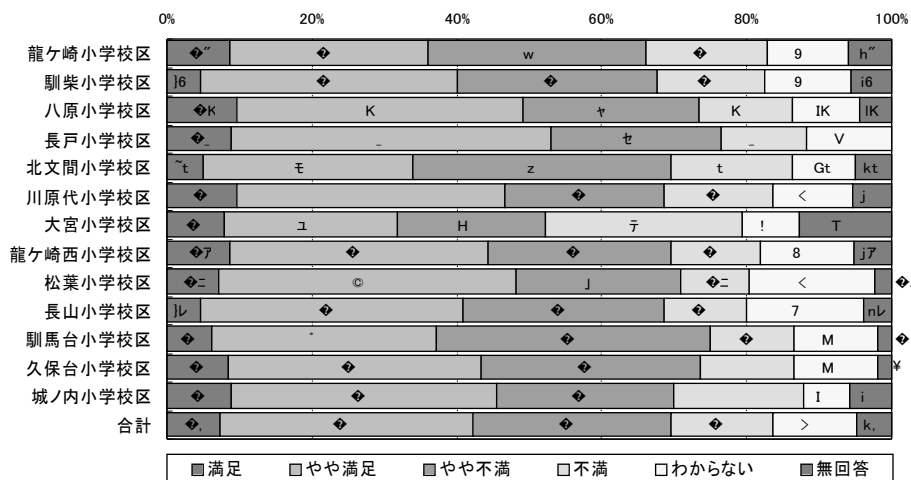
- ・病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制については、約4割（42.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（41.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では7.8ポイント高く、「やや不満・不満」では7.9ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や41～45歳で「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、36～40歳や51～55歳で「やや不満・不満」と回答している人の割合が5割を超えている。
- ・居住地区別にみると、八原や長戸、松葉小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、北文間小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

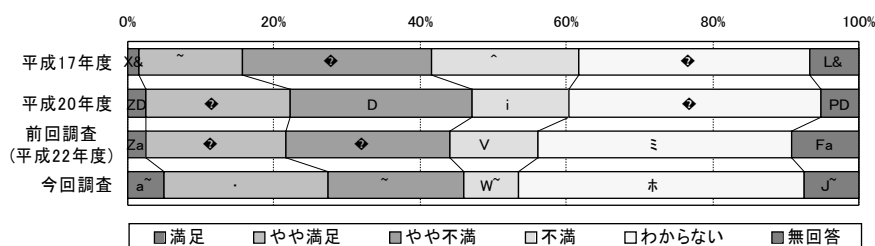


■居住地区とのクロス集計結果

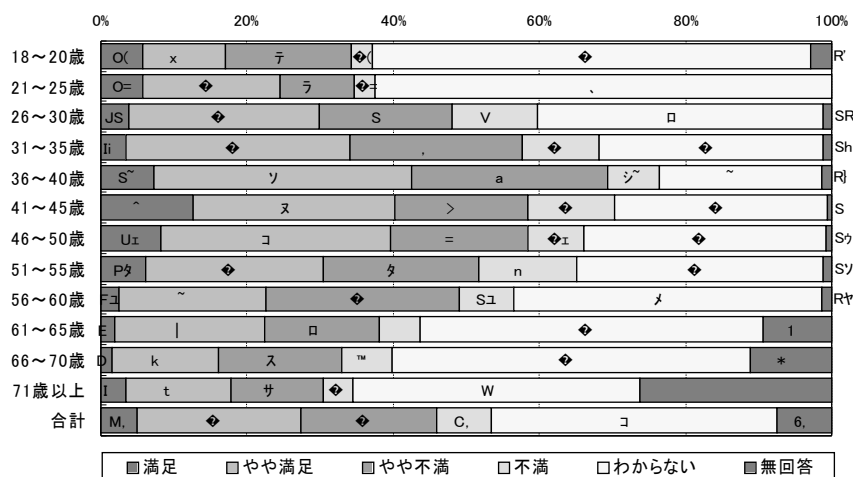


3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス

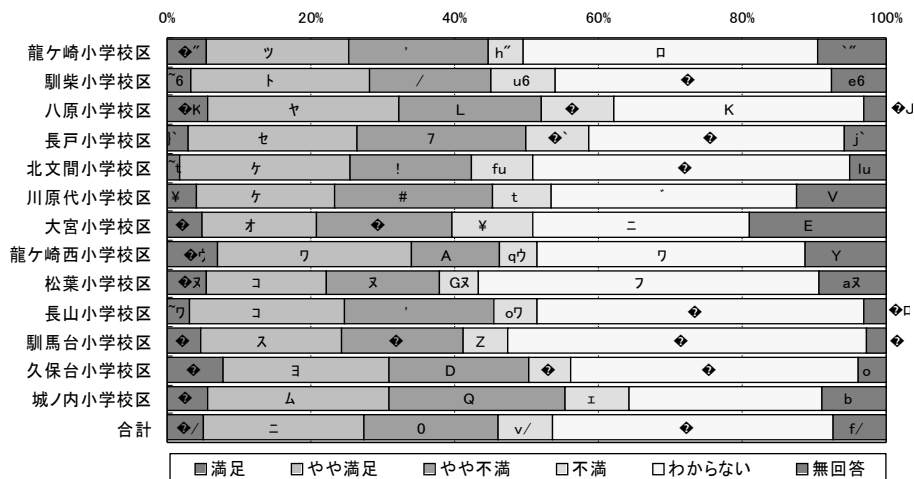
- 子どもを産み、育てやすい施設・サービスについては、約3割（27.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（26.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では5.8ポイント高く、「やや不満・不満」では8.5ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると、36～50歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- 居住地区別にみると、八原や龍ヶ崎西小学校区では「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、長戸や城ノ内小学校区では「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

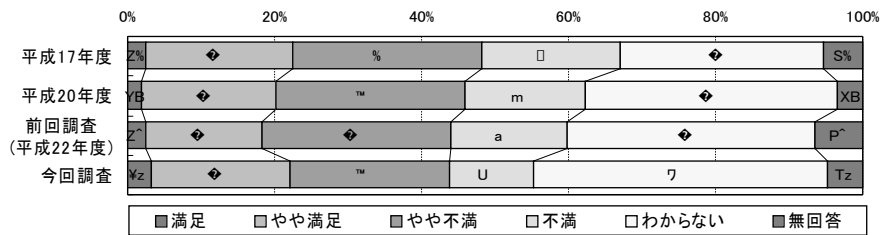


■居住地区とのクロス集計結果

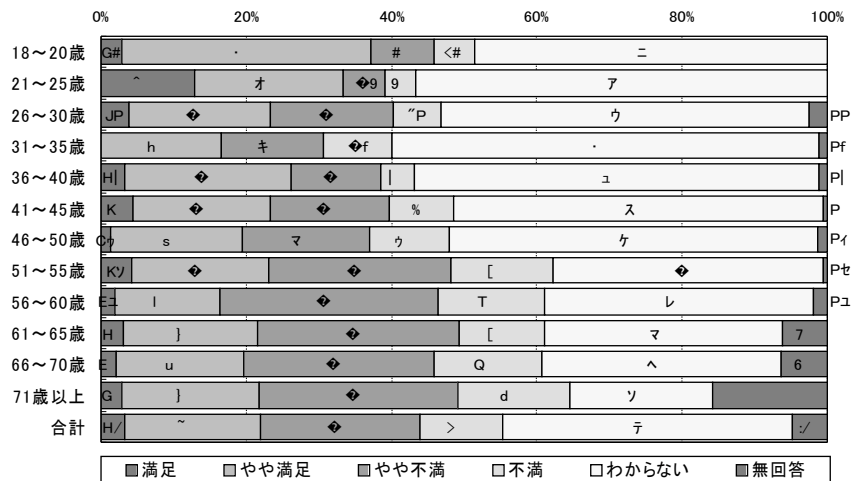


4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス

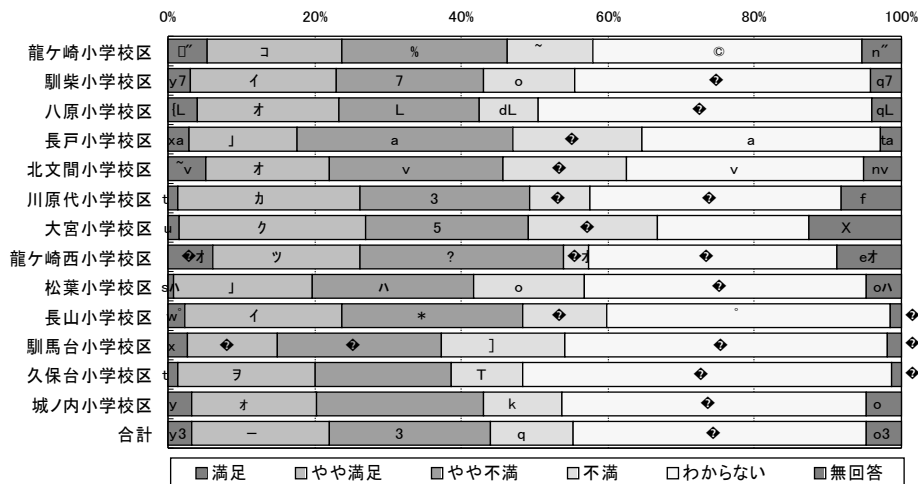
- ・お年寄りが生活しやすい施設・サービスについては、約2割（22.0%）の人が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（33.3%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.7ポイント高く、「やや不満・不満」では8.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、51歳以上の年齢層において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や北文間、大宮小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

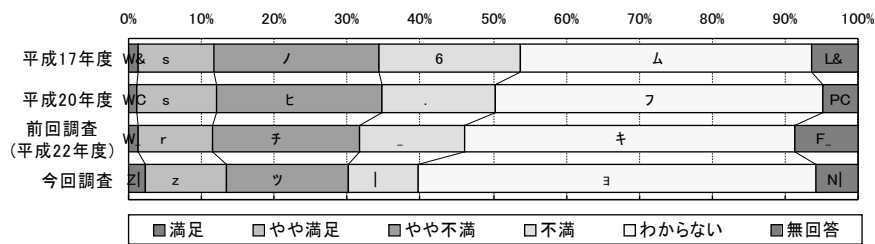


■居住地区とのクロス集計結果

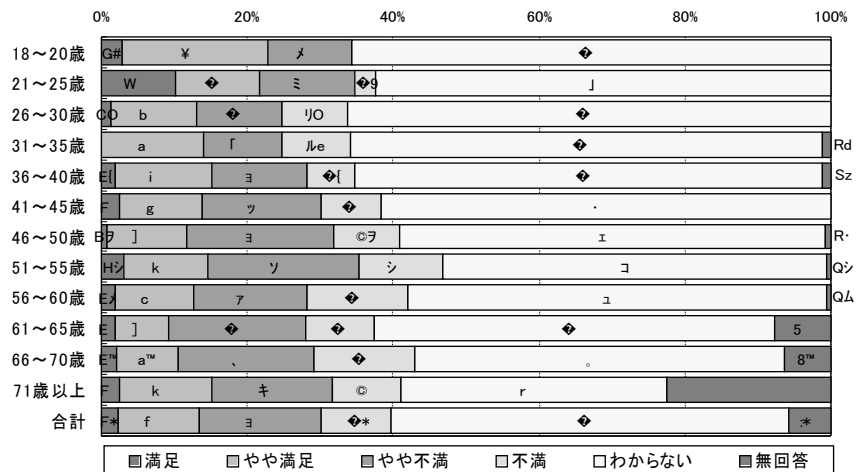


5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス

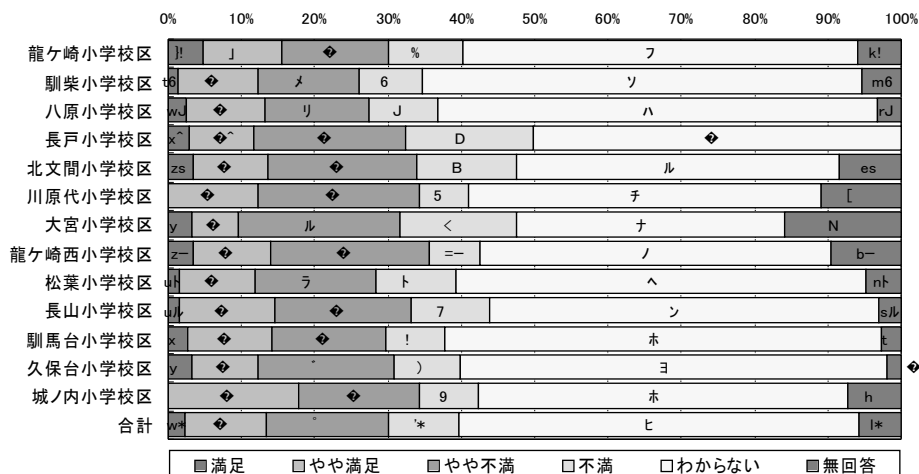
- ・障がいのある人が生活しやすい施設・サービスについては、約1割（13.5%）の人が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（26.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント高く、「やや不満・不満」では8.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、51～55歳や66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、長戸や北文間、大宮小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

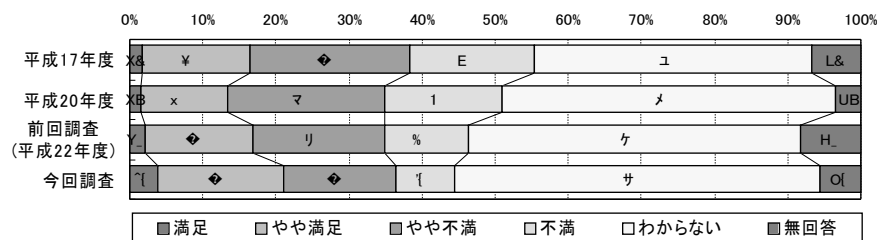


■居住地区とのクロス集計結果

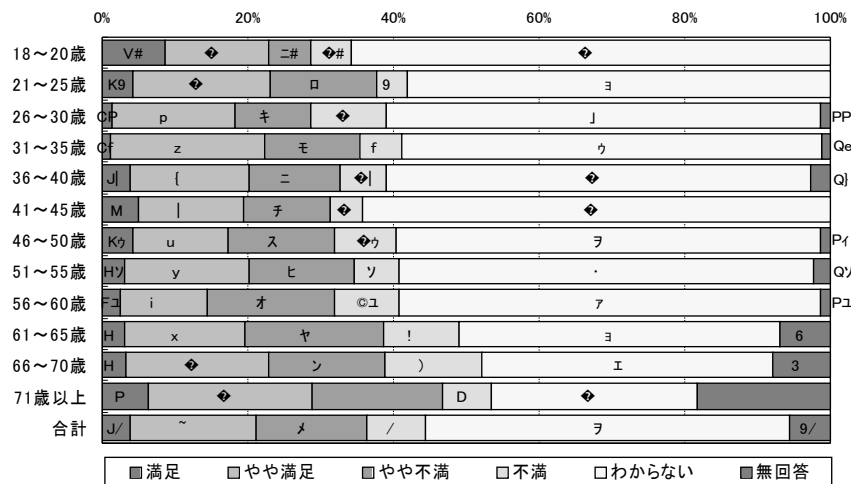


6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障

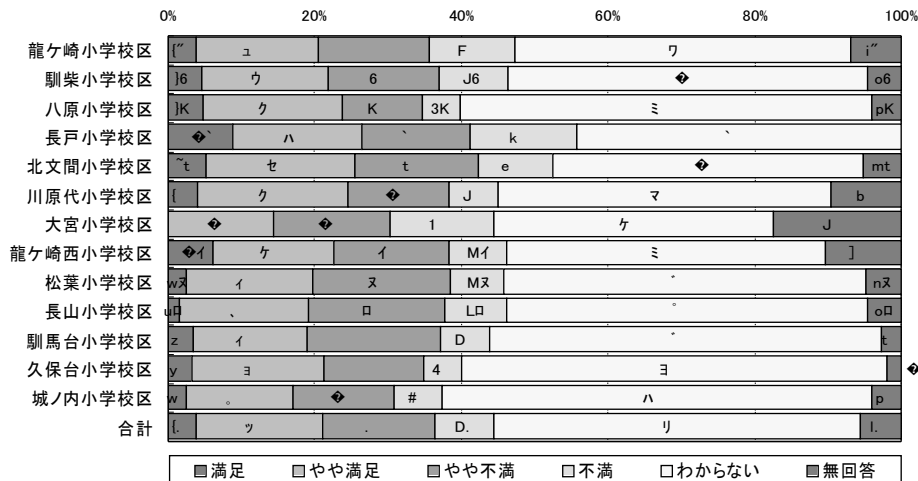
- ・国民健康保険や生活保護などの生活保障については、約2割（21.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では4.3ポイント高く、「やや不満・不満」では6.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっているが、長戸や大宮小学校区では「やや不満・不満」と回答している人の割合も他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



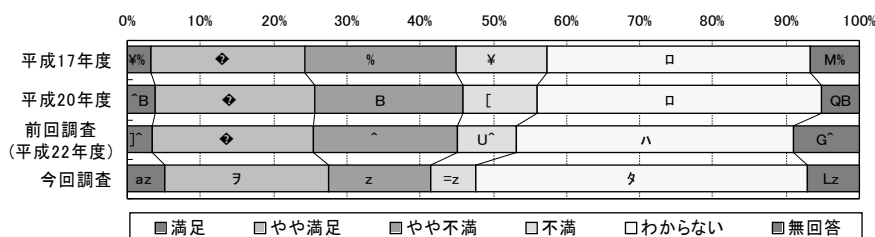
■居住地区とのクロス集計結果



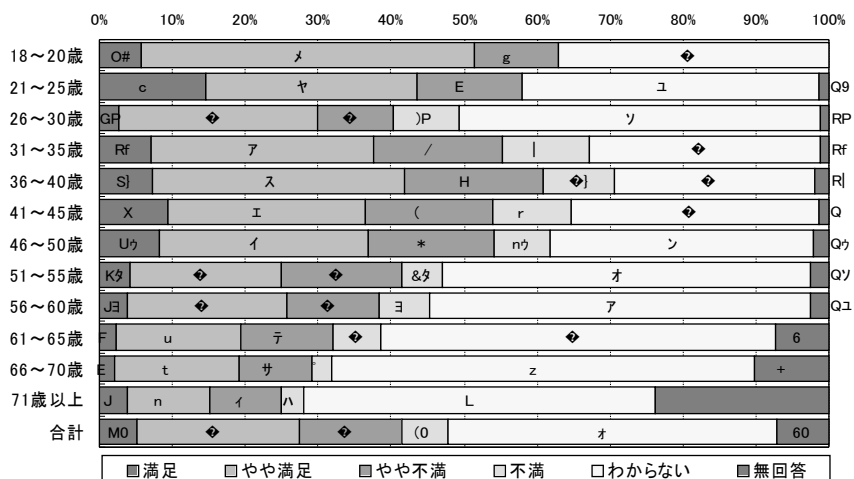
【教育・生涯学習・青少年育成】

7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設

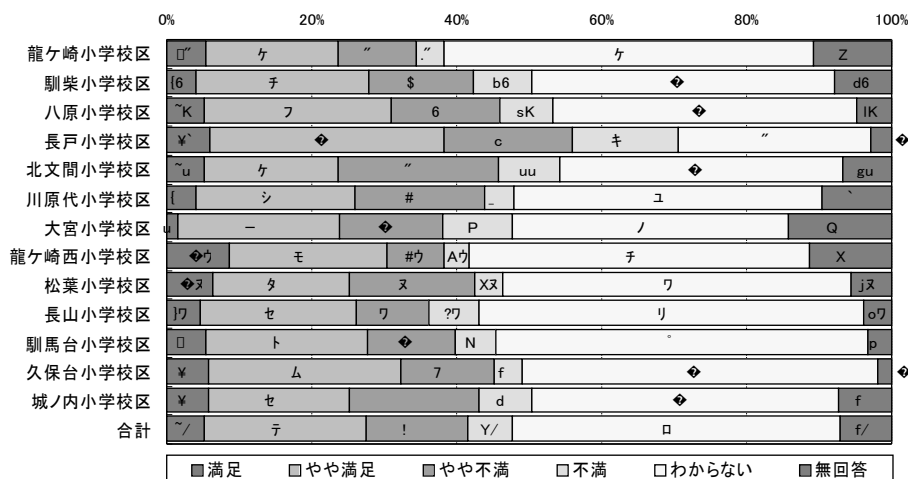
- ・小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設については、約3割（27.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（20.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.0ポイント高く、「やや不満・不満」では7.5ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や36～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層に比べて高くなっている一方で、31～45歳において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっているが、「不満・やや不満」と回答している人の割合も高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

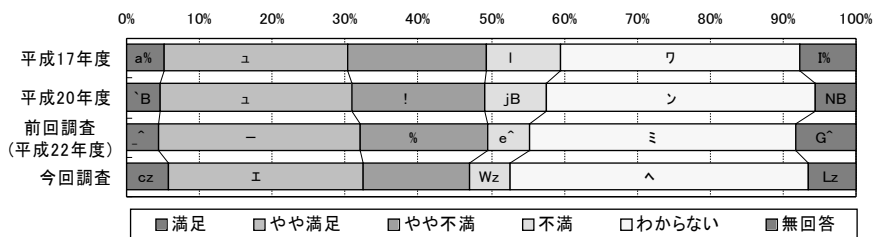


■居住地区とのクロス集計結果

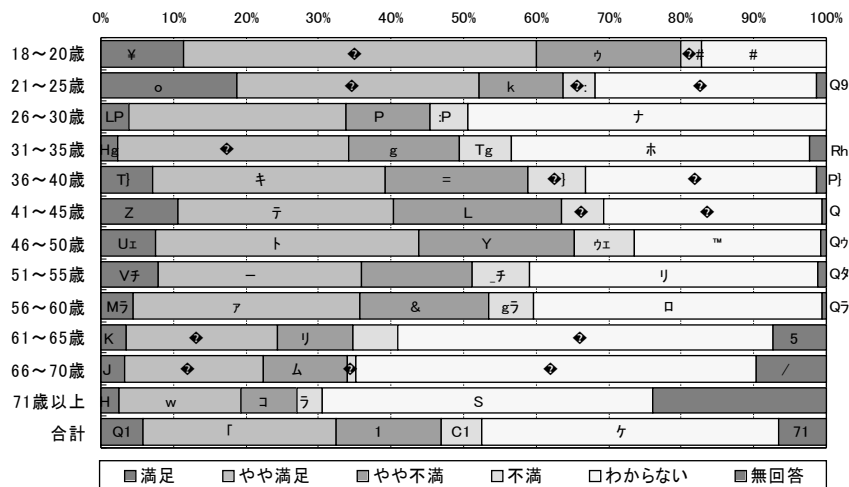


8. 小中学校の教育内容・施設

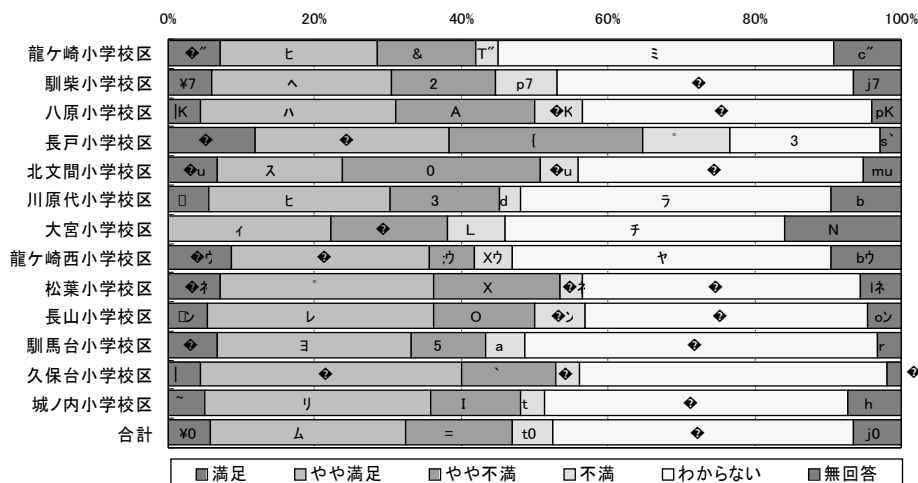
- ・小中学校の教育内容・施設については、約3割（32.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（20.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では0.3ポイント高く、「やや不満・不満」では3.1ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～20歳や21～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、36～50歳において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、久保台や長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっているが、長戸小学校区では「やや不満・不満」と回答している人の割合も同ポイントで高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

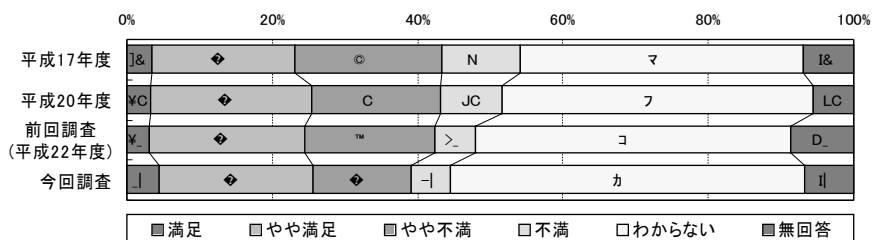


■居住地区とのクロス集計結果

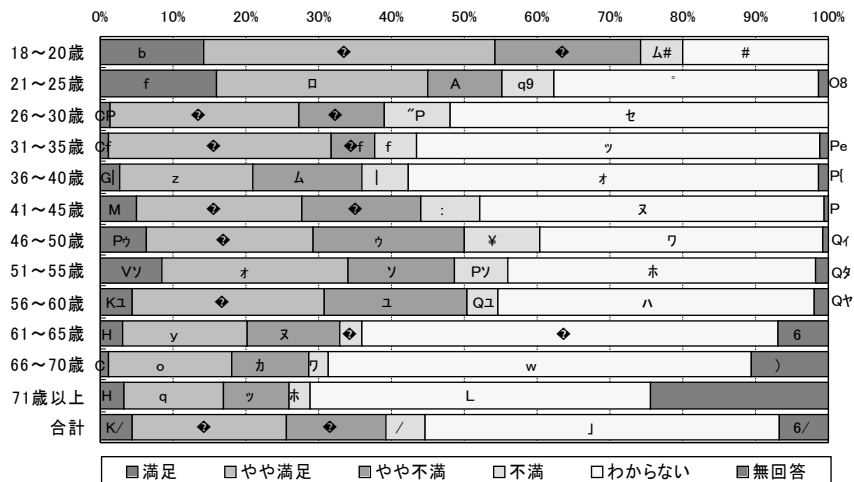


9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設

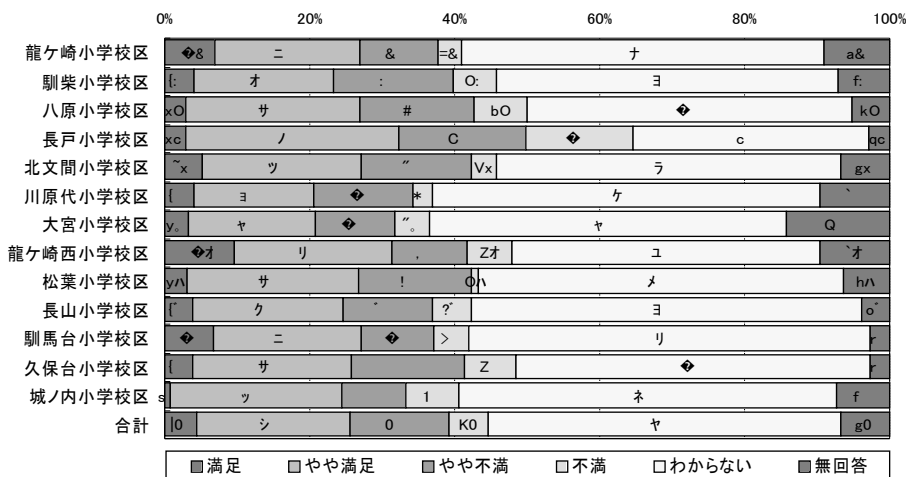
- ・高等学校・高等教育機関の教育内容・施設については、約3割(25.6%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(19.0%)が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査(平成22年度)に比べて「満足・やや満足」では1.2ポイント高く、「やや不満・不満」では4.6ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。また、26～40歳や61～70歳の年齢層では「わからない」と回答している人が5割以上となっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

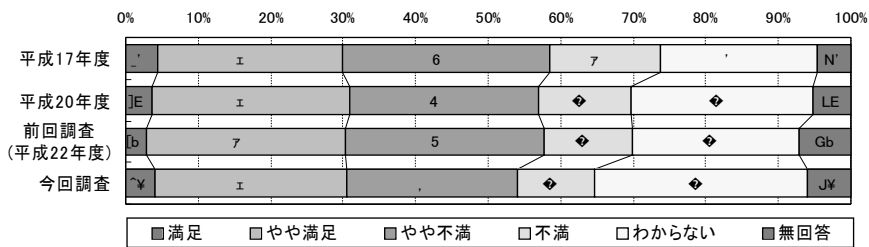


■居住地区とのクロス集計結果

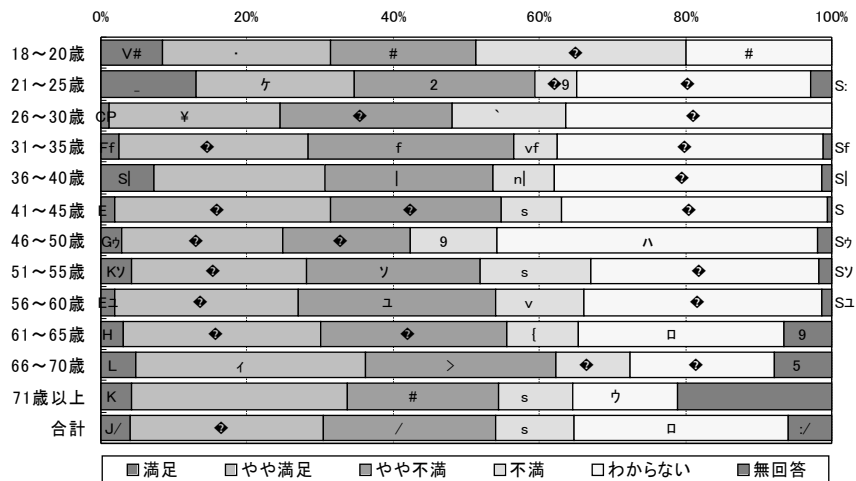


10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所

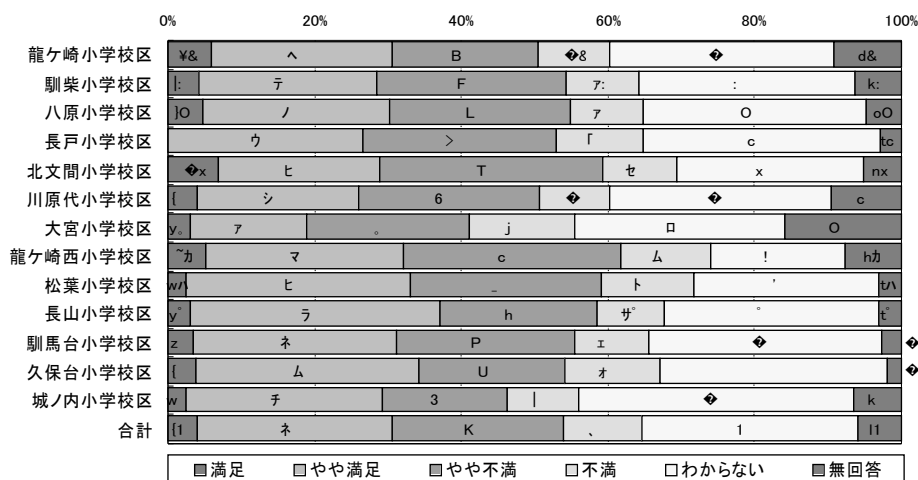
- ・生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所については、約3割(30.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(34.2%)が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査(平成22年度)に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント高く、「やや不満・不満」では5.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や66歳以上において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長山や久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

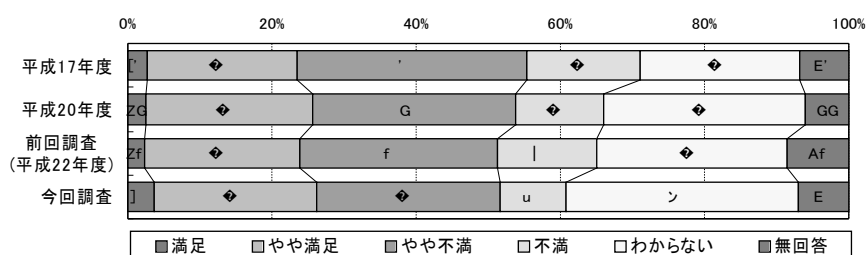


■居住地区とのクロス集計結果

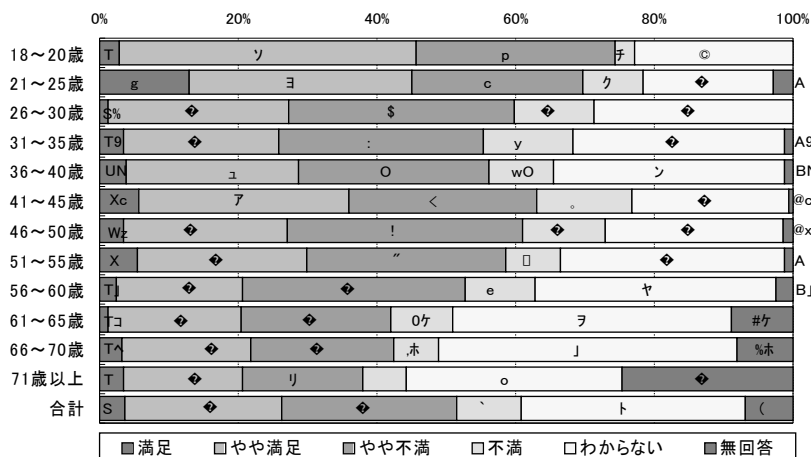


1.1. 若者が健全に育つ環境

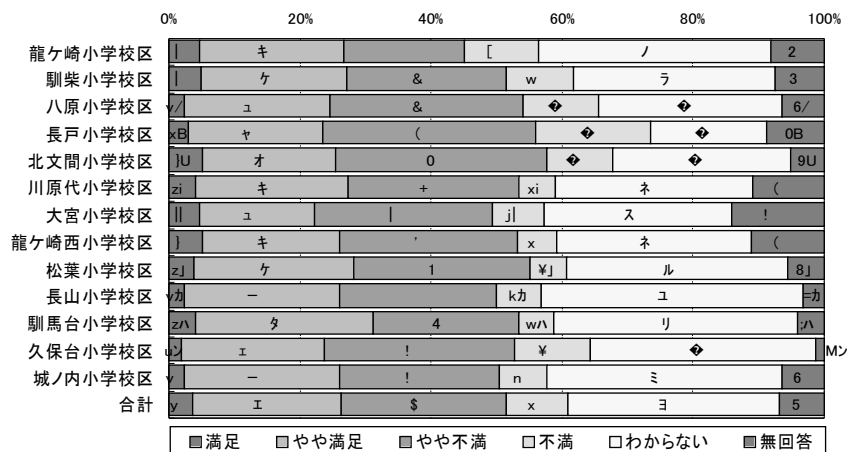
- ・若者が健全に育つ環境については、約2割（26.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（34.6%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.3ポイント高く、「やや不満・不満」では6.6ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。一方で、26～30歳や46～50歳では「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の年齢層よりも高くなっている。
- ・居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、長戸小学校区では「やや不満・不満」と回答している人の割合が5割を超え、他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

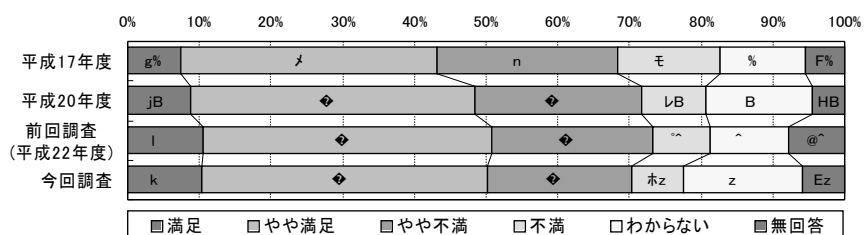


■居住地区とのクロス集計結果

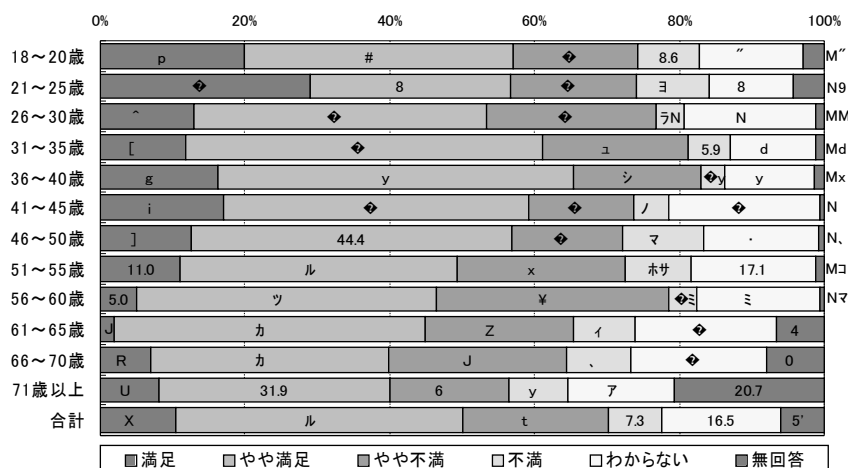


1.2. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設

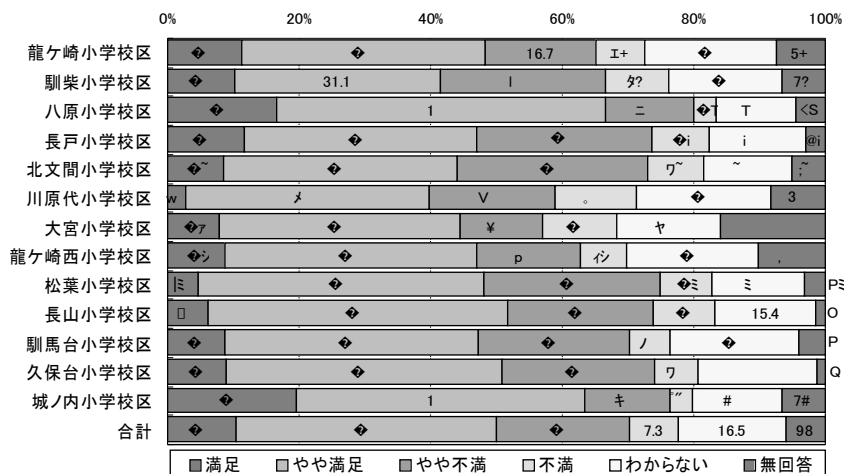
- ・体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設については、約5割（50.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（27.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では0.6ポイント、「やや不満・不満」では3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、31～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。また、41歳以上では年齢層が高くなるにつれて「満足・やや満足」と回答している人の割合が低くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

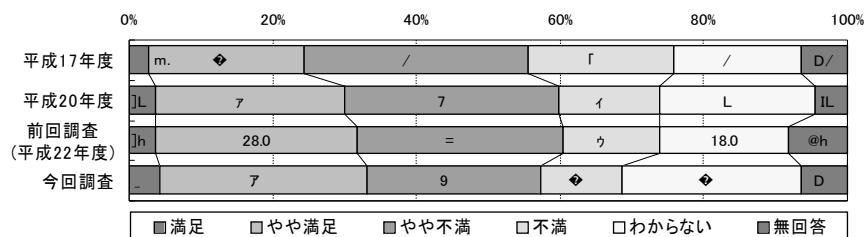


■居住地区とのクロス集計結果

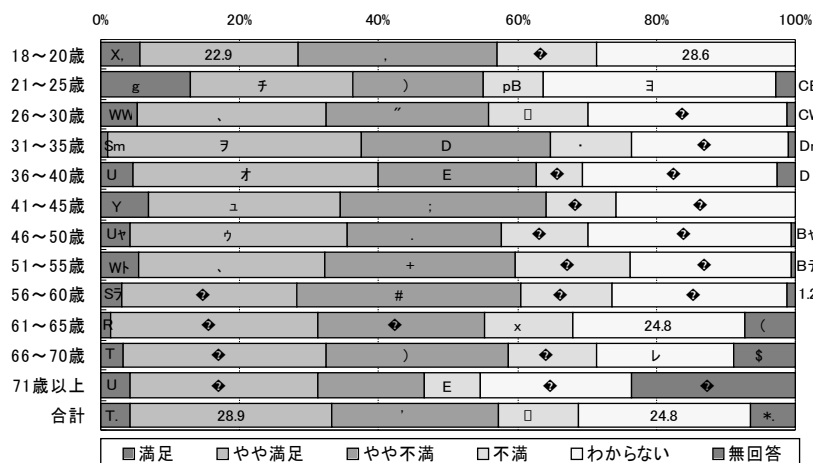


1.3. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設

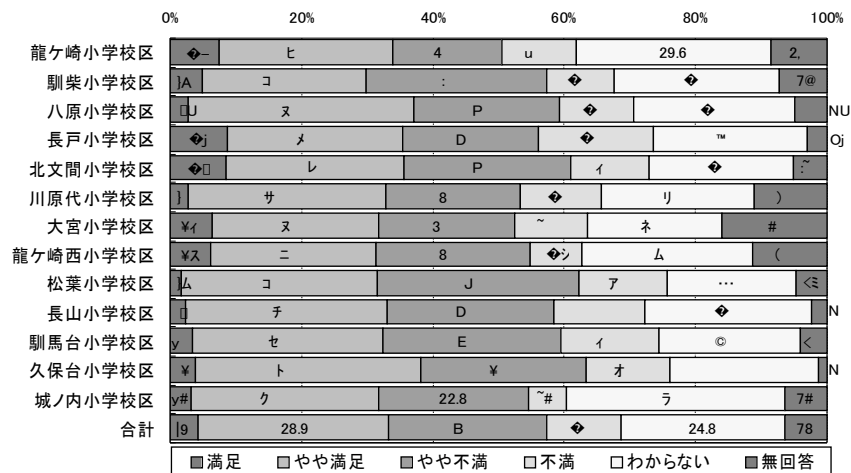
- ・芸術や文化に触れ親しむ機会・施設については、約3割（33.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（35.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では1.5ポイント高く、「やや不満・不満」では6.6ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、31～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、久保台や八原小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、松葉や駒馬台では「不満・やや不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

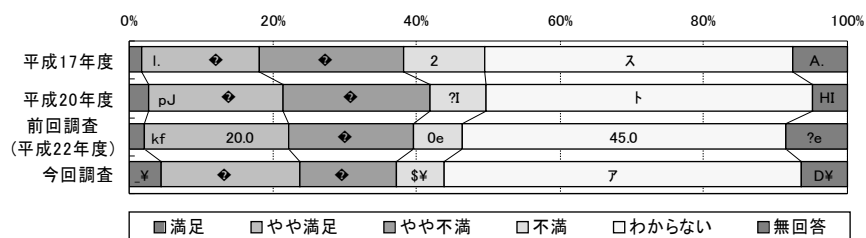


■居住地区とのクロス集計結果

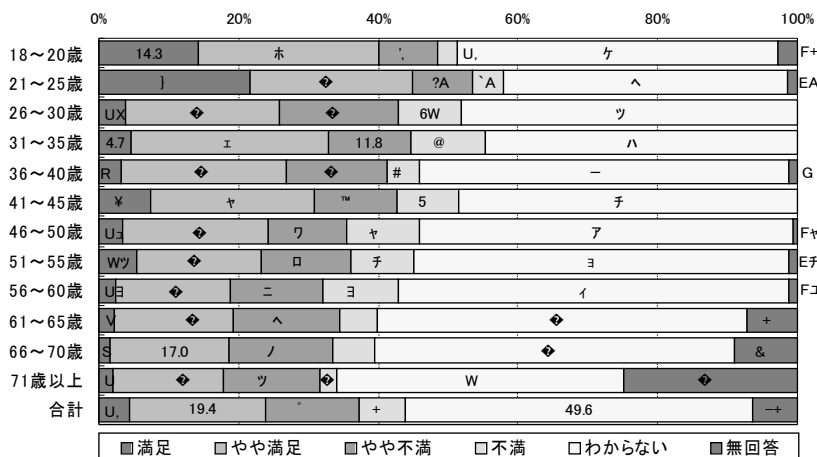


1.4. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境

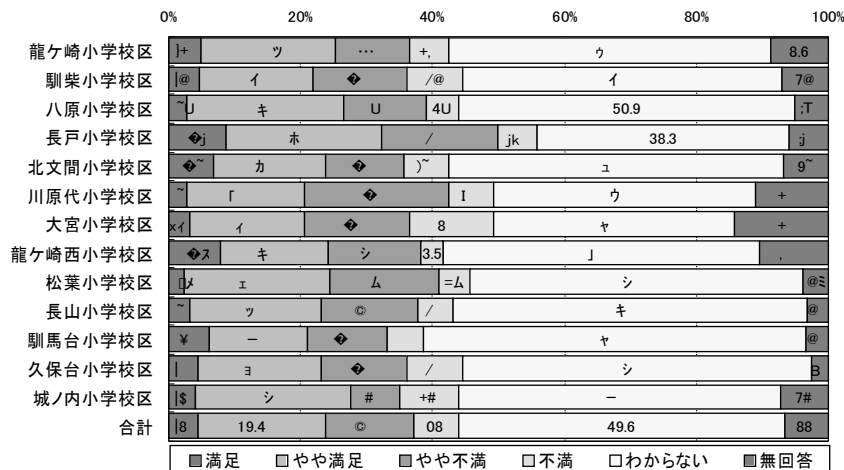
- ・男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境については、約2割（23.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（20.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント高く、「やや不満・不満」では4.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



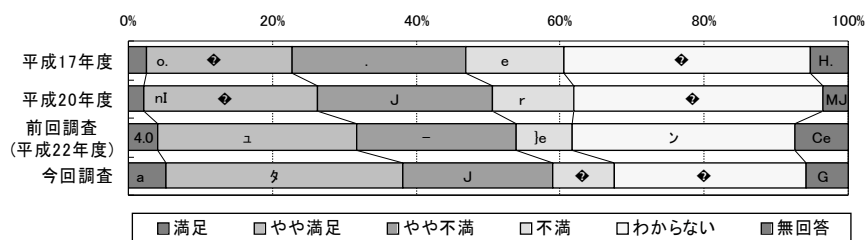
■居住地区とのクロス集計結果



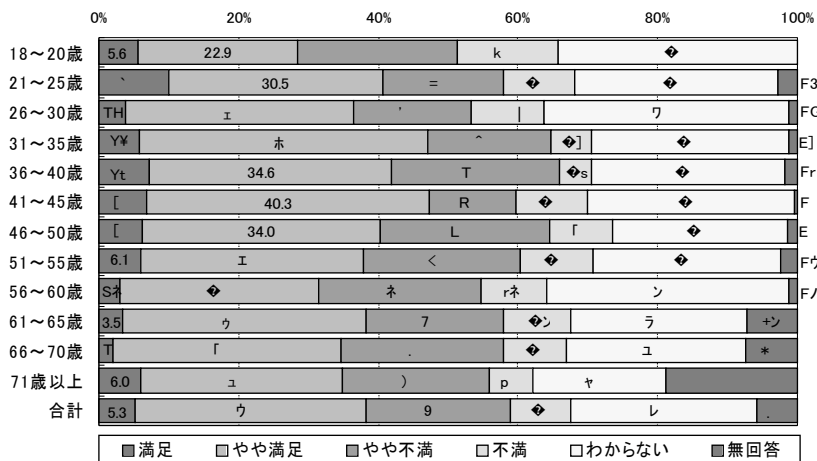
【防災・防犯】

1.5. 台風や地震など自然災害への対策

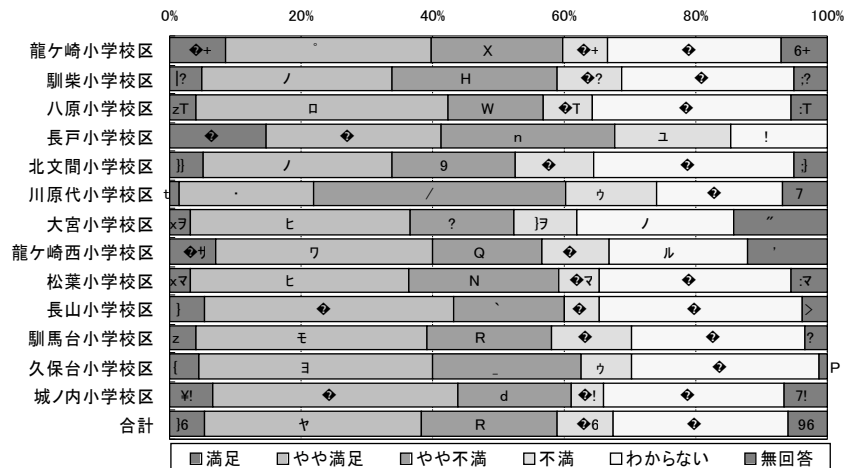
- ・台風や地震などの自然災害への対策については、約4割（38.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（29.3%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では6.6ポイント高く、「やや不満・不満」では0.7ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、31～35歳や41～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や長山、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

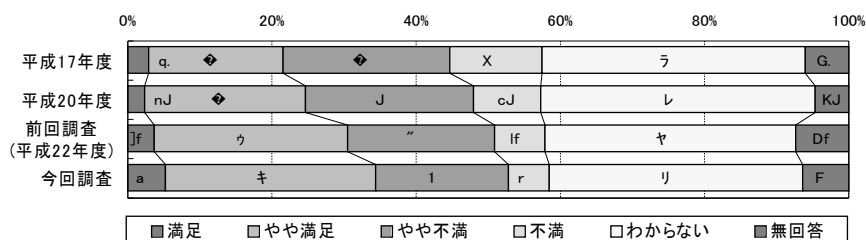


■居住地区とのクロス集計結果

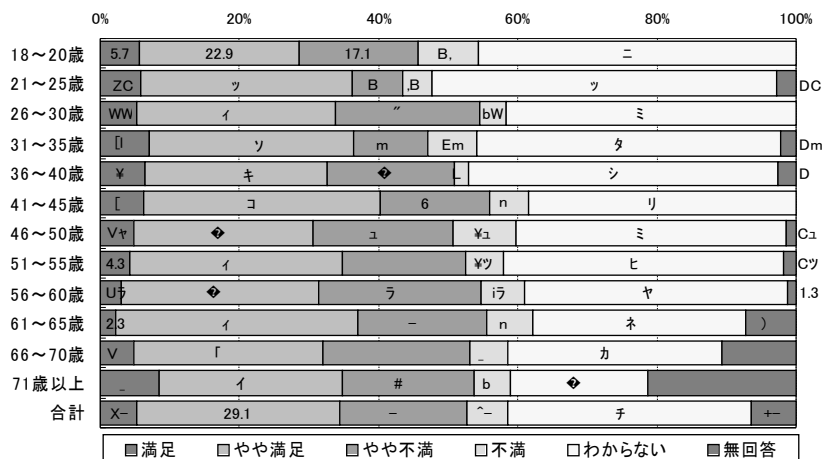


1 6. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制

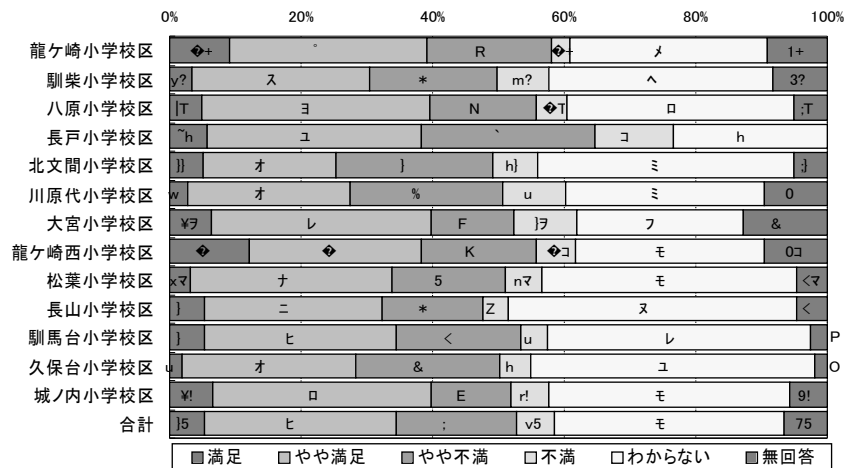
- ・火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制については、約3割（34.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.8ポイント高く、「やや不満・不満」では3.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

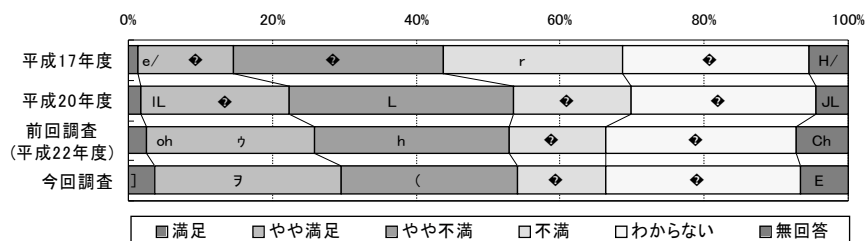


■居住地区とのクロス集計結果

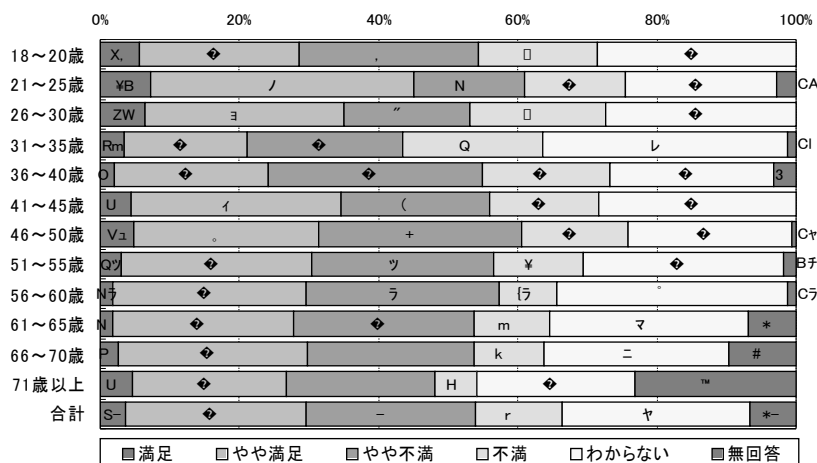


1.7. 犯罪や非行防止などの治安対策

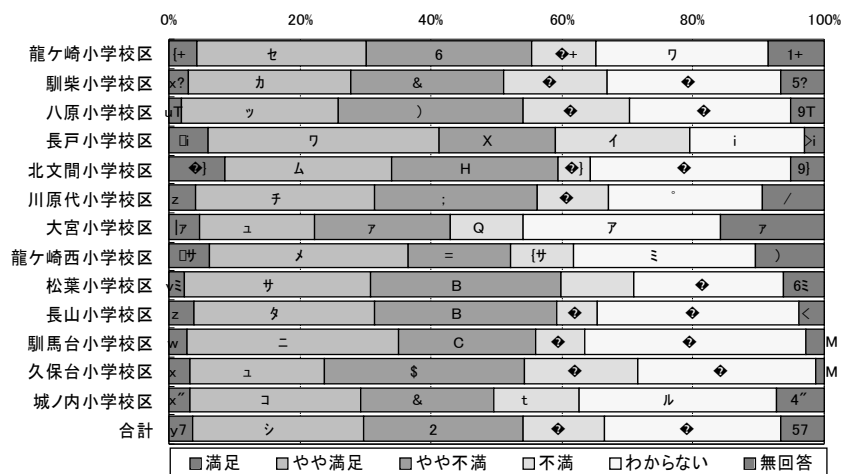
- ・犯罪や非行防止などの治安対策については、約3割（29.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（36.8%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.8ポイント高く、「やや不満・不満」では3.8ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、36～40歳において「やや不満・不満」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や龍ヶ崎西、駒馬台、北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

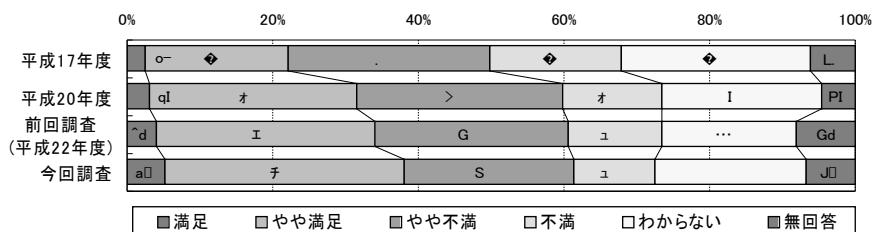


■居住地区とのクロス集計結果

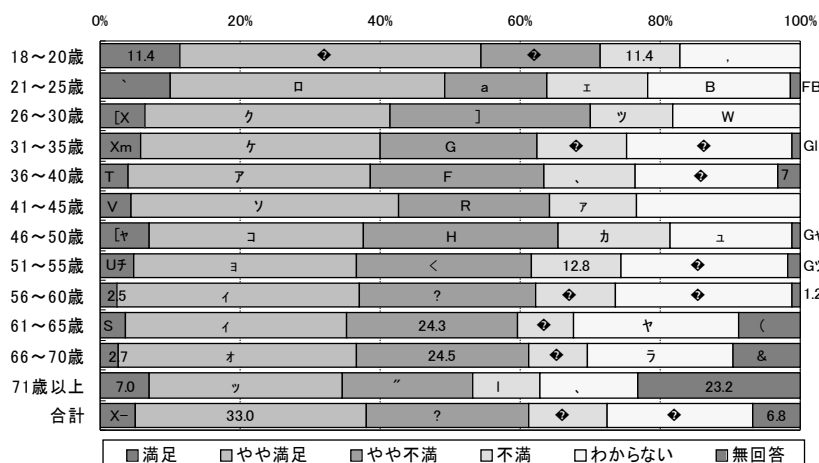


18. 交通安全対策

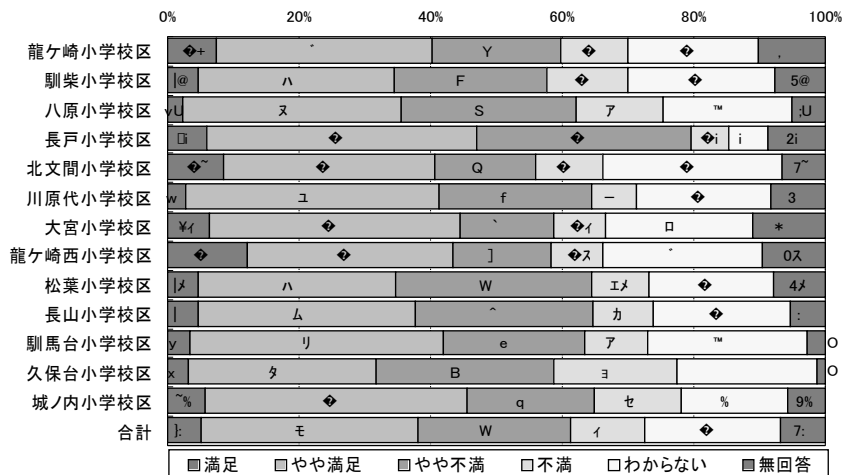
- 交通安全対策については、約4割（38.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（34.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では4.0ポイント高く、「やや不満・不満」では5.0ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると、18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、26～30歳や41～45歳において「やや不満・不満」と回答する人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- 居住地区別にみると、長戸や城ノ内、大宮、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



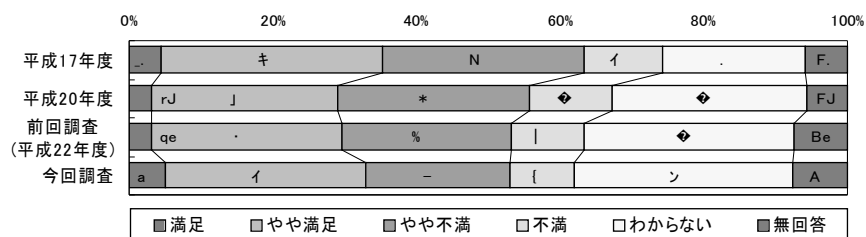
■居住地区とのクロス集計結果



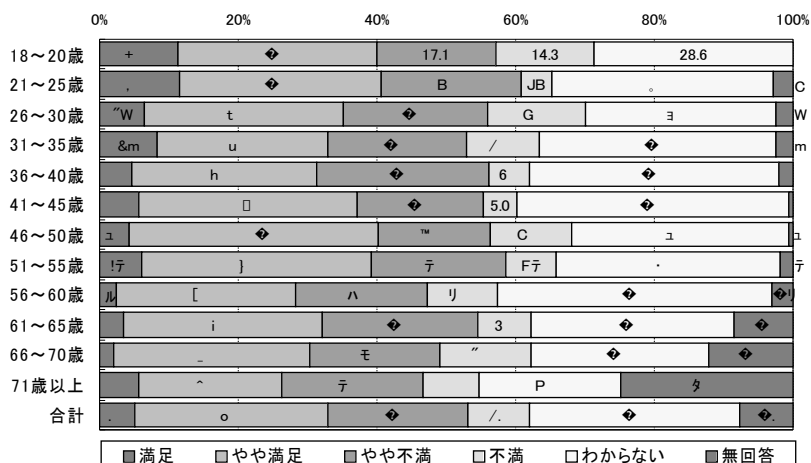
【環境対策・生活環境・自然環境】

1.9. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策

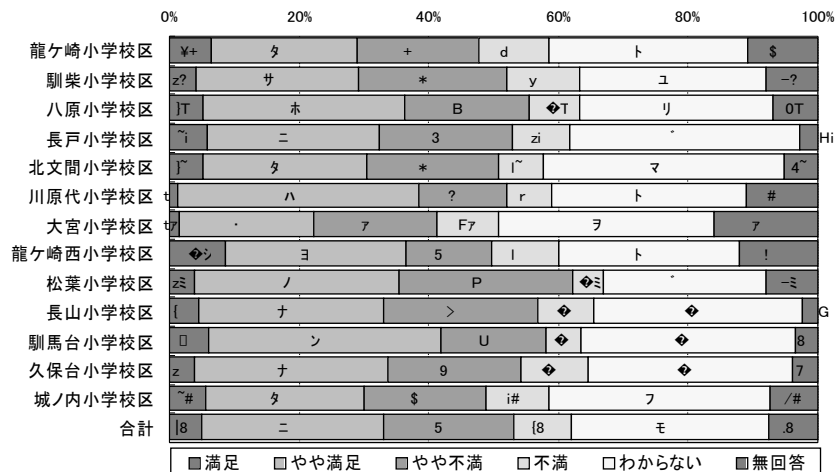
- ・大気・水質汚染や騒音などの公害対策については、約3割（33.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（29.0%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.4ポイント高く、「やや不満・不満」では4.8ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や46～50歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、川原代や駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、駒柴や松葉、長山、久保台小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

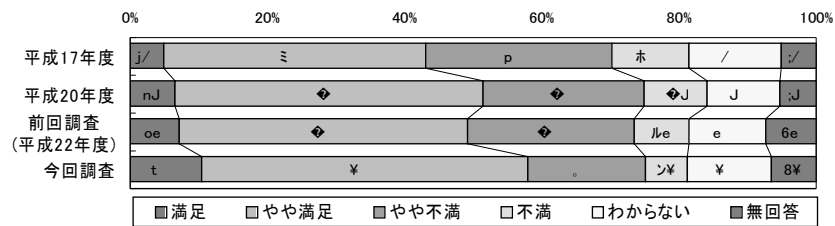


■居住地区とのクロス集計結果

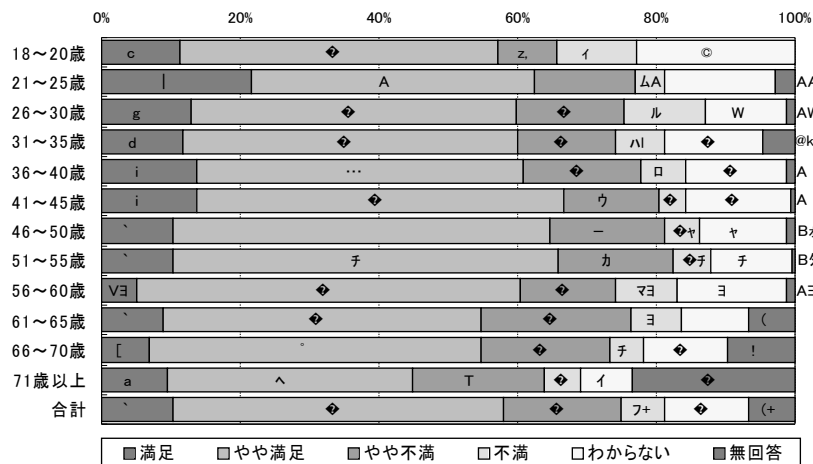


20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生

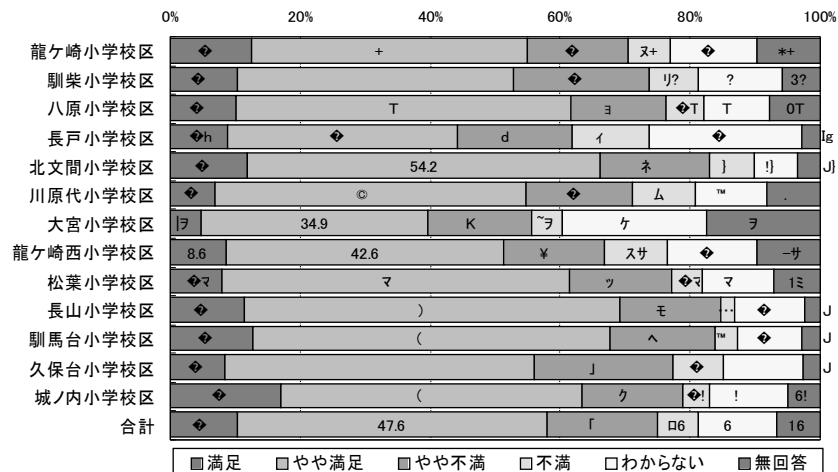
- ・地域をきれいにする活動や公衆衛生については、約6割（58.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では8.8ポイント高く、「やや不満・不満」では9.1ポイント低くなっている
- ・年齢別にみると、41～55歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や北文間、松葉、長山、駒馬台や城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

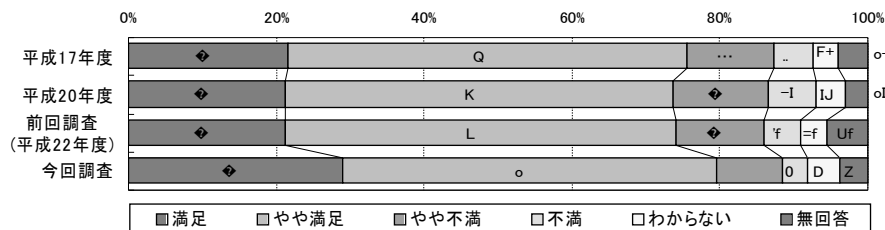


■居住地区とのクロス集計結果

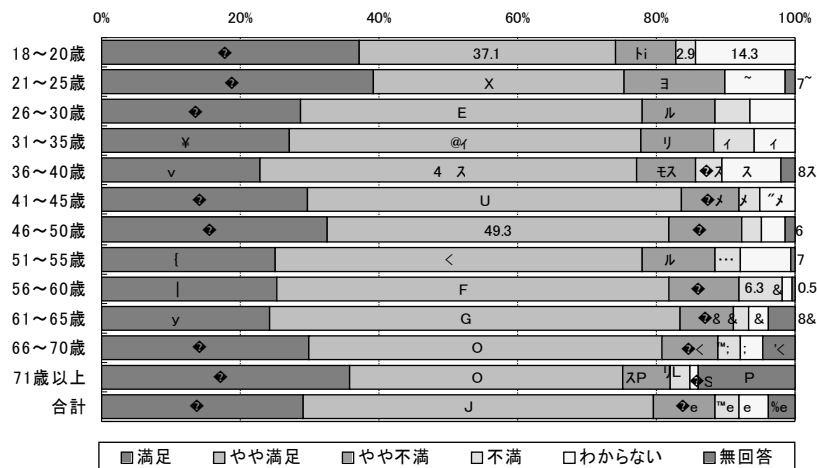


2.1. ごみ収集サービスや資源リサイクル

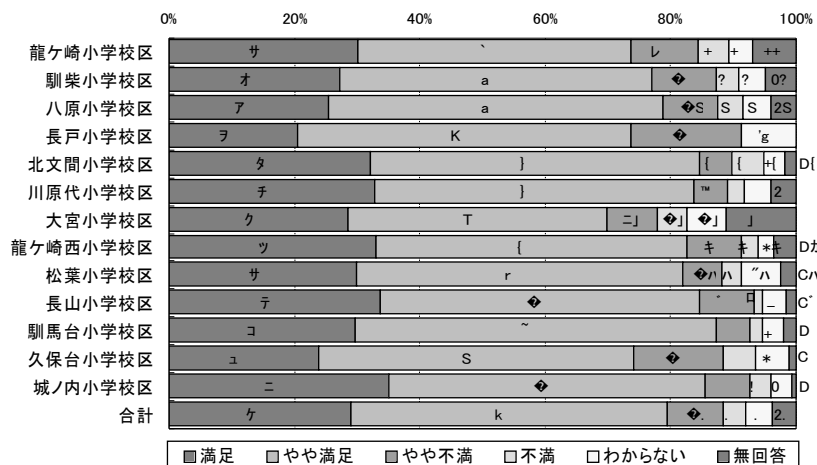
- ・ごみ収集サービスや資源リサイクルについては、約8割（79.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約1割（12.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では5.4ポイント高く、「やや不満・不満」では4.5ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層でも7割以上の人々が「満足・やや満足」と回答しており、特に41～45歳や61～65歳では8割を越えている。
- ・居住地区別にみると、すべての地区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が7割以上となっている。



■年齢とのクロス集計結果

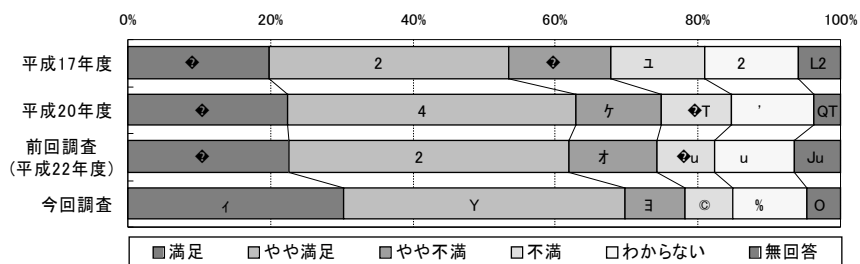


■居住地区とのクロス集計結果

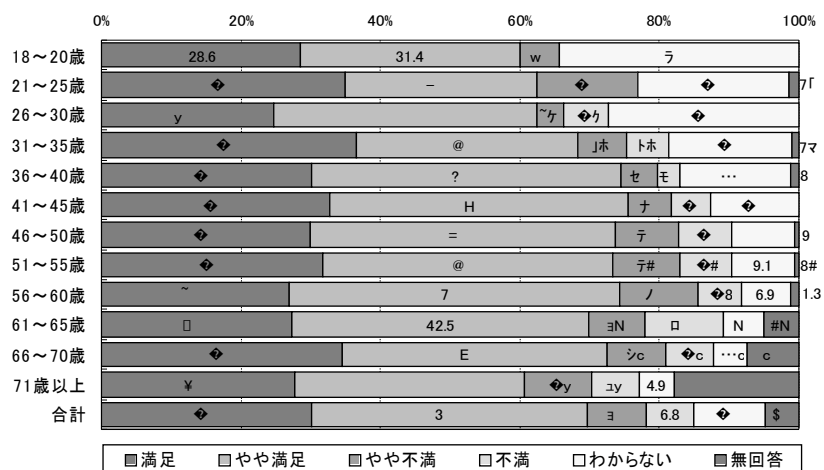


2.2. 上水道の整備

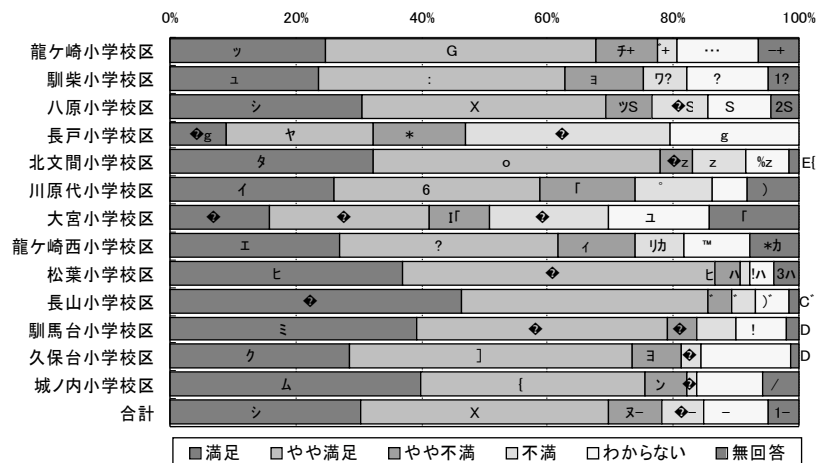
- ・上水道の整備については、約7割（69.7%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（15.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では7.8ポイント高く、「やや不満・不満」では5.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、36～60歳や66～70歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、北文間や松葉、長山、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

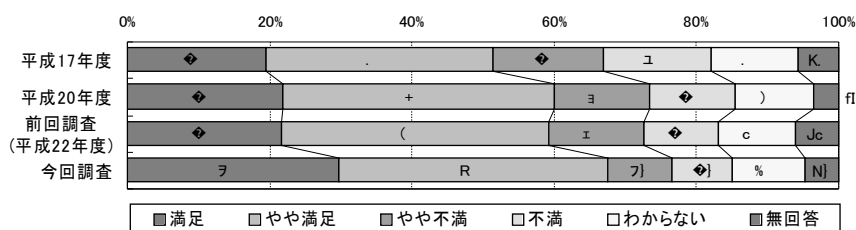


■居住地区とのクロス集計結果

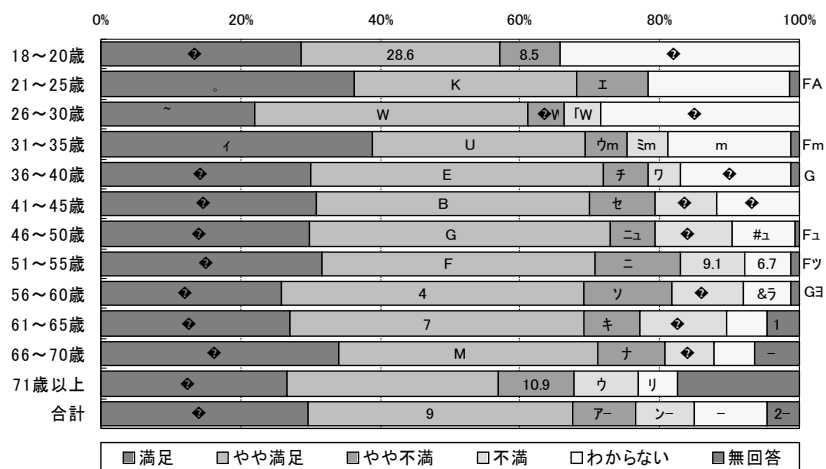


23. 下水道の整備

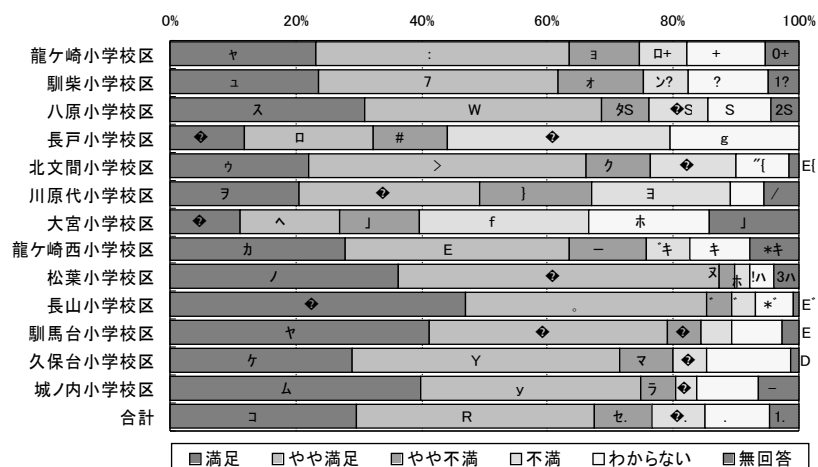
- ・下水道の整備については、約7割（67.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（17.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では8.2ポイント高く、「やや不満・不満」では6.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～20歳や71歳以上を除く年齢層において「満足・やや満足」と回答している人の割合が6割を超えており、特に、36～40歳や46～55歳、66～70歳では約7割を越えている。
- ・居住地区別にみると、松葉や長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっており、特に松葉や長山小学校区では約8割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果

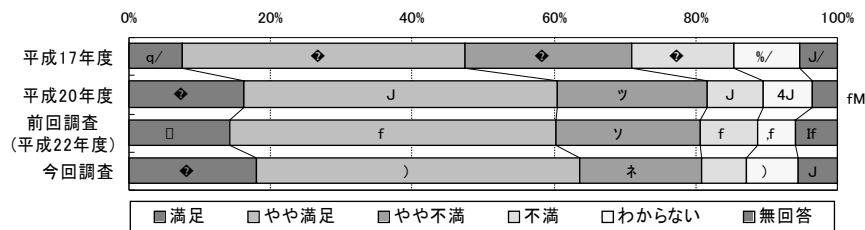


■居住地区とのクロス集計結果

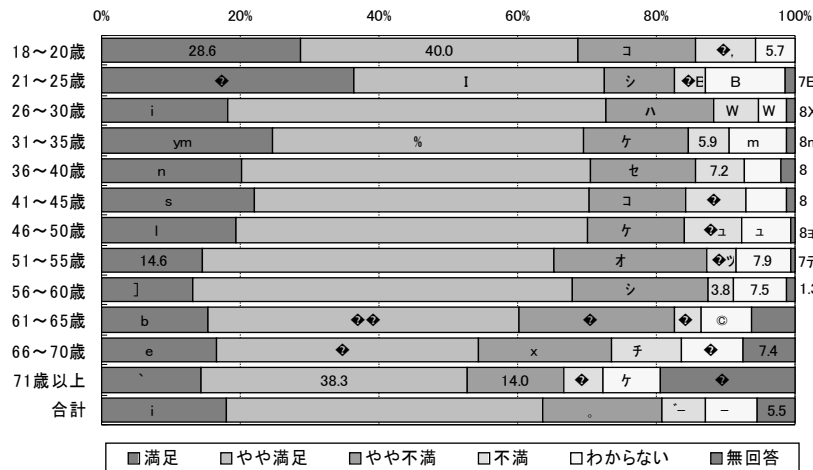


2.4. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備

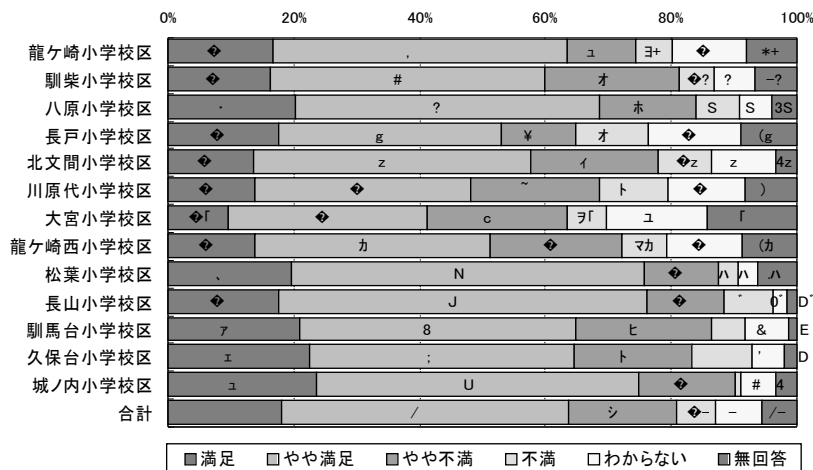
- ・緑に親しめる公園・緑地の保全・整備については、約6割（63.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.3ポイント高く、「やや不満・不満」では5.0ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、すべての年齢層において「満足・やや満足」と回答している人の割合が5割を越えており、特に、21～30歳や36～50歳では7割以上となっている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

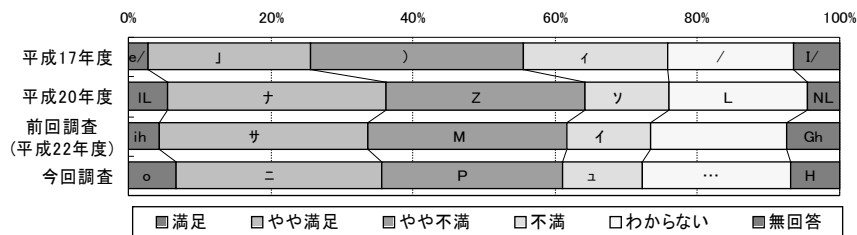


■居住地区とのクロス集計結果

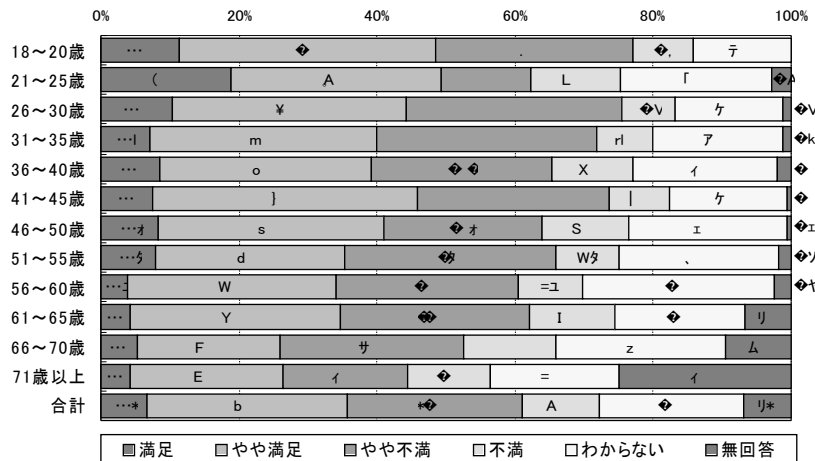


2.5. 水に親しめる河川環境の保全・整備

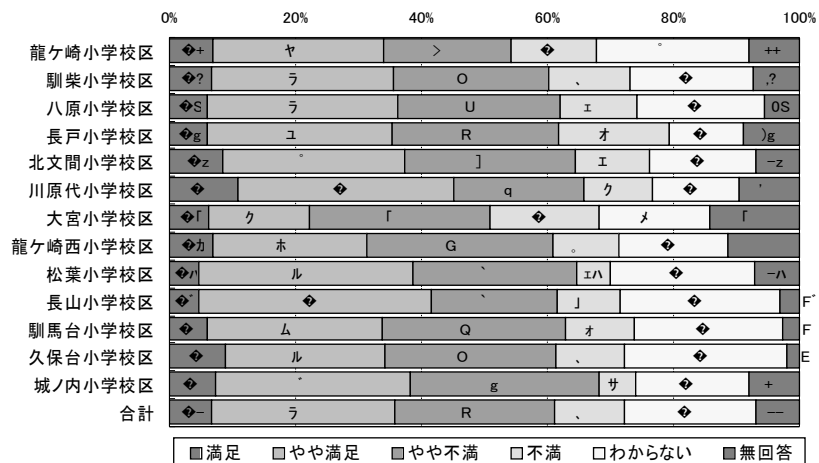
- ・水に親しめる河川環境の保全・整備については、約4割（35.7%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（36.6%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.1ポイント高く、「やや不満・不満」では3.2ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や41～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、川原代や長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

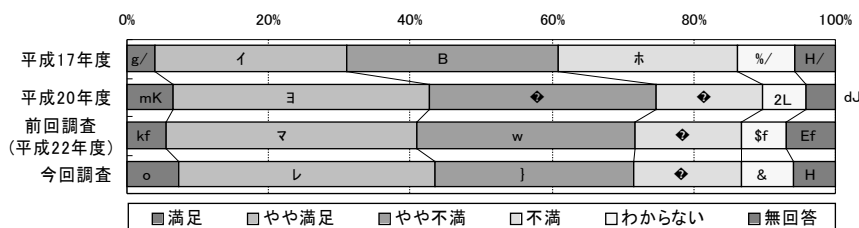


■居住地区とのクロス集計結果

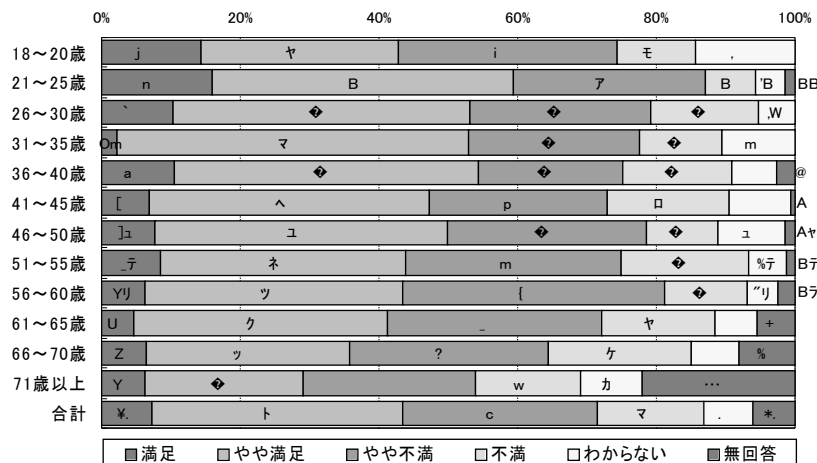


2.6. 街並みの美しさ

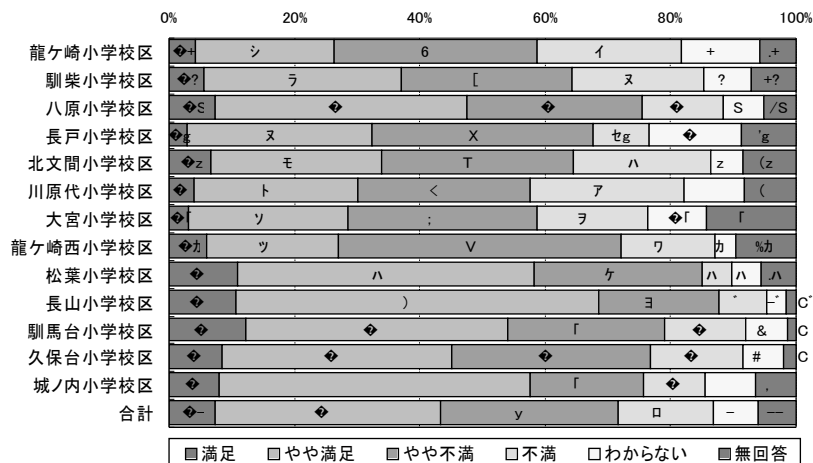
- ・街並みの美しさについては、約4割（43.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（43.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.4ポイント高く、「やや不満・不満」では2.4ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると年齢層が高くなるにつれて「満足・やや満足」と回答している人の割合が低くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、駒馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっており、特に長山小学校区では約7割となっている。



■年齢とのクロス集計結果

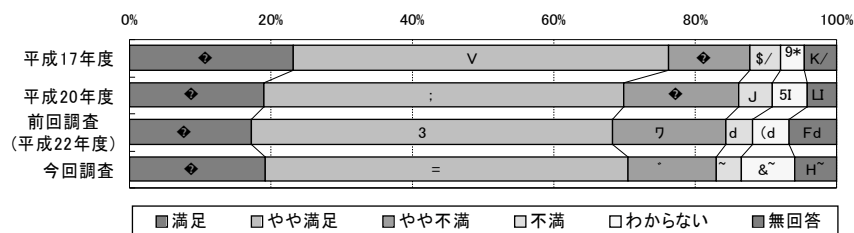


■居住地区とのクロス集計結果

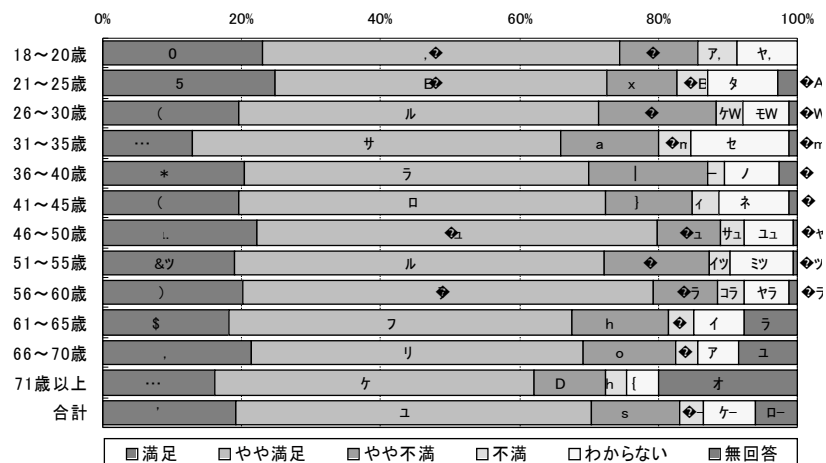


2.7. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境

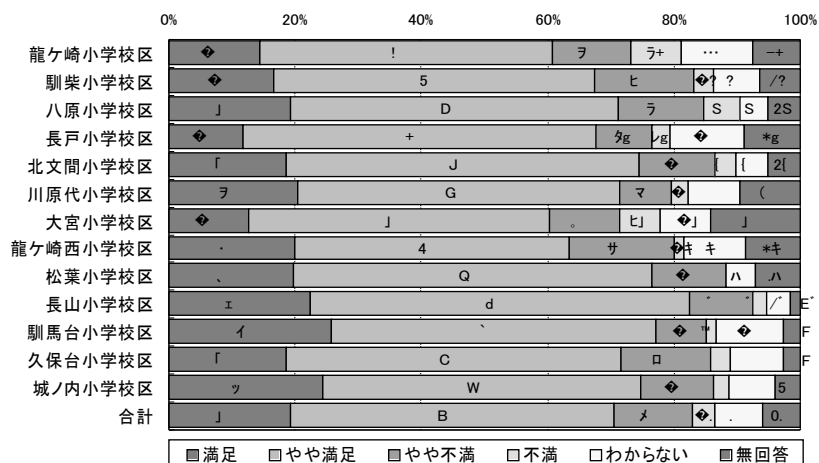
- ・空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境については、約7割（70.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（16.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.1ポイント高く、「やや不満・不満」では3.7ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層においても「満足・やや満足」と回答している人が6割を超えており、特に、46～50歳や56～60歳では約8割となっている。
- ・居住地区別にみると、八原や北文間、川原代、松葉、長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が7割を超えており、特に長山小学校区では8割以上となっている。



■年齢とのクロス集計結果

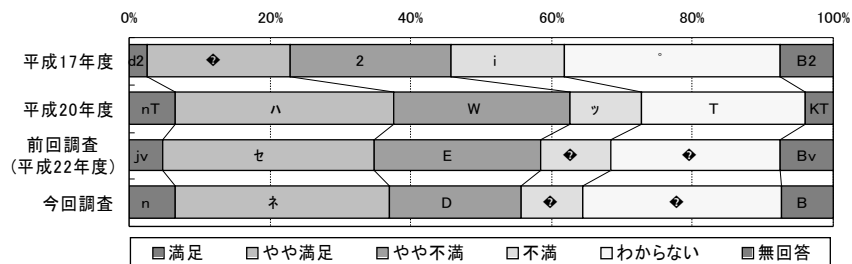


■居住地区とのクロス集計結果

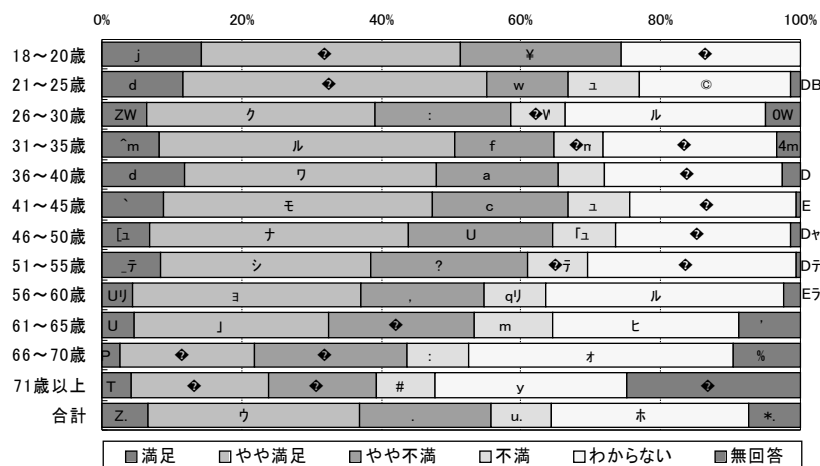


28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導

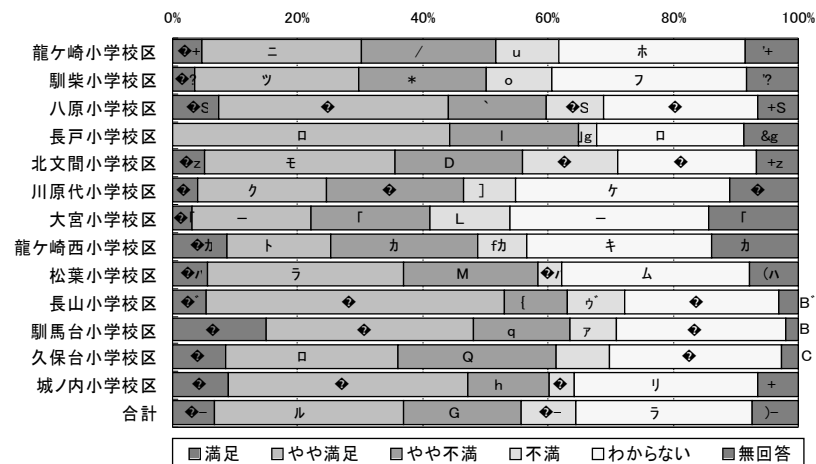
- ・自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導については、約4割（36.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（27.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.2ポイント高く、「やや不満・不満」では6.1ポイント低くなっている。
- ・年齢別に見ると、年齢層が高くなるにつれて「満足・やや満足」と回答している人の割合が低くなってきている。
- ・居住地区別にみると、八原や長戸、長山、駒馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



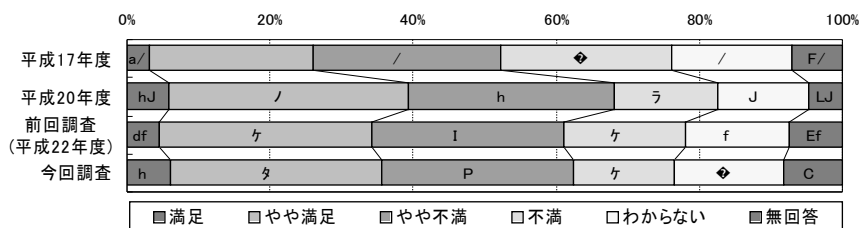
■居住地区とのクロス集計結果



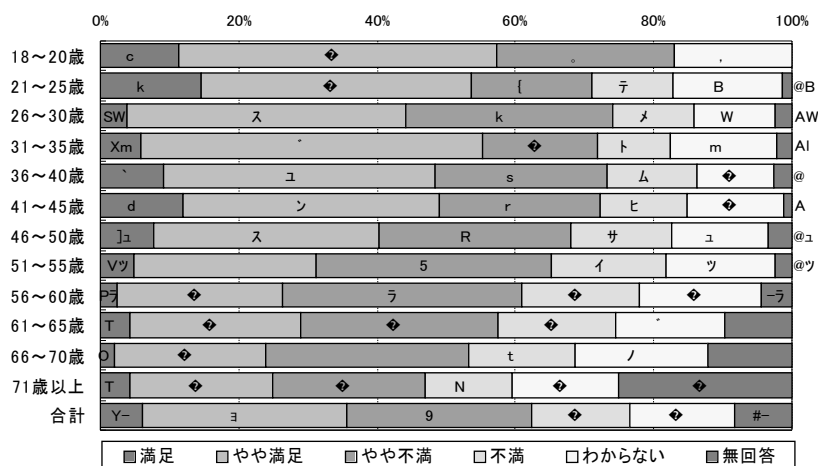
【住環境・道路整備・交通】

2.9. 市街地の整備

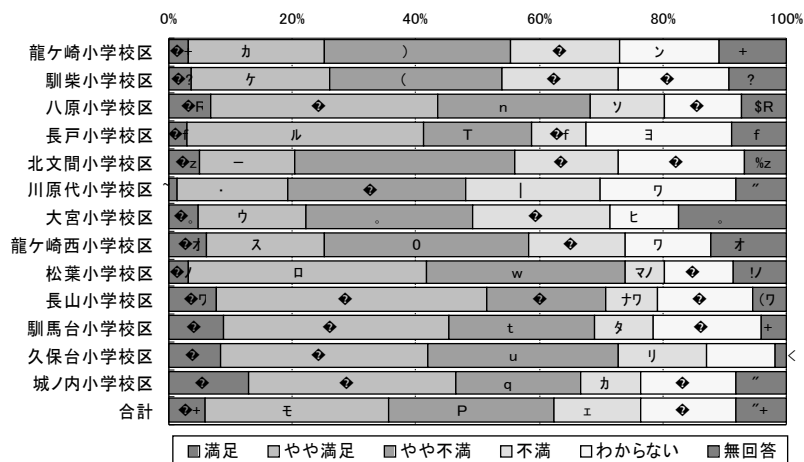
- ・市街地の整備については、約3割（35.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（40.9%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では1.4ポイント高く、「やや不満・不満」では2.9ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や31～35歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、51～60歳において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や長戸、松葉、長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

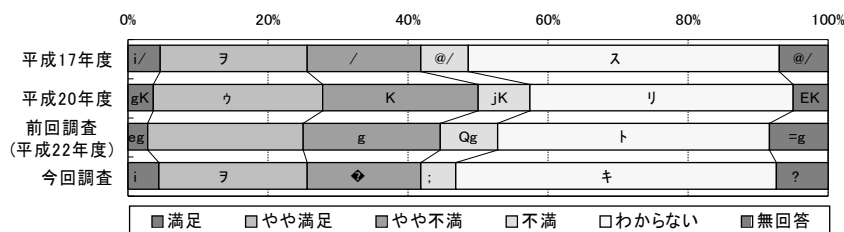


■居住地区とのクロス集計結果

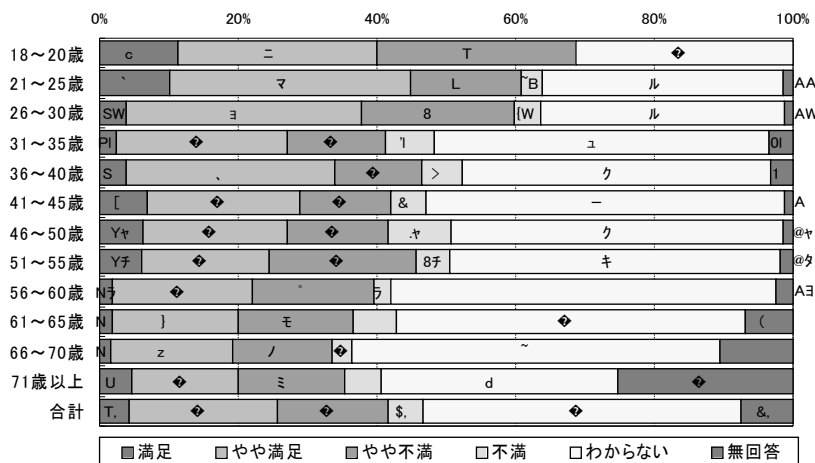


30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上

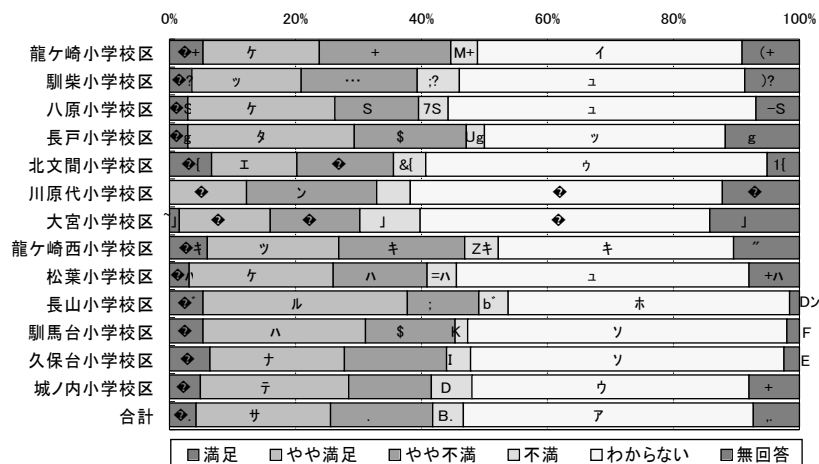
- ・公営住宅の整備など住宅環境の向上については、約3割（25.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（21.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（22年度）に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント高く、「やや不満・不満」では6.7ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～30歳の比較的若い世代において「満足・やや満足」と回答している人の割合が高く、年齢層が高くなるにつれて低くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や長山、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

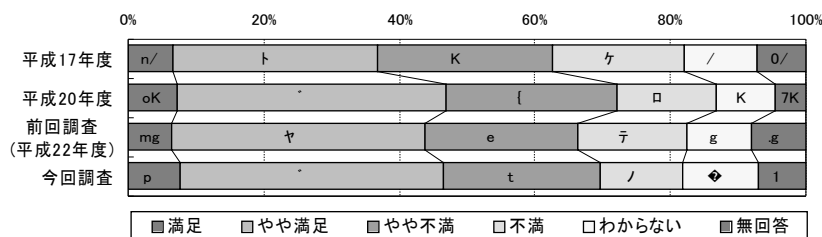


■居住地区とのクロス集計結果

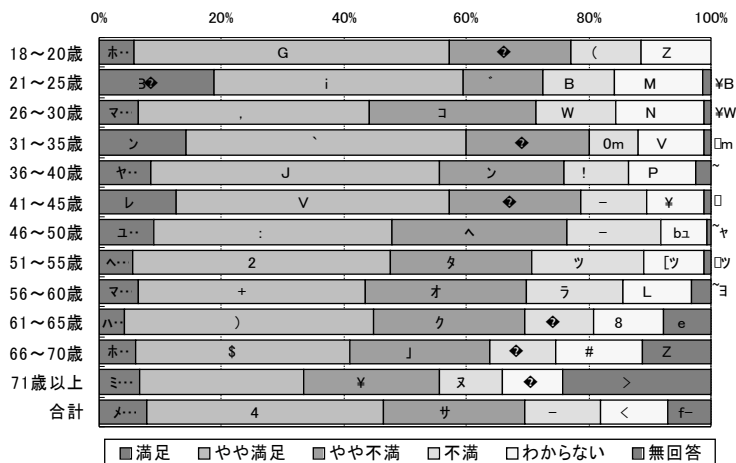


3 1. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備

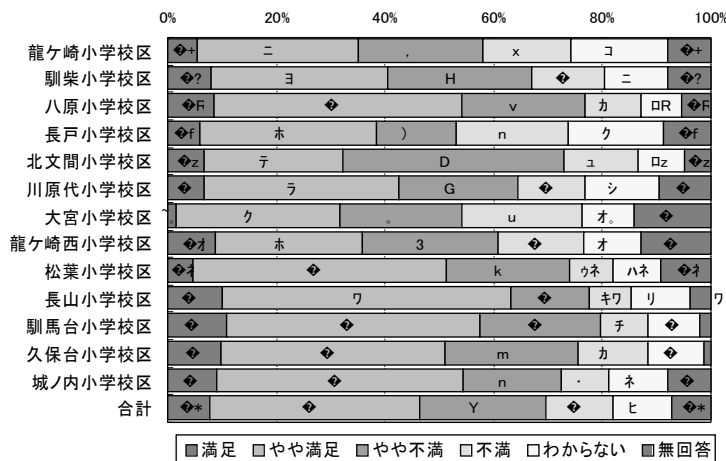
- ・地域と地域を結ぶ幹線道路の整備については、約5割（46.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（35.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.7ポイント高く、「やや不満・不満」では3.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や31～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

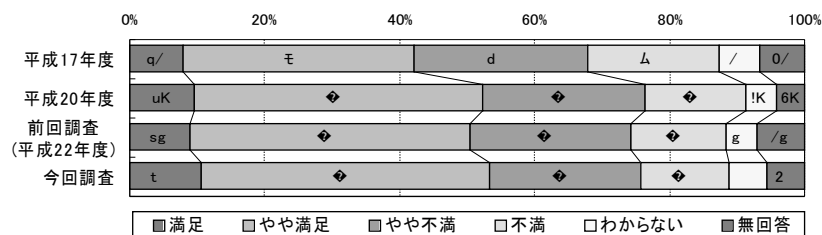


■居住地区とのクロス集計結果

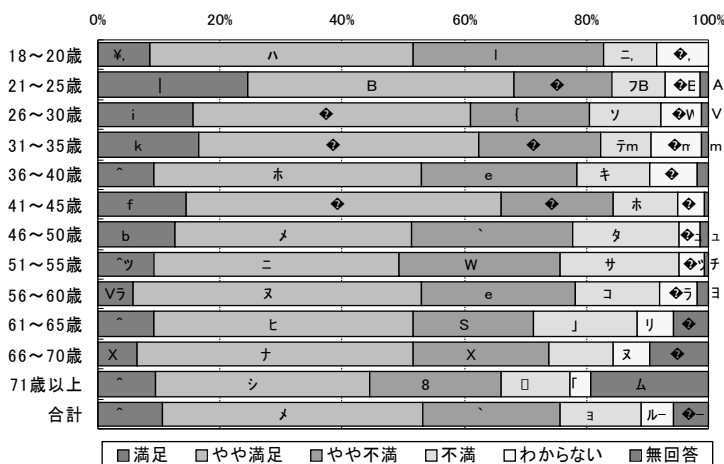


3.2. 身近な生活道路の整備

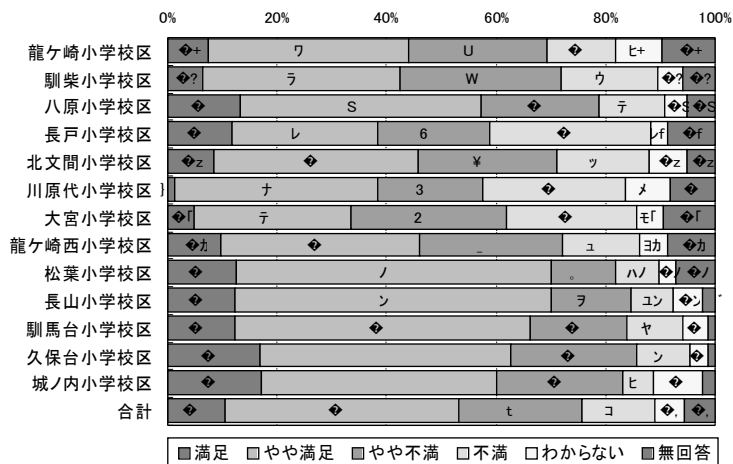
- ・身近な生活道路の整備については、約5割（53.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（35.6%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.0ポイント高く、「やや不満・不満」では2.4ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると21～35歳や41～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

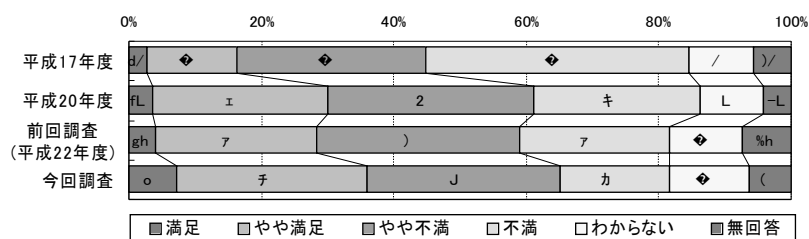


■居住地区とのクロス集計結果

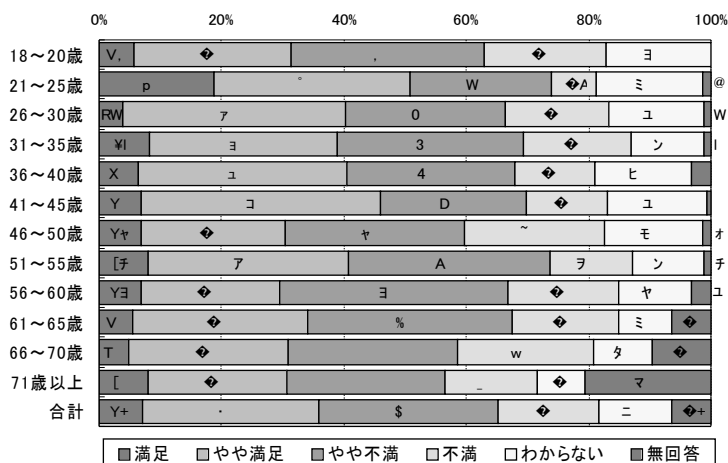


3.3. 路上駐車や放置自転車対策

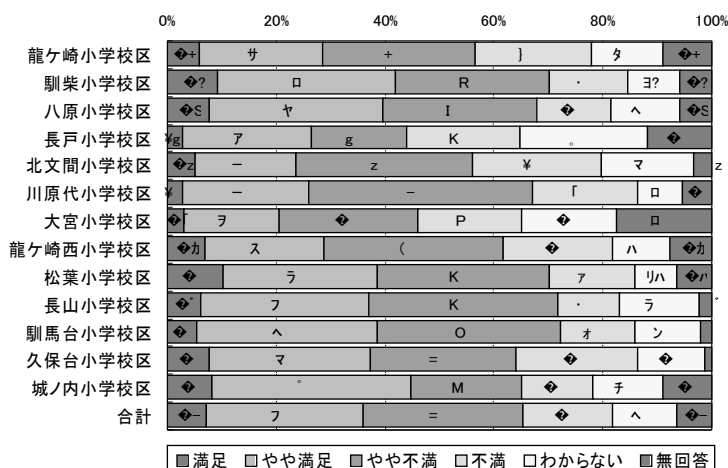
- 路上駐車や放置自転車対策については、約4割（35.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約5割（45.8%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では7.5ポイント高く、「やや不満・不満」では7.4ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると、21～45歳や51～55歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- 居住地区別にみると、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、城ノ内小学校区を除く地区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が「満足・やや満足」と感じている人を上回っている。



■年齢とのクロス集計結果

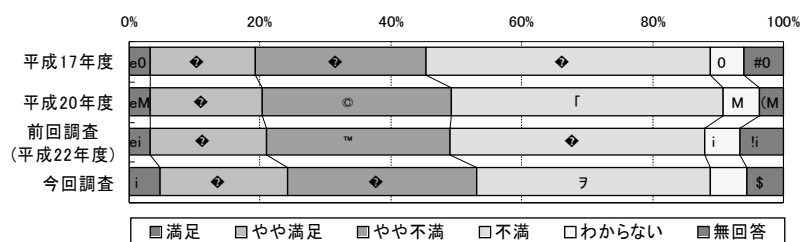


■居住地区とのクロス集計結果

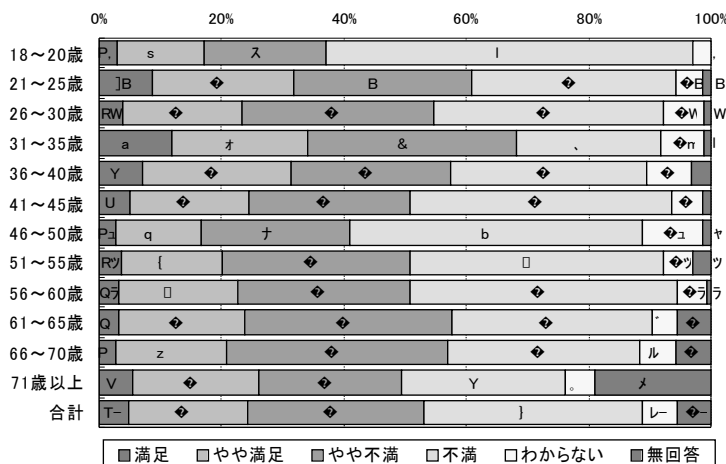


3.4. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性

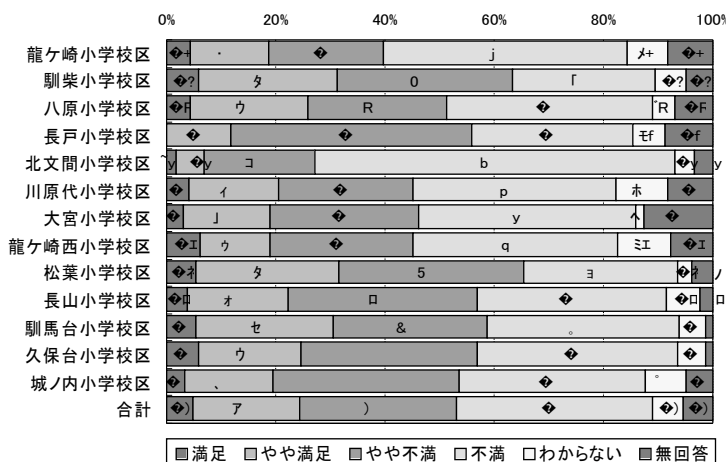
- ・鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性については、約2割（24.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約6割（64.6%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.3ポイント高く、「やや不満・不満」では2.5ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると21～25歳や31～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、いずれの年齢層においても「やや不満・不満」と回答している人が5割を超えており、特に18～20歳では8割となっている。
- ・居住地区別にみると、馴染や松葉、馴染台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、いずれの小学校区においても「やや不満・不満」と回答している人が5割を超えており、特に、北文間小学校区では8割以上となっている。



■年齢とのクロス集計結果



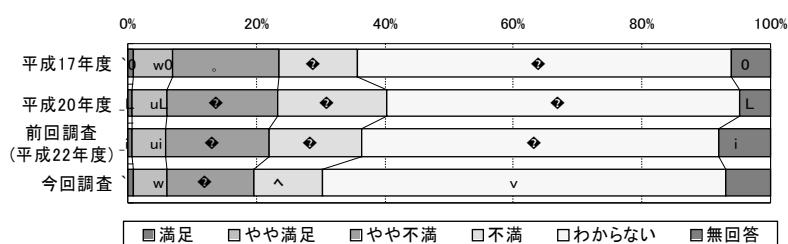
■居住地区とのクロス集計結果



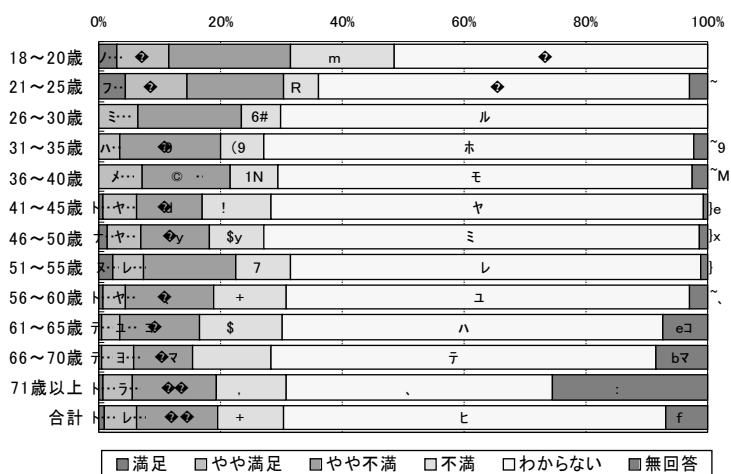
【農業・商工業】

35. 農業後継者の育成など農業の振興

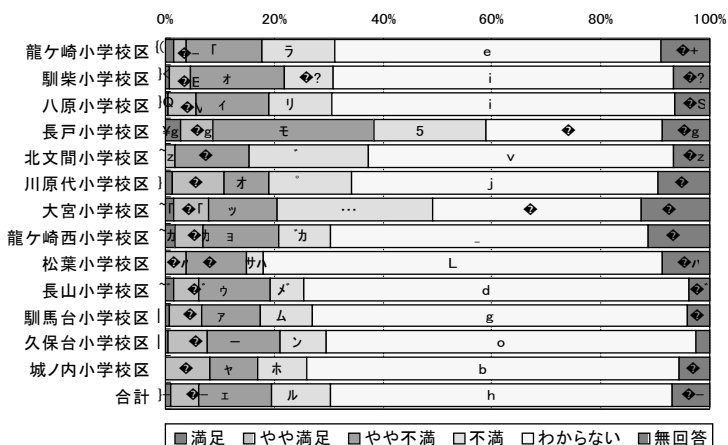
- ・ 農業後継者の育成など農業の振興については、約1割（6.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では0.3ポイント高く、「やや不満・不満」では6.3ポイント低くなっている。
- ・ 年齢別にみると18～25歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。また、いずれの年齢層においても「わからない」と回答している人の割合が最も多くなっている。
- ・ 居住地区別にみると、長戸や川原代小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、長戸や大宮小学校区において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。また、松葉や長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「わからない」と回答している人が約7割を占めている。



■年齢とのクロス集計結果

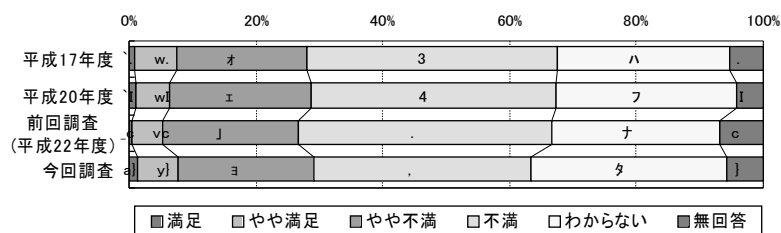


■居住地区とのクロス集計結果

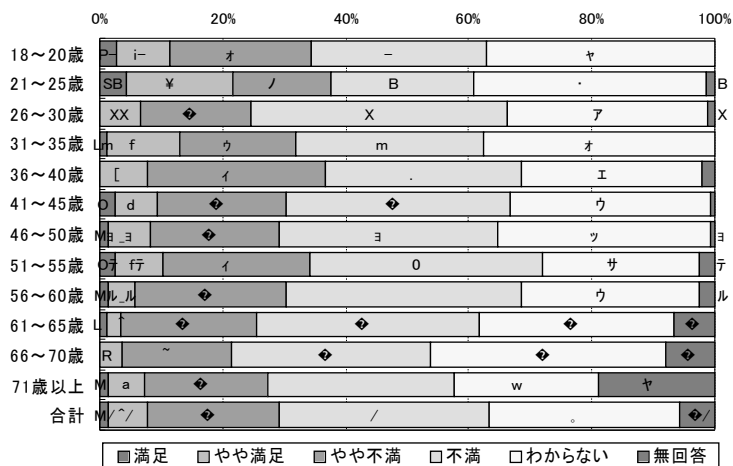


3.6. 商店街の活性化など商業の振興

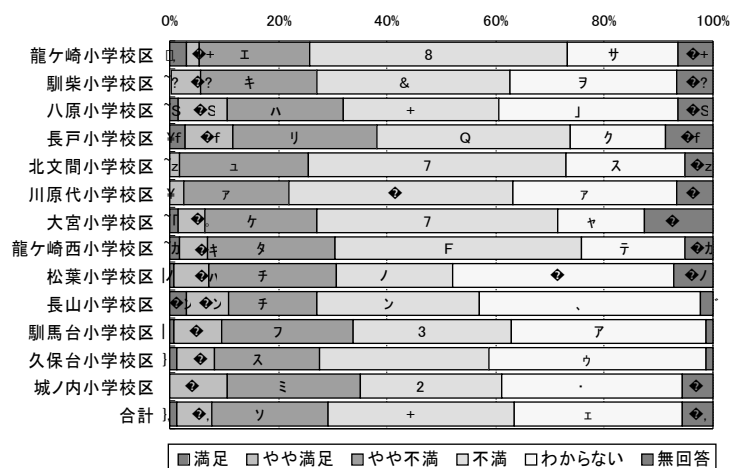
- ・商店街の活性化など商業の振興については、約1割（7.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約6割（55.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.5ポイント高く、「やや不満・不満」では6.0ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～35歳において「満足・やや満足」と回答している人が他の年齢層より高くなっている一方で、いずれの年齢層においても「やや不満・不満」と回答している人が「満足・やや満足」と回答している人の割合を上回っている。
- ・居住地区別にみると、八原や長戸、長山、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、松葉や長山小学校区を除く小学校区において「やや不満・不満」と回答している人が5割以上となっている。



■年齢とのクロス集計結果

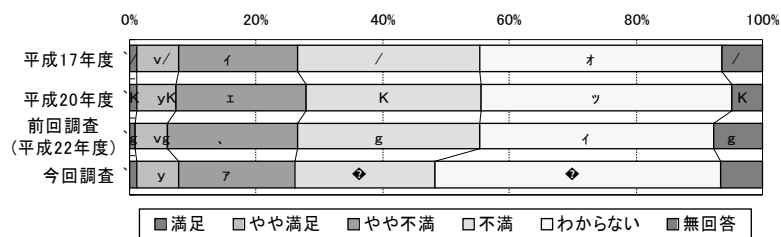


■居住地区とのクロス集計結果

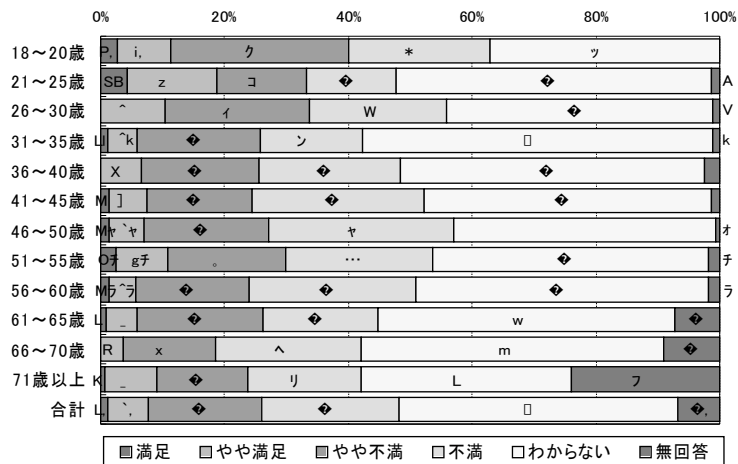


3.7. 新しい企業の誘致など工業の振興

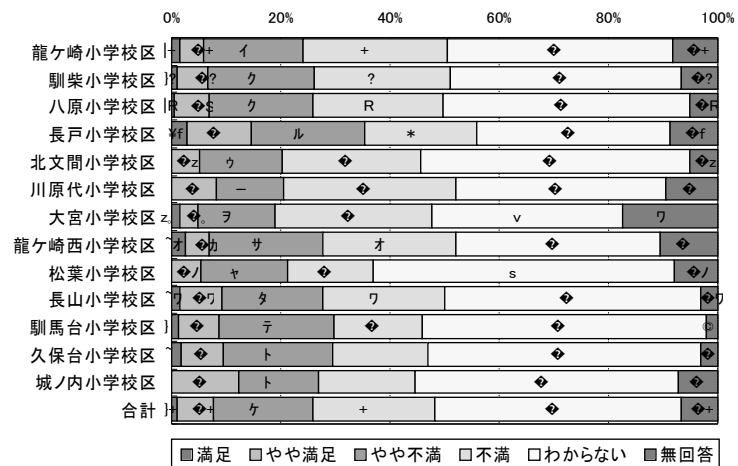
- ・新しい企業の誘致など工業の振興については、約1割（7.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（40.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント高く、「やや不満・不満」では8.8ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～30歳や51～55歳において「満足・やや満足」と回答している人が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、いずれの小学校区においても「やや不満・不満」と回答している人が約4割を占めている。



■年齢とのクロス集計結果



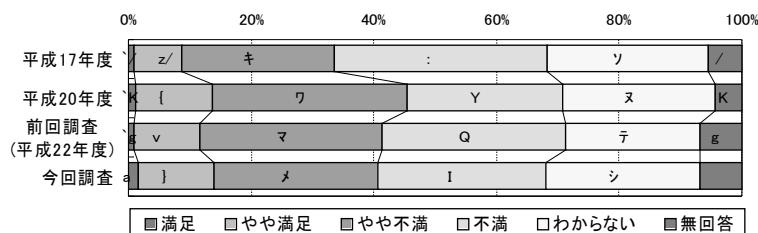
■居住地区とのクロス集計結果



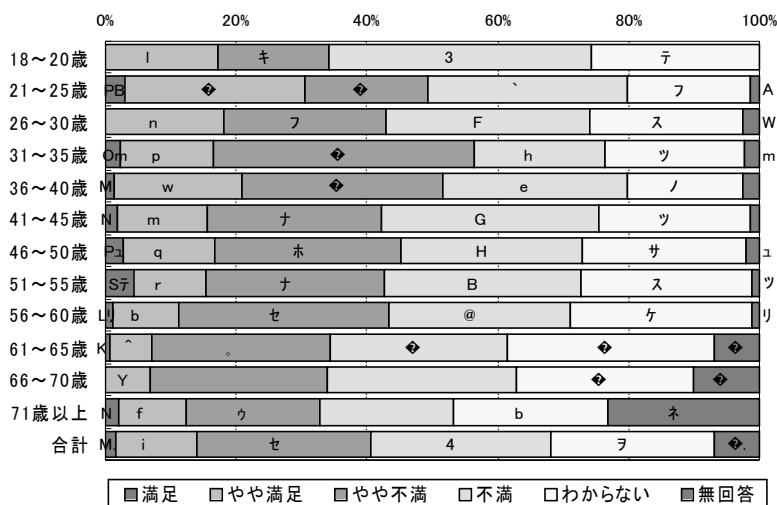
【地域資源・交流・コミュニティ】

38. 見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興

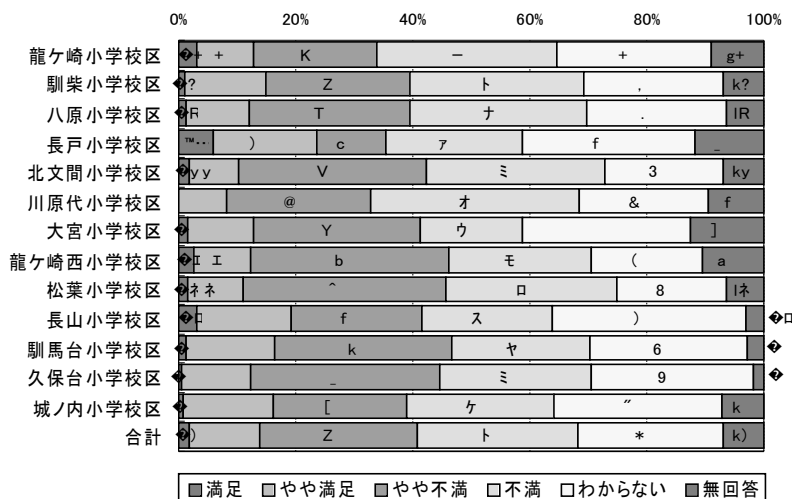
- ・見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興については、約1割（13.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約5割（54.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.3ポイント低く、「やや不満・不満」では5.4ポイント高くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や36～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、71歳以上を除く年齢層において「やや不満・不満」と回答している人が5割以上となっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、長戸や大宮、長山、城ノ内小学校区を除く小学校区では「やや不満・不満」と回答している人が5割以上となっている。



■年齢とのクロス集計結果

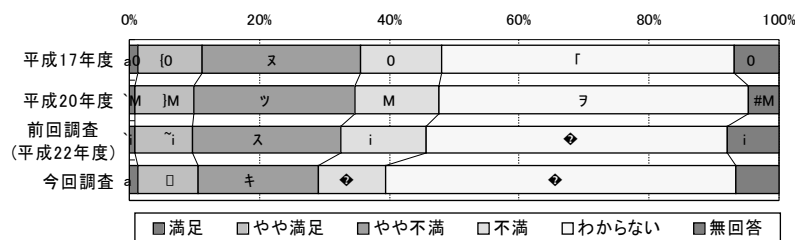


■居住地区とのクロス集計結果

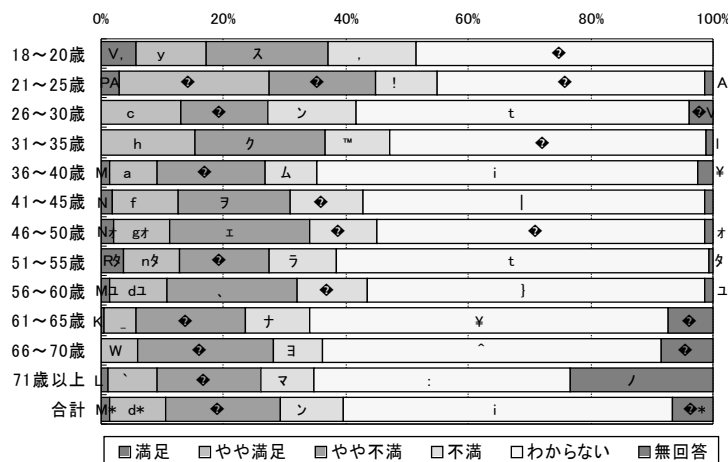


39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会

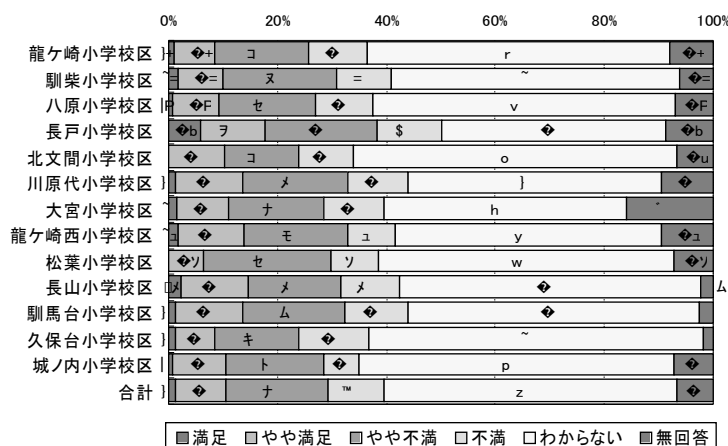
- ・龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会については、約1割（10.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（28.9%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では0.9ポイント高く、「やや不満・不満」では7.0ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や31～35歳において「満足・やや満足」と回答している人が他の年齢層より高くなっている一方で、いずれの年齢層においても「わからない」と回答している人の割合が最も多くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や川原代、龍ヶ崎西、長山、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、いずれの小学校区においても「やや不満・不満」と回答している人の割合が「満足・やや満足」と回答している人の割合を上回っている。



■年齢とのクロス集計結果

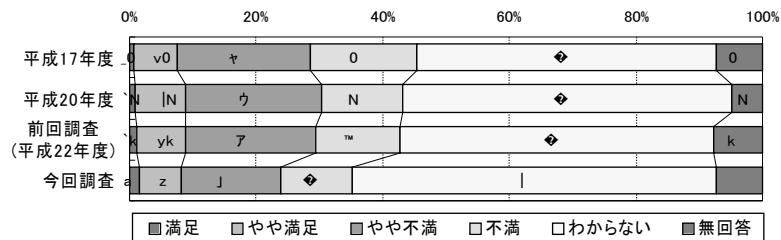


■居住地区とのクロス集計結果

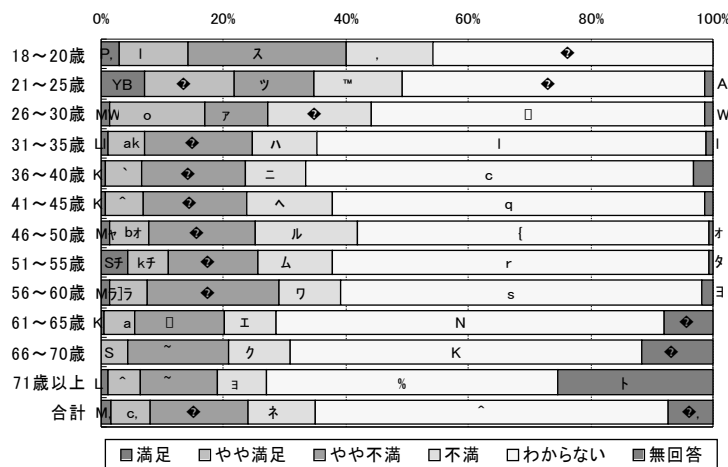


40. 諸外国や異文化との交流の機会

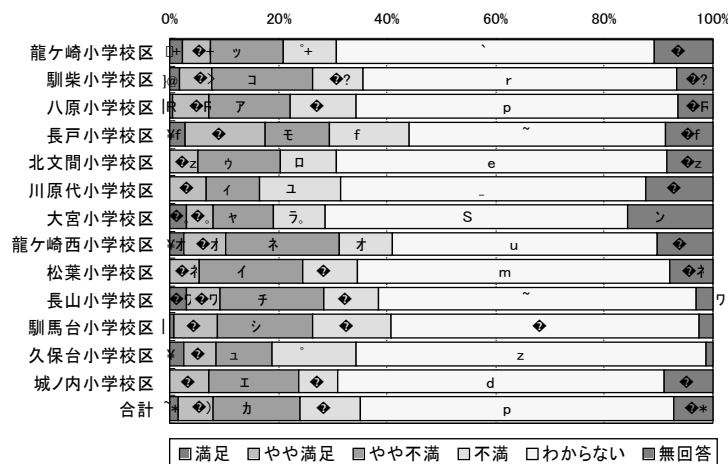
- ・諸外国や異文化との交流の機会については、約1割（8.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（27.0%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」で0.8ポイント、「やや不満・不満」では6.7ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～30歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、18～20歳や41～50歳、56～60歳において「やや不満・不満」と回答している人の割合が高くなっている。また、いずれの年齢層においても「わからない」と回答している人の割合が最も多くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、いずれの小学校区においても「わからない」と回答している人の割合が最も多くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

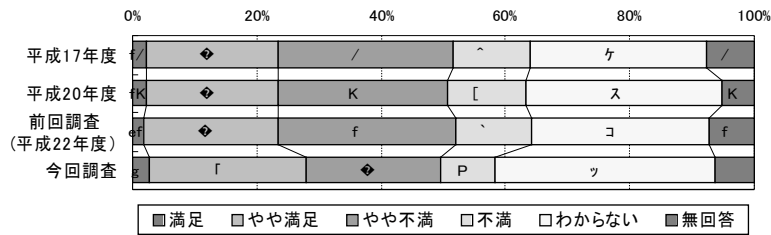


■居住地区とのクロス集計結果

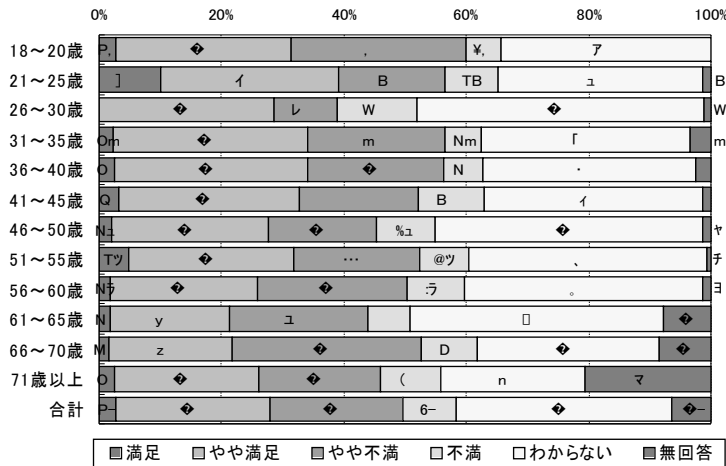


4.1. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容

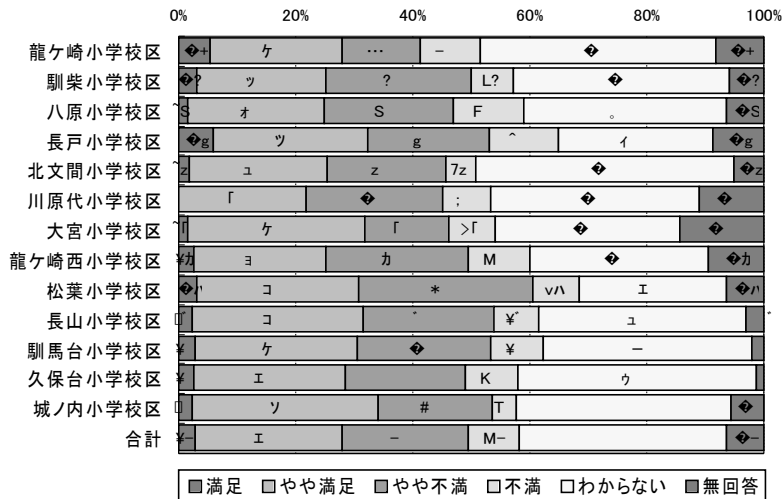
- ・地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容については、約3割（27.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（30.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では4.5ポイント高く、「やや不満・不満」では10.4ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、18～25歳や31～45歳、51～55歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や大宮、松葉、長山、駒馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

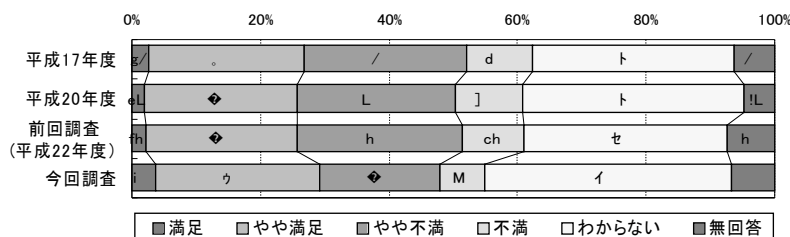


■居住地区とのクロス集計結果

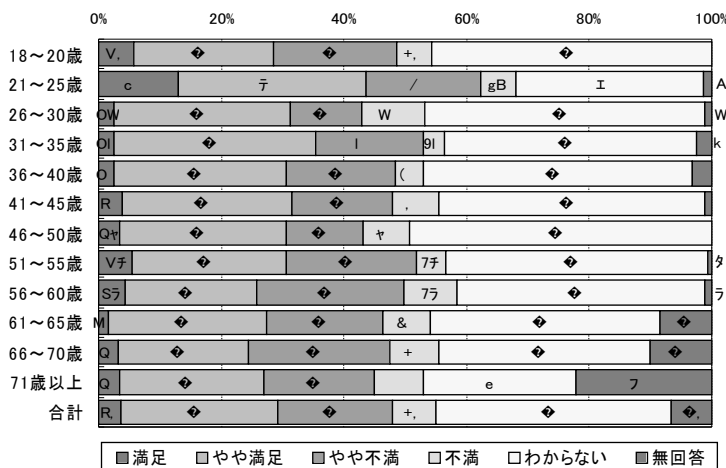


4.2. 地域での助けあいやボランティア活動

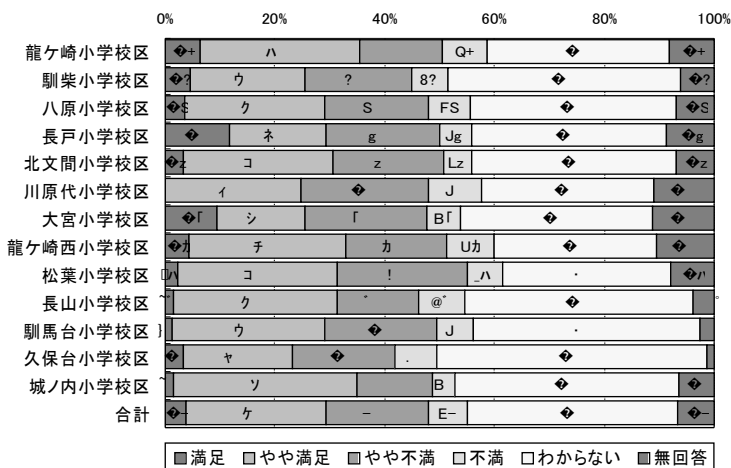
- ・地域での助けあいやボランティア活動については、約3割（29.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（25.7%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」で3.7ポイント高く、「やや不満・不満」では9.6ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～35歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、龍ヶ崎や龍ヶ崎西、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

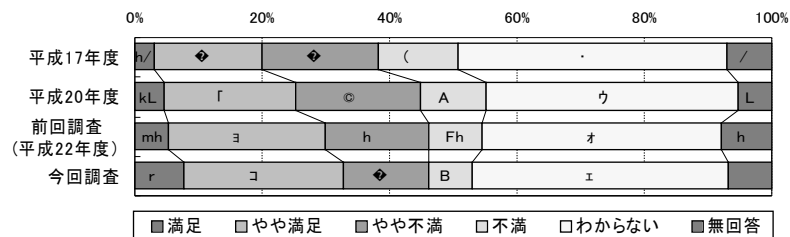


■居住地区とのクロス集計結果

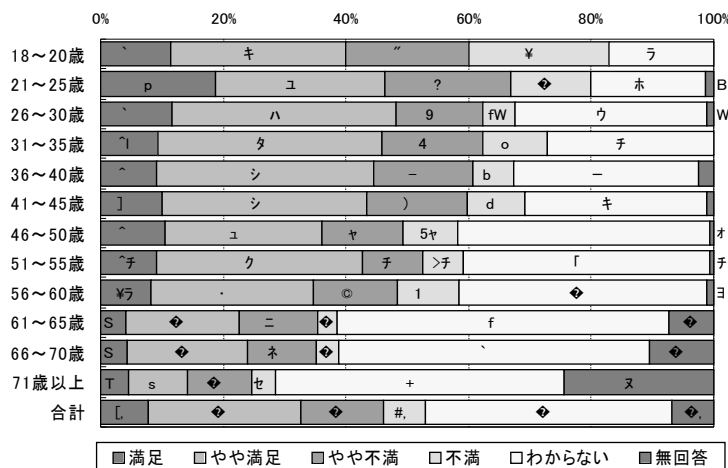


4.3. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備

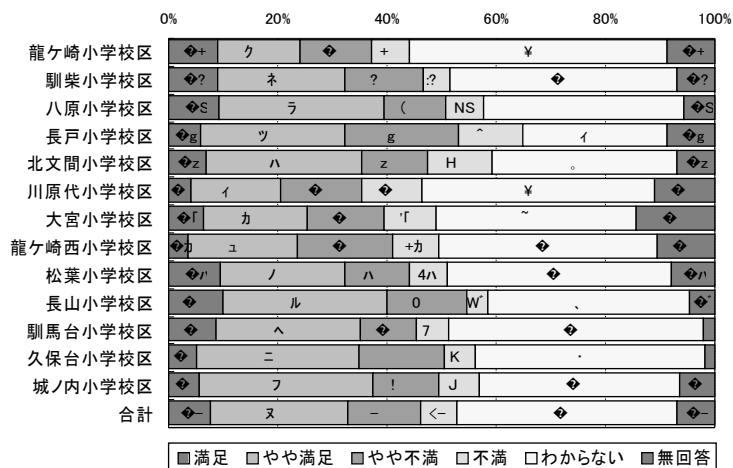
- ・インターネット接続環境など情報通信基盤の整備については、約3割（32.7%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（20.2%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.8ポイント高く、「やや不満・不満」では4.5ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて「満足・やや満足」と回答している人の割合が低くなってきている。
- ・居住地区別にみると、龍ヶ崎や川原代、大宮、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて低くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



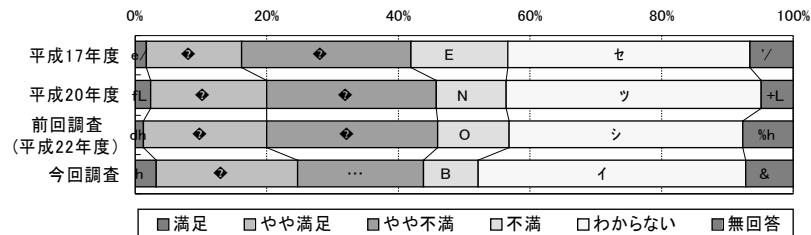
■居住地区とのクロス集計結果



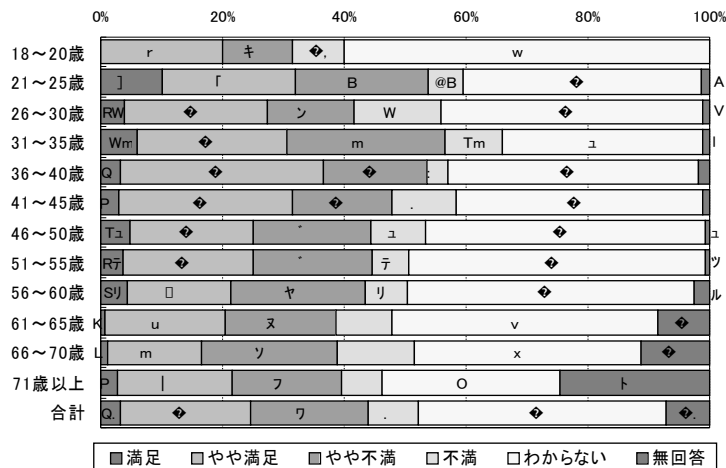
【市民参加・行財政運営】

4.4. まちづくりへ気軽に参加できる機会

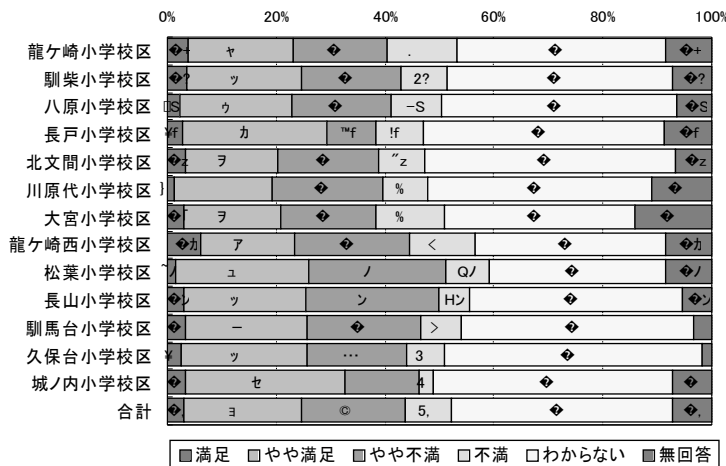
- ・まちづくりへ気軽に参加できる機会については、約2割（24.7%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（27.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では4.7ポイント高く、「やや不満・不満」では9.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～35歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層よりも高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

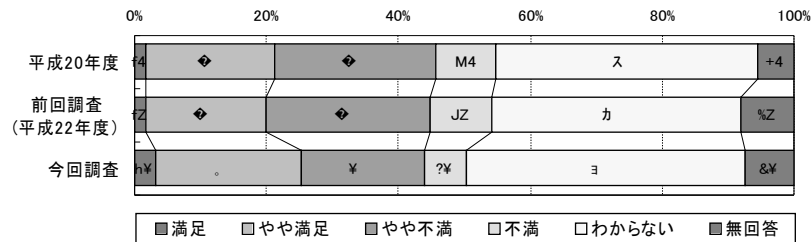


■居住地区とのクロス集計結果

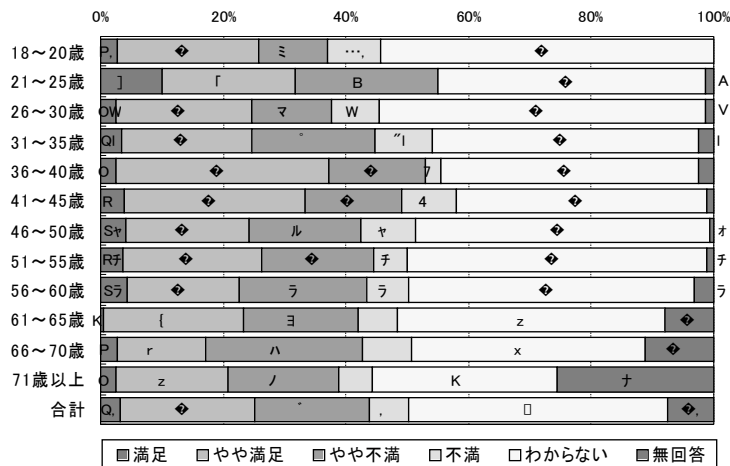


4.5. 市民活動への支援や参加できる機会

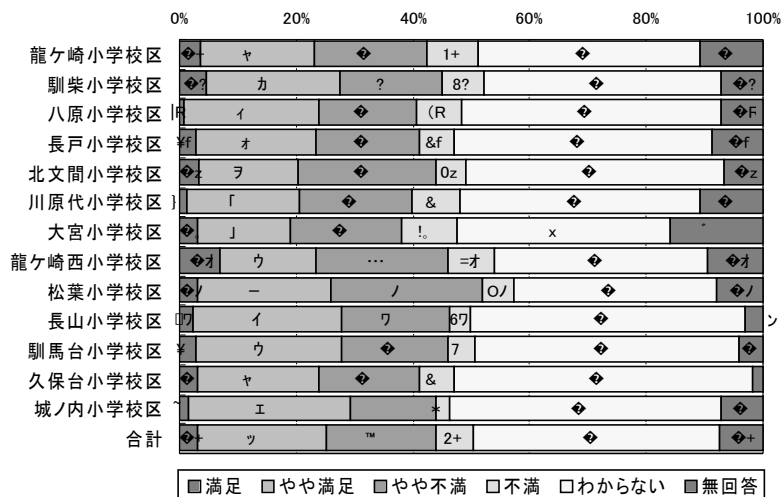
- ・市民活動への支援や参加できる機会については、約3割（25.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（25.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では5.3ポイント高く、「やや不満・不満」では9.0ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や36～45歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、馴染や長山、馴染馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

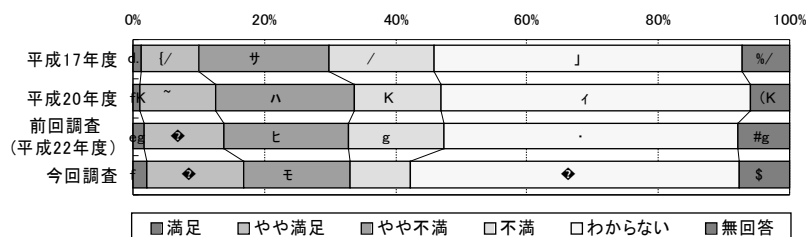


■居住地区とのクロス集計結果

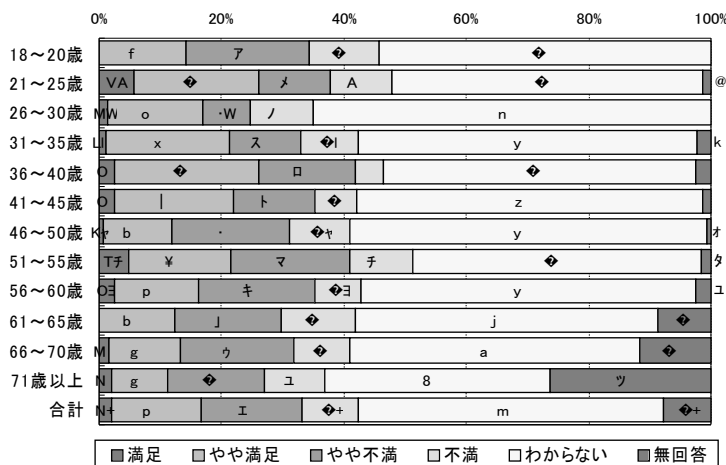


4.6. 行政サービスの民間委託

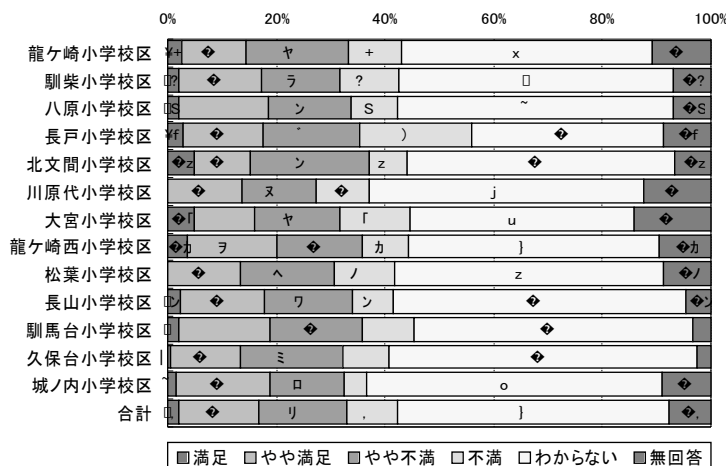
- 行政サービスの民間委託については、約2割（16.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（25.5%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では3.0ポイント高く、「やや不満・不満」では7.1ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると21～25歳や31～45歳、51～55歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- 居住地区別にみると、八原や龍ヶ崎西、駒馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

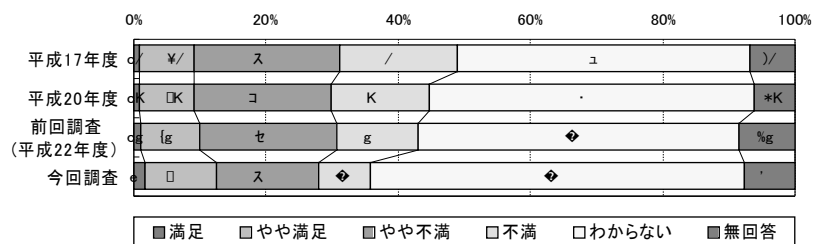


■居住地区とのクロス集計結果

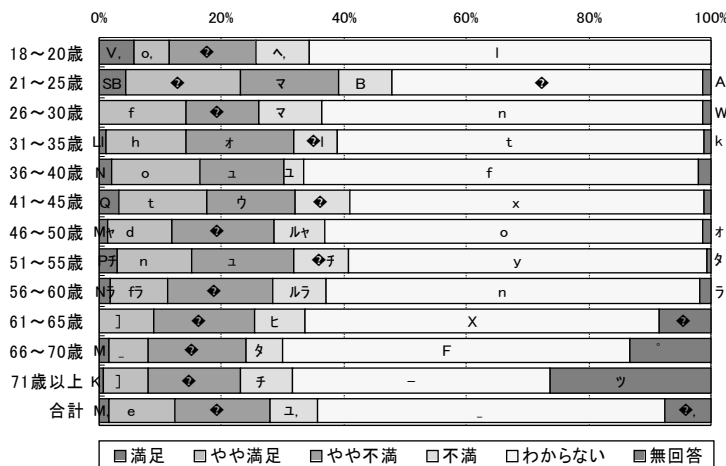


4.7. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス

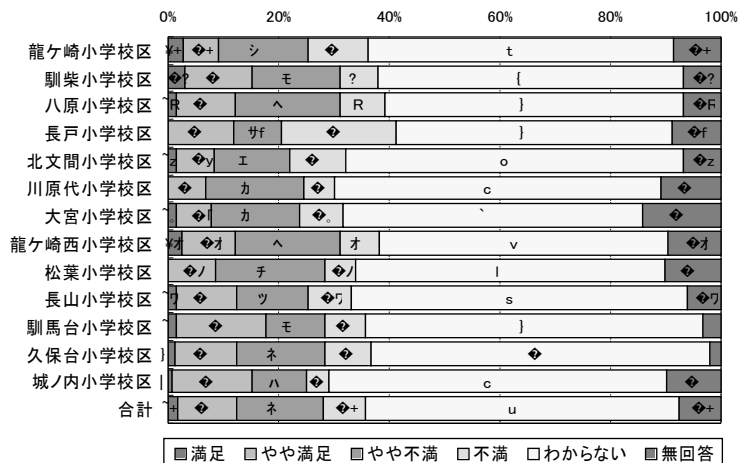
- ・他都市との連携・合併による効率的な行政サービスについては、約1割（12.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.4%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では2.5ポイント高く、「やや不満・不満」では9.7ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～45歳や51～55歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- ・居住地区別にみると、馴染や馴染馬台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

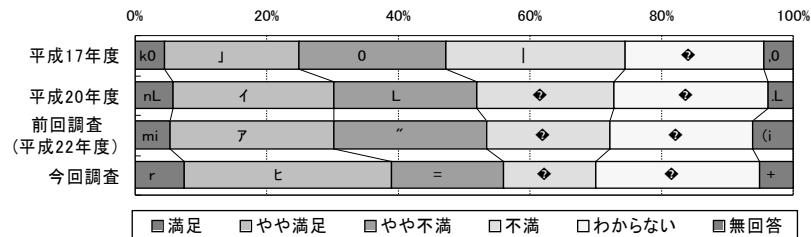


■居住地区とのクロス集計結果

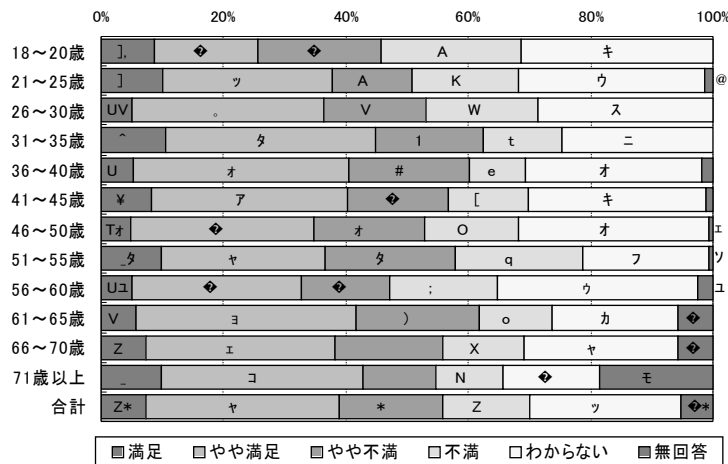


4.8. 市役所の仕事ぶり

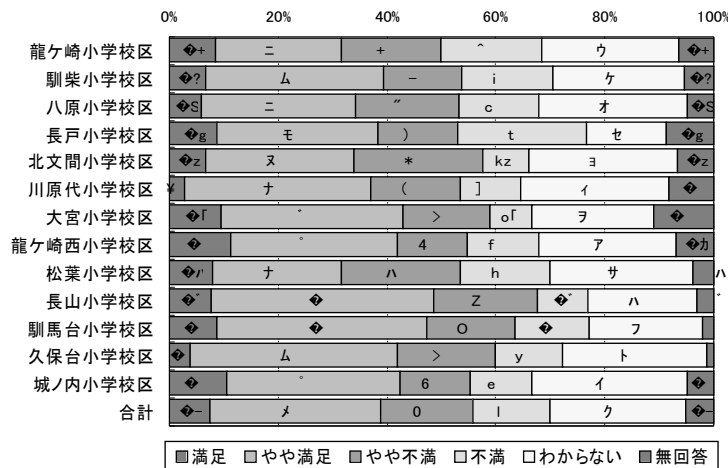
- 市役所の仕事ぶりについては、約4割（38.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（31.1%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では8.6ポイント高く、「やや不満・不満」では10.8ポイント低くなっている。
- 年齢別にみると、31～45歳や61～65歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている。
- 居住地区別にみると、大宮や龍ヶ崎西、長山、駒馬台、久保台、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

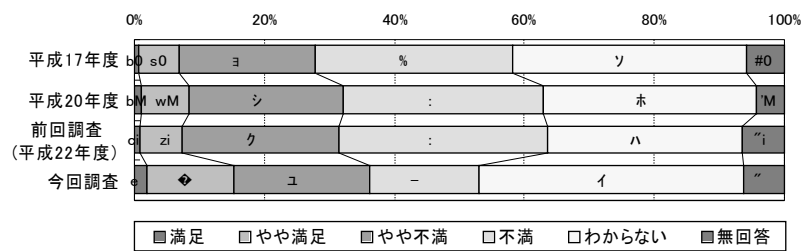


■居住地区とのクロス集計結果

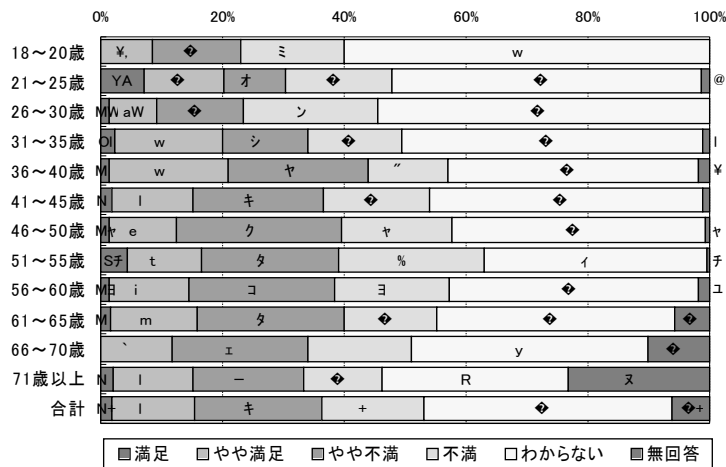


4.9. 龍ヶ崎市の財政運営

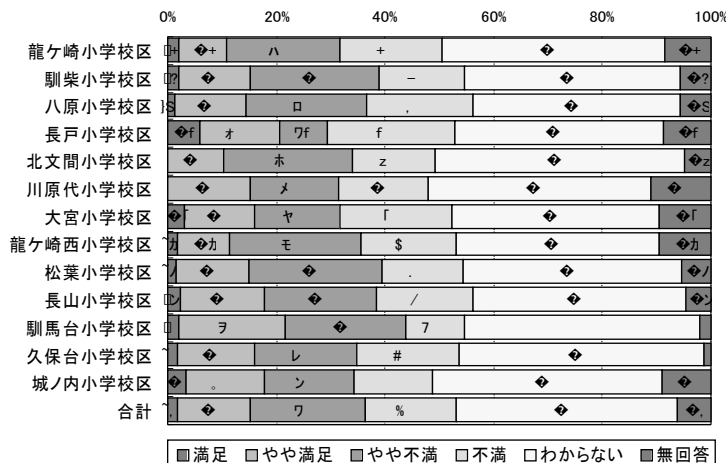
- ・龍ヶ崎市の財政運営については、約2割（15.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（37.8%）が「やや不満・不満」と回答している。また、前回調査（平成22年度）に比べて「満足・やや満足」では7.9ポイント高く、「やや不満・不満」では18.3ポイント低くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～40歳において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の年齢層より高くなっている一方で、「わからない」と回答する人が若い世代ほど高くなっている。
- ・居住地区別にみると、長戸や馴馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している人の割合が他の地区に比べて高くなっている一方で、いずれの小学校区においても「わからない」と回答している人の割合が高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

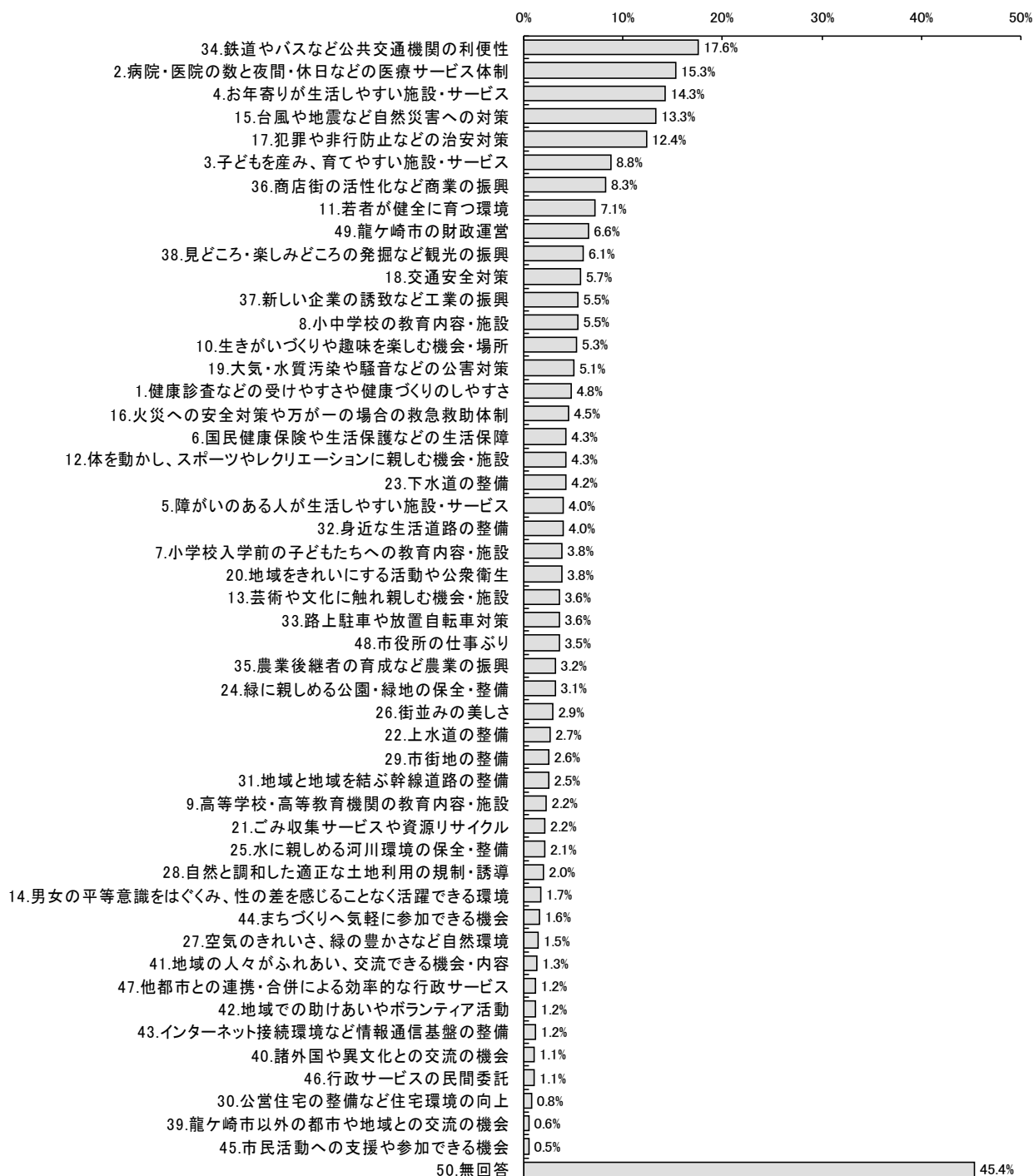


■居住地区とのクロス集計結果

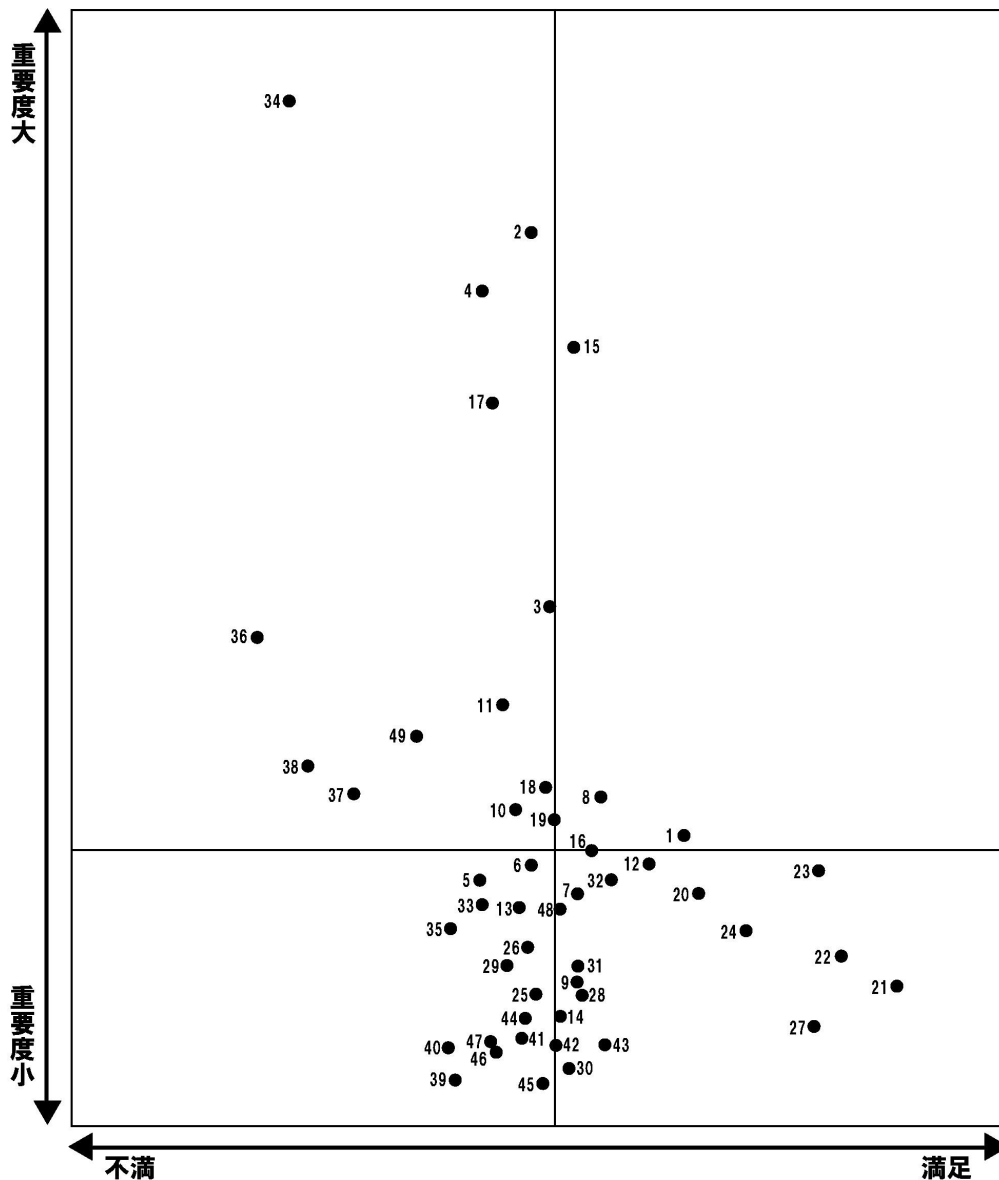


■優先的・重点的に取り組んでほしい項目

・優先的・重点的に取り組んで欲しい項目では「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」「台風や地震など自然災害への対策」「犯罪や非行防止などの治安対策」などが上位に挙げられている。



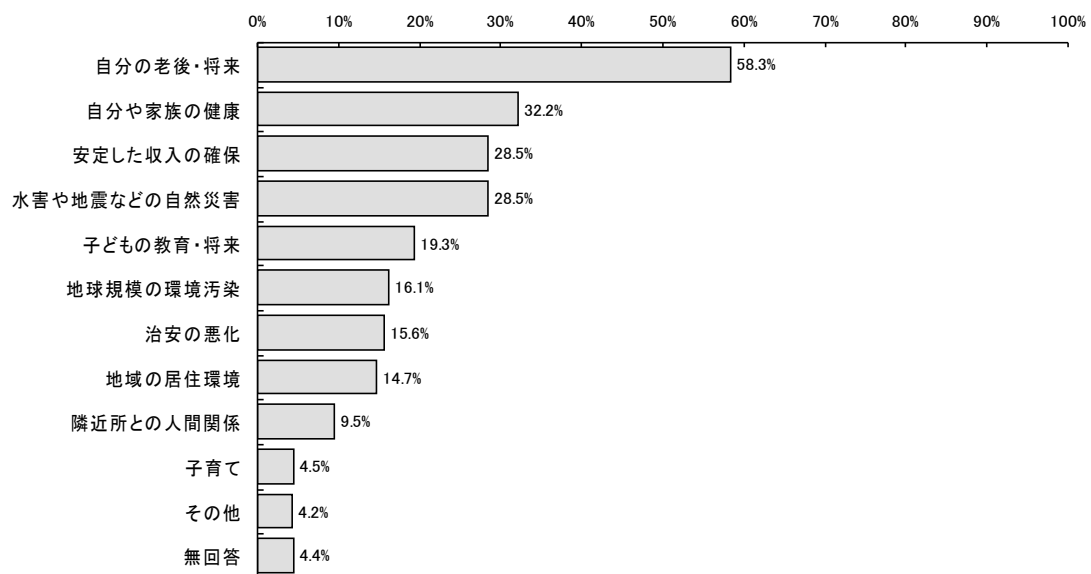
■施策の満足度、優先度・重要度



- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ | 25. 水に親しめる河川環境の保全・整備 |
| 2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制 | 26. 街並みの美しさ |
| 3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス | 27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境 |
| 4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス | 28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導 |
| 5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス | 29. 市街地の整備 |
| 6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障 | 30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上 |
| 7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設 | 31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備 |
| 8. 小中学校の教育内容・施設 | 32. 身近な生活道路の整備 |
| 9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設 | 33. 路上駐車や放置自転車対策 |
| 10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所 | 34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性 |
| 11. 若者が健全に育つ環境 | 35. 農業後継者の育成など農業の振興 |
| 12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設 | 36. 商店街の活性化など商業の振興 |
| 13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設 | 37. 新しい企業の誘致など工業の振興 |
| 14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境 | 38. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興 |
| 15. 台風や地震など自然災害への対策 | 39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会 |
| 16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制 | 40. 諸外国や異文化との交流の機会 |
| 17. 犯罪や非行防止などの治安対策 | 41. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容 |
| 18. 交通安全対策 | 42. 地域での助けあいやボランティア活動 |
| 19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策 | 43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備 |
| 20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生 | 44. まちづくりへ気軽に参加できる機会 |
| 21. ごみ収集サービスや資源リサイクル | 45. 市民活動への支援や参加できる機会 |
| 22. 上水道の整備 | 46. 行政サービスの民間委託 |
| 23. 下水道の整備 | 47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス |
| 24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備 | 48. 市役所の仕事ぶり |
| | 49. 龍ヶ崎市の財政運営 |

**問14 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。
(〇は3つまで)**

- ・現在の生活上で困っていることや不安に思っていることについては、「自分の老後・将来」が58.3%で最も高く、次いで「自分や家族の健康」が32.2%、「安定した収入の確保」が28.5%、「水害や地震などの自然災害」が28.5%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているほか、「子どもの教育・将来」で31～40歳や46～50歳で第2位、26～30歳や41～45歳で第3位に挙げられている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているほか、「子どもの教育・将来」が八原や城ノ内小学校区で第3位、「地域の居住環境」が北文間小学校区で第3位となっている。



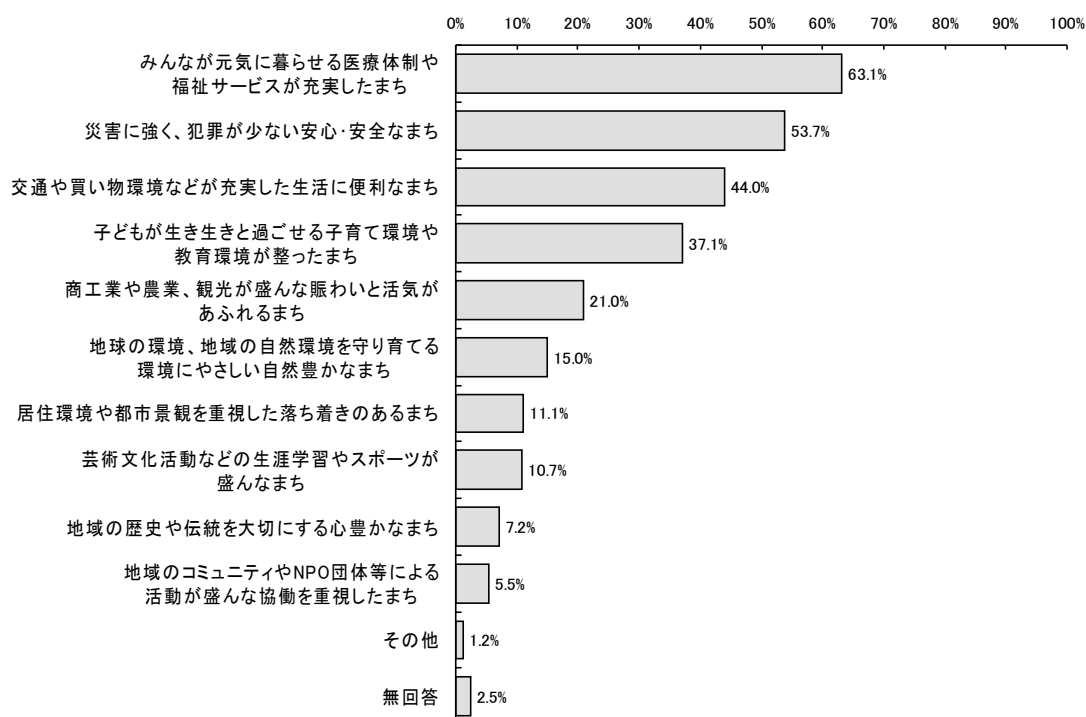
■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	自分の老後・将来	54.3%	安定した収入の確保	28.6%	自分や家族の健康	25.7%
	21～25歳	自分の老後・将来	62.3%	安定した収入の確保	42.0%	自分や家族の健康	31.9%
	26～30歳	自分の老後・将来	45.5%	安定した収入の確保	44.2%	子どもの教育・将来	28.6%
	31～35歳	自分の老後・将来	45.9%	子どもの教育・将来	44.7%	安定した収入の確保	32.9%
	36～40歳	自分の老後・将来	47.1%	子どもの教育・将来	45.8%	安定した収入の確保	37.3%
	41～45歳	自分の老後・将来	50.3%	安定した収入の確保	43.4%	子どもの教育・将来	39.6%
	46～50歳	自分の老後・将来	56.9%	子どもの教育・将来	35.4%	自分や家族の健康	31.3%
	51～55歳	自分の老後・将来	65.9%	自分や家族の健康	39.6%	安定した収入の確保	35.4%
	56～60歳	自分の老後・将来	62.9%	水害や地震などの自然災害	32.1%	自分や家族の健康	27.7%
	61～65歳	自分の老後・将来	62.2%	自分や家族の健康	31.7%	水害や地震などの自然災害	30.9%
	66～70歳	自分の老後・将来	58.0%	自分や家族の健康	36.7%	水害や地震などの自然災害	32.4%
71歳以上	自分の老後・将来	66.3%	自分や家族の健康	40.0%	水害や地震などの自然災害	39.3%	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	自分の老後・将来	60.2%	安定した収入の確保	35.5%	自分や家族の健康	34.4%
	馴染小学校区	自分の老後・将来	61.3%	水害や地震などの自然災害	33.8%	自分や家族の健康	30.1%
	八原小学校区	自分の老後・将来	53.6%	安定した収入の確保	30.2%	子どもの教育・将来	27.8%
	長戸小学校区	自分の老後・将来	50.0%	水害や地震などの自然災害	35.3%	自分や家族の健康	29.4%
	北文間小学校区	自分の老後・将来	57.6%	水害や地震などの自然災害	33.9%	地域の居住環境	28.8%
	川原代小学校区	自分の老後・将来	58.9%	水害や地震などの自然災害	39.7%	自分や家族の健康	35.6%
	大宮小学校区	自分の老後・将来	57.1%	安定した収入の確保	39.7%	自分や家族の健康	36.5%
	龍ヶ崎西小学校区	自分の老後・将来	67.0%	自分や家族の健康	39.1%	水害や地震などの自然災害	33.9%
	松葉小学校区	自分の老後・将来	55.1%	自分や家族の健康	37.8%	水害や地震などの自然災害	27.6%
	長山小学校区	自分の老後・将来	61.5%	自分や家族の健康	36.2%	水害や地震などの自然災害	26.9%
	馴染馬台小学校区	自分の老後・将来	61.5%	自分や家族の健康	37.2%	水害や地震などの自然災害	28.4%
	久保台小学校区	自分の老後・将来	53.5%	安定した収入の確保	31.6%	自分や家族の健康	27.1%
	城ノ内小学校区	自分の老後・将来	54.5%	安定した収入の確保	33.3%	子どもの教育・将来	32.5%

IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて

問15 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- ・龍ヶ崎市が将来的になってほしいまちのイメージについては、「みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」が63.1%で最も多く、次いで「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が53.7%、「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」が44.0%、「子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち」が37.1%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているほか、「子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち」が26～35歳で第1位、41～45歳で第2位、36～40歳で第3位となっている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているほか、「子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち」が北文間小学校区で第2位、八原や長戸、大宮、松葉、久保台小学校区で第3位となっている。



■年齢別における順位表

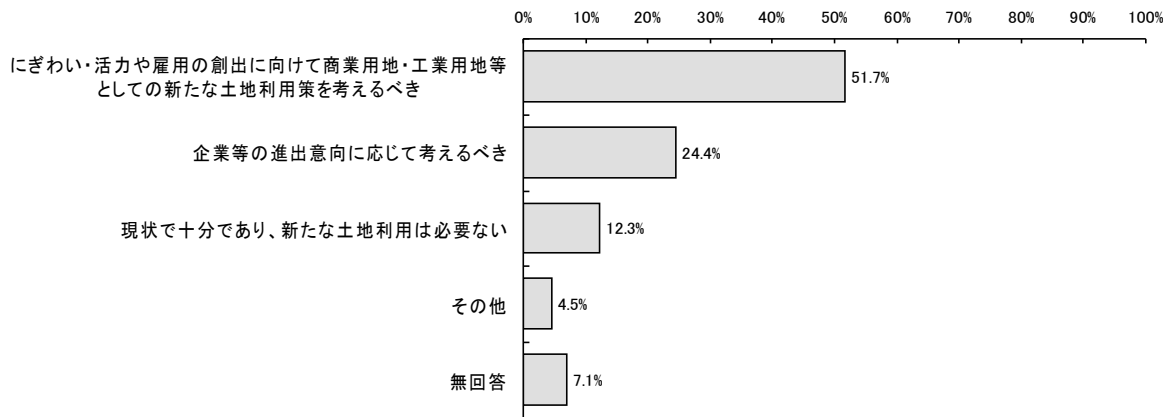
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	54.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	48.6%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	37.1%
	21～25歳	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	59.4%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	52.2%
	26～30歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	61.0%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	59.7%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	49.4%
	31～35歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	61.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.5%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.6%
	36～40歳	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	62.7%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	55.6%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	50.3%
	41～45歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.6%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	52.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	49.7%
	46～50歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	53.5%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.0%
	51～55歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	54.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	52.4%
	56～60歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.9%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	49.7%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	39.0%
	61～65歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	64.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	53.3%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	38.6%
	66～70歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	66.0%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	48.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	37.8%
	71歳以上	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	74.7%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.2%

■居住地区別の順位表

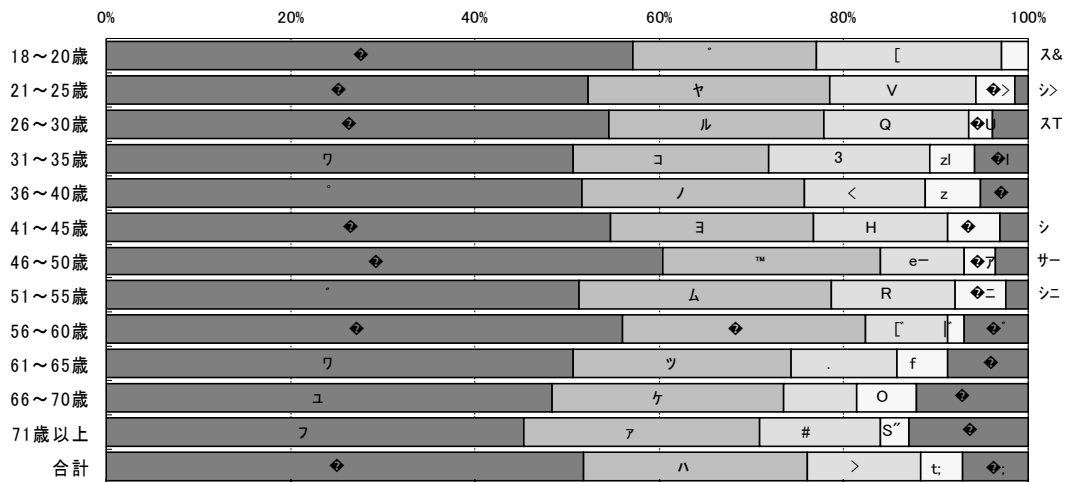
		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	62.4%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	50.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	46.8%
	馴染小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	66.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.3%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	43.4%
	八原小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	62.9%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	51.6%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	44.8%
	長戸小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	32.4%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	26.5%
	北文間小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.0%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	45.8%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち 交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	42.4%
	川原代小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	57.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	37.0%
	大宮小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	74.6%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	47.6%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	38.1%
	龍ヶ崎西小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	56.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	47.8%
	松葉小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.9%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	37.0%
	長山小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.8%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.2%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	49.2%
	馴染馬台小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	62.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.0%
	久保台小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	40.6%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	38.7%
	城ノ内小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	70.7%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	52.0%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	50.4%

問16 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）について、どうあるべきと考えますか。（〇は1つ）

- ・ 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）については、「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」が51.7%と最も高く、次いで「企業等の進出意向に応じて考えるべき」が24.4%、「現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない」が12.3%の順となっている。
- ・ 年齢別にみると、全体と同様の傾向となっており、65歳以下の年齢層においては「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」が5割を超えている。
- ・ 居住地区別にみると、全体と同様の項目が挙げられているなかで、川原代小学校区では「企業等の進出意向に応じて考えるべき」、長戸小学校区では「現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない」が高くなっている。

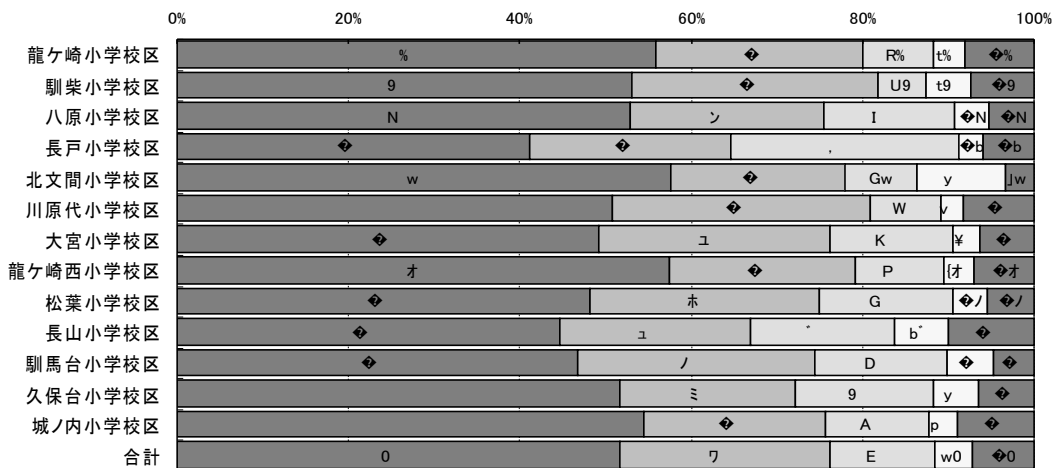


■年齢とのクロス集計結果



- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



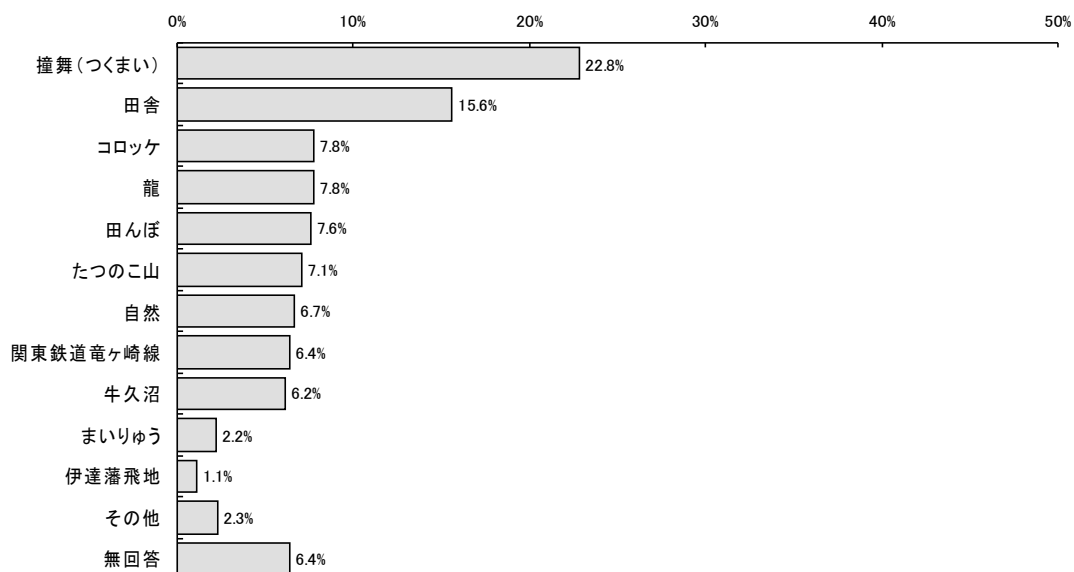
- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

V. その他、個別の課題について

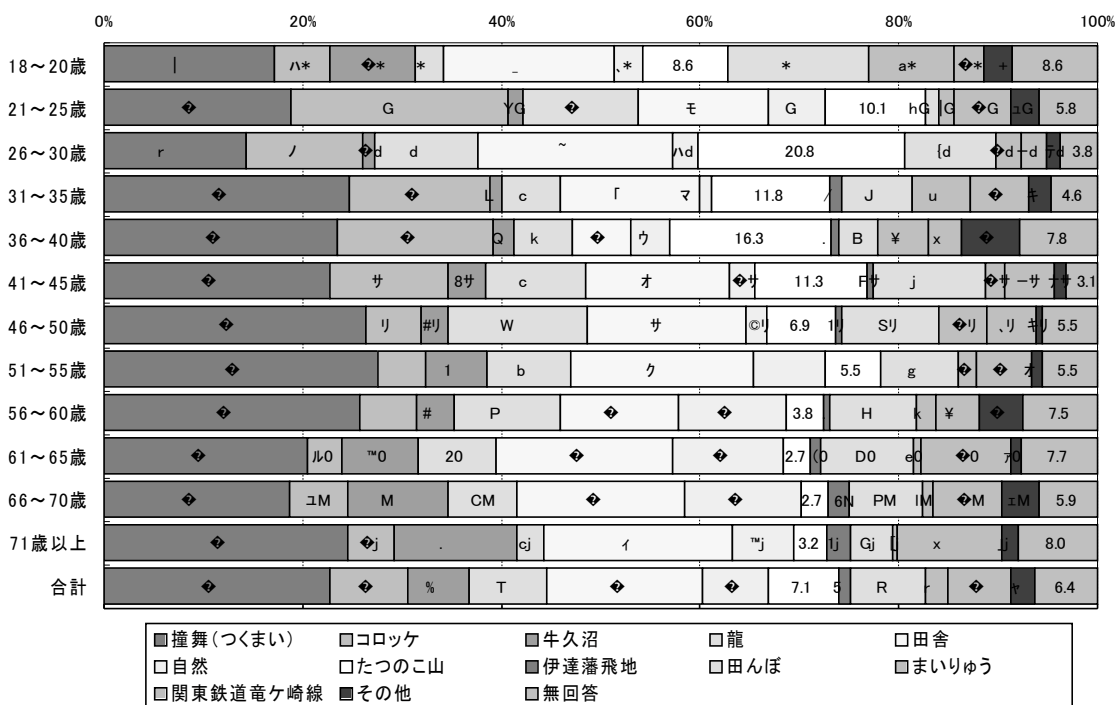
1. まちのイメージについて

問17 龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものを次の中から選んでください。(〇は1)

- ・龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものについては、「撞舞（つくまい）」が22.8%で最も高く、次いで「田舎」が15.6%、「コロッケ」「龍」が7.8%、「田んぼ」が7.6%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、21～25歳では「コロッケ」が21.8%、26～30歳では「たつのこ山」が20.8%で第1位となっている。

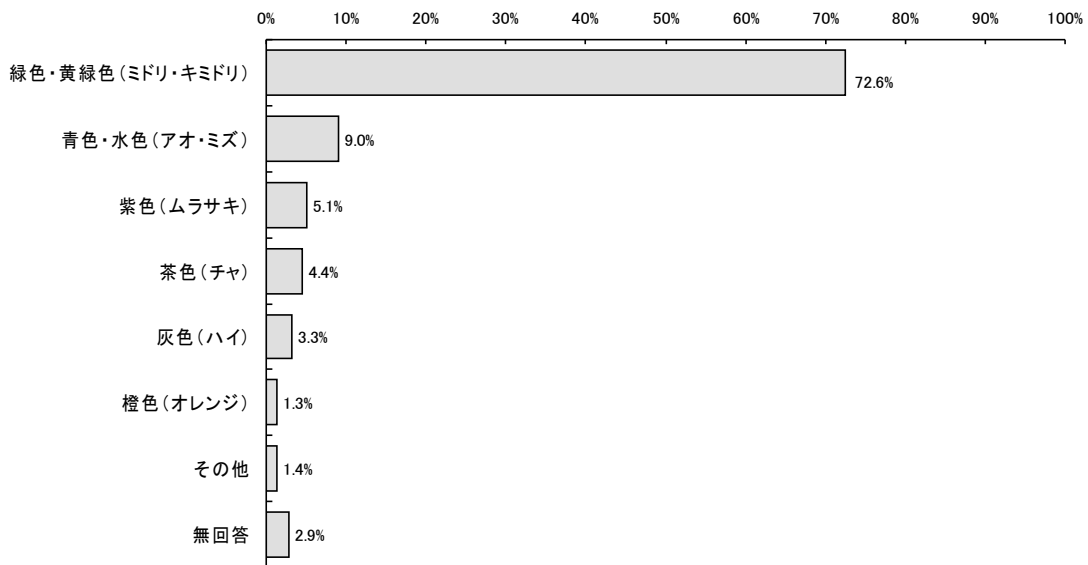


■年齢とのクロス集計結果

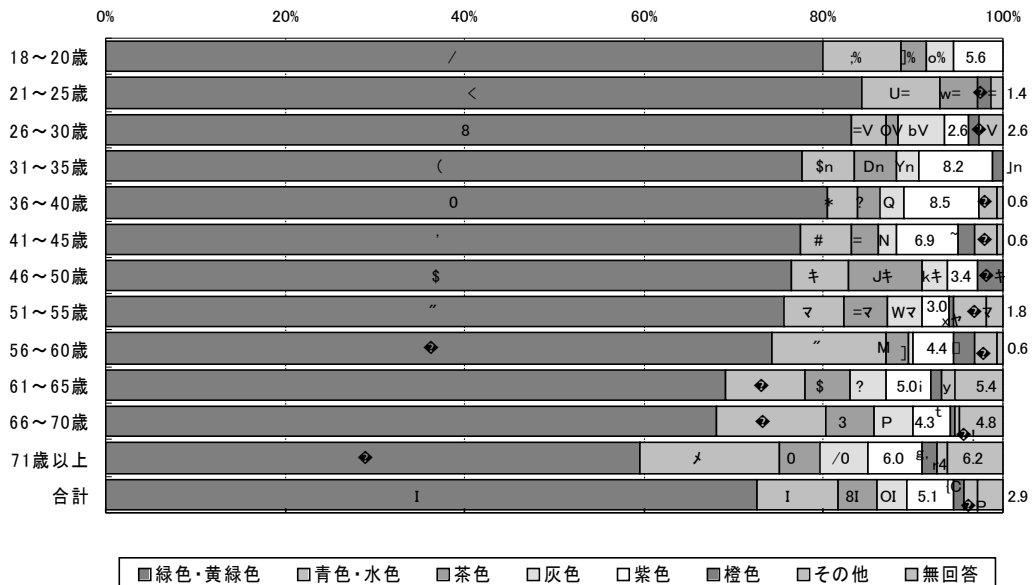


問18 龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶものを次の中から選んでください。(〇は1つ)

- ・龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶものについては、「緑色・黄緑色」が72.6%で最も高く、次いで「青色・水色」が9.0%、「紫色」が5.1%、「茶色」が4.4%の順となっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層においても「緑色・黄緑色」が最も高くなっており、18～30歳や36～40歳では8割を超えている。その一方で年齢層が高くなるにつれて割合が低くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



問19 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字を記入してください。

- ・ 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字については、調査回収数 1,784 票のうち、1,409 票（79.0%）で記入されている。
- ・ 思い浮かぶ文字では、「龍」が 48.8% で最も多く、次いで「緑」が 8.1%、「竜」が 4.3%、「田」が 4.2%、「古」と「静」が 2.3%、「安」が 1.2%、「水」が 1.1%、「和」が 0.85% の順となっている。

一文字	人数	割合	一文字	人数	割合	一文字	人数	割合
龍	687	48.76%	桜	2	0.14%	雑	1	0.07%
緑	114	8.09%	志	2	0.14%	散	1	0.07%
竜	60	4.26%	昇	2	0.14%	史	1	0.07%
田	59	4.19%	心	2	0.14%	子	1	0.07%
古	33	2.34%	森	2	0.14%	市	1	0.07%
静	33	2.34%	神	2	0.14%	思	1	0.07%
安	17	1.21%	人	2	0.14%	寺	1	0.07%
水	16	1.14%	生	2	0.14%	車	1	0.07%
和	12	0.85%	素	2	0.14%	尺	1	0.07%
住	8	0.57%	滞	2	0.14%	守	1	0.07%
平	7	0.50%	暖	2	0.14%	趣	1	0.07%
豊	7	0.50%	中	2	0.14%	樹	1	0.07%
暗	6	0.43%	途	2	0.14%	集	1	0.07%
遠	6	0.43%	土	2	0.14%	重	1	0.07%
米	6	0.43%	南	2	0.14%	純	1	0.07%
木	6	0.43%	普	2	0.14%	城	1	0.07%
楽	5	0.35%	舞	2	0.14%	情	1	0.07%
活	5	0.35%	夢	2	0.14%	食	1	0.07%
郷	5	0.35%	優	2	0.14%	親	1	0.07%
風	5	0.35%	離	2	0.14%	進	1	0.07%
里	5	0.35%	涼	2	0.14%	澄	1	0.07%
雲	4	0.28%	愛	1	0.07%	成	1	0.07%
空	4	0.28%	悪	1	0.07%	整	1	0.07%
憩	4	0.28%	稻	1	0.07%	星	1	0.07%
寂	4	0.28%	鰻	1	0.07%	盛	1	0.07%
畑	4	0.28%	駅	1	0.07%	西	1	0.07%
美	4	0.28%	円	1	0.07%	誠	1	0.07%
並	4	0.28%	苑	1	0.07%	青	1	0.07%
明	4	0.28%	温	1	0.07%	相	1	0.07%
老	4	0.28%	音	1	0.07%	退	1	0.07%
山	3	0.21%	可	1	0.07%	濁	1	0.07%
松	3	0.21%	暇	1	0.07%	端	1	0.07%
沼	3	0.21%	花	1	0.07%	遅	1	0.07%
清	3	0.21%	懐	1	0.07%	虫	1	0.07%
昔	3	0.21%	改	1	0.07%	町	1	0.07%
草	3	0.21%	海	1	0.07%	澱	1	0.07%
道	3	0.21%	学	1	0.07%	都	1	0.07%
飛	3	0.21%	喝	1	0.07%	度	1	0.07%
貧	3	0.21%	漢	1	0.07%	独	1	0.07%
麥	3	0.21%	丘	1	0.07%	特になし	9	0.64%
保	3	0.21%	居	1	0.07%	無効回答	8	0.57%
育	2	0.14%	狭	1	0.07%			
家	2	0.14%	欠	1	0.07%			
我	2	0.14%	賢	1	0.07%			
灰	2	0.14%	減	1	0.07%			
緩	2	0.14%	光	1	0.07%			
希	2	0.14%	幸	1	0.07%			
恵	2	0.14%	高	1	0.07%			
結	2	0.14%	細	1	0.07%			
広	2	0.14%	崎	1	0.07%			

問20 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

- ・龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノについては、調査回収数1,784票のうち、1,272票（71.3%）で記入されている。
- ・龍ヶ崎で一番好きな場所やモノでは「たつのこ山」が21.5%で最も高く、次いで「牛久沼」が8.5%、「森林公園」が4.3%、「たつこのアリーナ」が3.2%、「田んぼ」が2.8%、「イトーヨーカ堂」が2.2%、「自宅」が2.1%、「北竜台公園」が1.7%、「田園風景」「小貝川」「まいりゅう」が1.5%、「ゆったり館」が1.3%、「コロツケ」が1.2%、「公園」が1.1%、「図書館」「蛇沼」「愛国学園の桜」「たつのこ山周辺」が0.9%の順となっている。

〈主な場所やもの〉

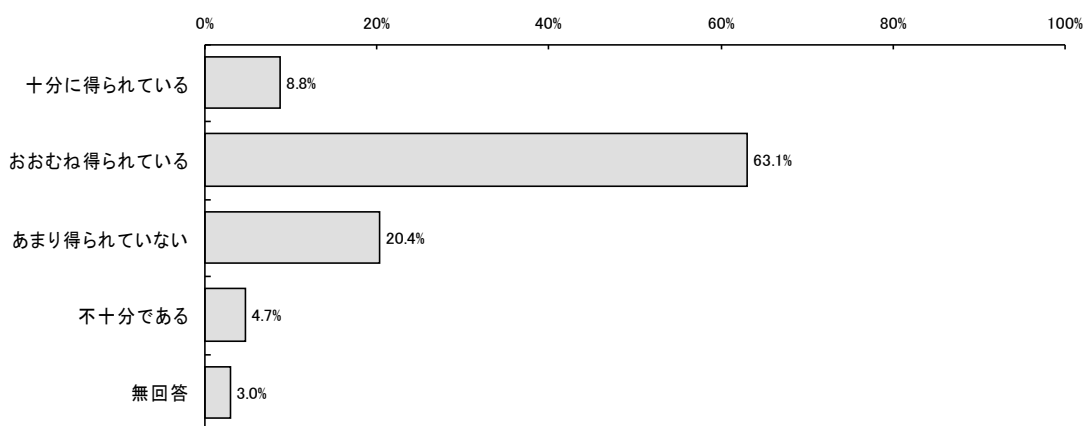
一番好きな場所やもの	人数	割合
たつのこ山	274	21.5%
牛久沼	108	8.5%
森林公園	55	4.3%
たつこのアリーナ	41	3.2%
田んぼ	36	2.8%
イトーヨーカ堂	28	2.2%
自宅	27	2.1%
北竜台公園	22	1.7%
田園風景	19	1.5%
小貝川	19	1.5%
まいりゅう	19	1.5%
湯ったり館	16	1.3%
コロツケ	15	1.2%
公園	14	1.1%
図書館	11	0.9%
蛇沼	11	0.9%
愛国学園の桜	11	0.9%
たつのこ山周辺	11	0.9%
米	10	0.8%
文化会館	10	0.8%
小貝川の土手	10	0.8%
佐貫駅	10	0.8%
牛久沼の夕陽	10	0.8%
たつのこ山の頂上	10	0.8%
蛇沼公園	9	0.7%
たつのこ山の頂上からの景色	9	0.7%
自然	8	0.6%
撞舞	7	0.6%
ニュータウン	7	0.6%
さんさん館	7	0.6%
龍ヶ崎一高校	6	0.5%
竜ヶ崎駅	6	0.5%
般若院のしだれ桜	6	0.5%
たつこのスタジアム	6	0.5%
たつこのこ	6	0.5%
竜ヶ崎線	5	0.4%
富士山	5	0.4%
中央図書館	5	0.4%
女化神社	5	0.4%
富士山	5	0.4%
遊歩道	4	0.3%
八坂神社	4	0.3%
森林公園の桜	4	0.3%
牛久沼の白鳥	4	0.3%
祭り	4	0.3%
まいん	4	0.3%
ゴルフ場	4	0.3%
歴史民族資料館	2	0.2%
龍のモニュメント	3	0.2%
夕陽	3	0.2%
豊作村	3	0.2%
蛇沼の遊歩道	3	0.2%

一番好きな場所やもの	人数	割合
旧小貝川	3	0.2%
龍ヶ崎小学校	3	0.2%
リブラ龍ヶ崎	3	0.2%
夕陽	3	0.2%
たつのこ山公園	3	0.2%
たつこのフィールド	3	0.2%
旧小貝川	3	0.2%
かっぱ最中	3	0.2%
うなぎ屋	3	0.2%
うなぎ	3	0.2%
Wonder Goo	3	0.2%
龍のモチーフ	2	0.2%
龍ヶ崎公園	2	0.2%
龍ヶ崎観音	2	0.2%
龍ヶ岡公園	2	0.2%
竜ヶ崎飛行場	2	0.2%
豊田堰	2	0.2%
平台1丁目からの景色	2	0.2%
畑	2	0.2%
白鳥	2	0.2%
土手	2	0.2%
中沼	2	0.2%
神社	2	0.2%
蛇沼周辺	2	0.2%
市役所	2	0.2%
元氣サロン松葉館	2	0.2%
空	2	0.2%
牛久沼周辺	2	0.2%
牛久沼自然公園	2	0.2%
街並み	2	0.2%
駅	2	0.2%
龍ヶ崎ニュータウン	2	0.2%
最中	2	0.2%
メロン	2	0.2%
めだか	2	0.2%
街並み	2	0.2%
まいんコロツケ	2	0.2%
まいりゅう号	2	0.2%
にぎわい広場	2	0.2%
トマト	2	0.2%
たつのこ山付近	2	0.2%
たつのこ山スポーツ施設	4	0.3%
タイヨー	2	0.2%
スターボックス	2	0.2%
しだれ桜	2	0.2%
サブラショッピングセンター	2	0.2%
コミュニティセンター	2	0.2%
コーヒーハウス とむとむ	2	0.2%
クーロンヌ	2	0.2%
カップチーズ	2	0.2%
Quizモール	2	0.2%
なし	111	8.7%

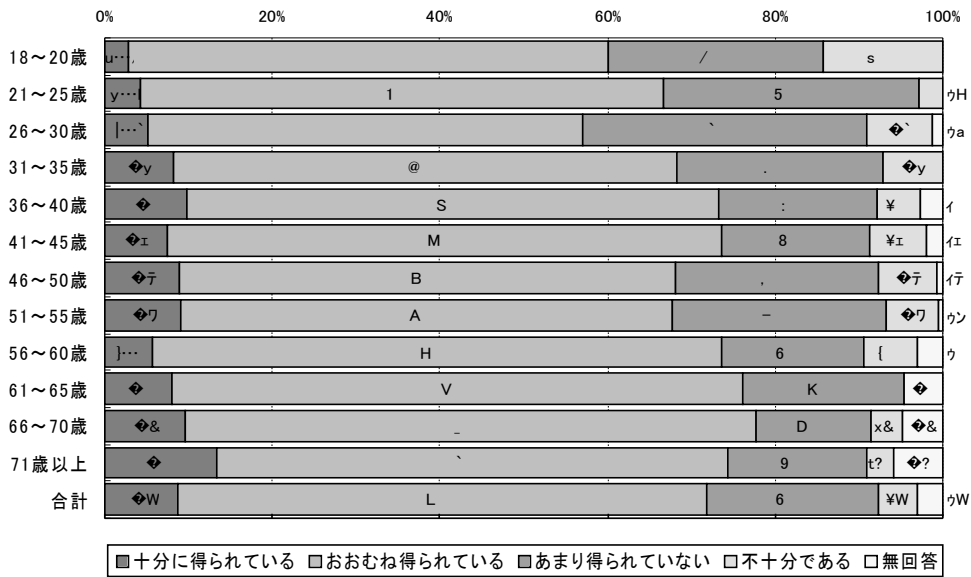
2. 市役所からの情報発信について

問21 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。
(○は1つ)

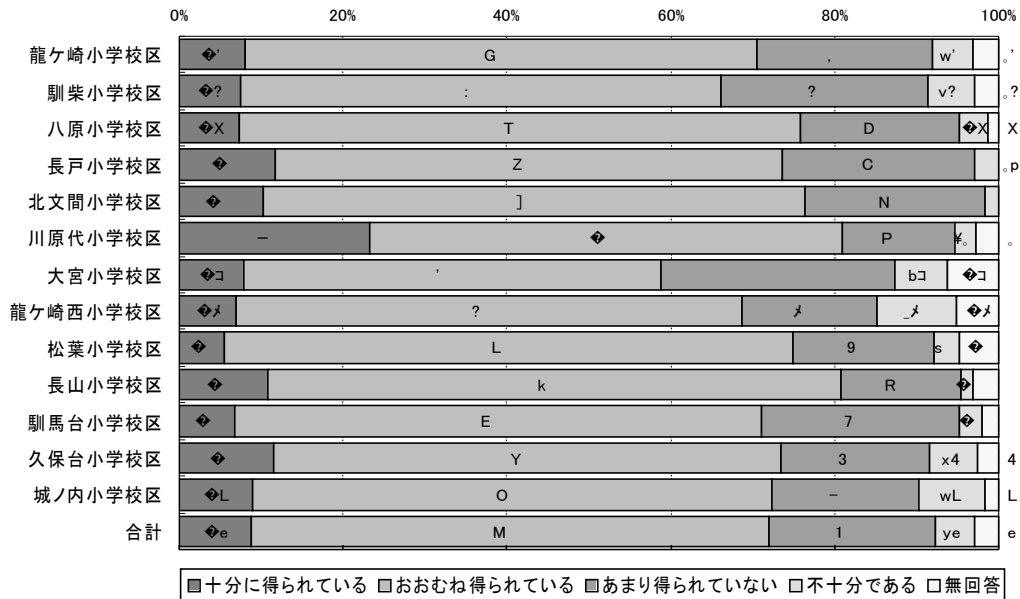
- ・市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、得られている（「十分に得られている」「おおむね得られている」）と感じている人は71.9%、得られていない（「あまり得られていない」「不十分である」）と感じている人は25.1%となっている。
- ・年齢別にみると、26～30歳を除く年齢層では6割を越える人が情報は得られていると感じている一方で、18～20歳や26～30歳では得られていないと感じているの割合が約4割を占めている。
- ・居住地区別にみると、大宮小学校区を除く小学校区において6割を超える人が情報は得られていると感じており、特に川原代や長山小学校区では8割以上となっている。一方で、駒柴や大宮小学校区では情報を得られていないと感じている人の割合が3割を占めている。



■年齢とのクロス集計結果

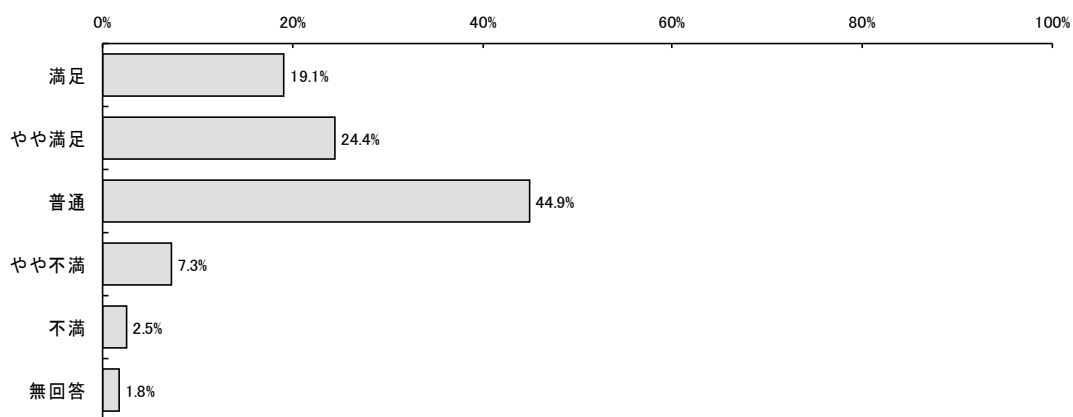


■居住地区とのクロス集計結果

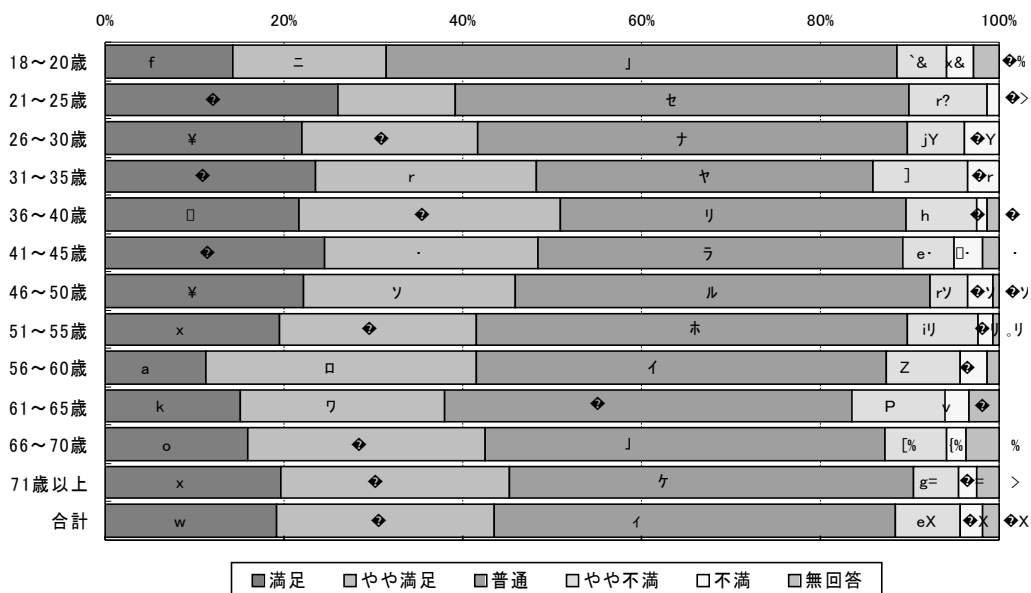


問22 広報龍ケ崎「りゅうほー」の記事やレイアウトについてどうお考えですか。
(〇は1つ)

- ・ 広報龍ケ崎「りゅうほー」の記事やレイアウトについては、満足（「満足」「やや満足」と感じている人は43.5%、不満（「不満」「やや不満」と感じている人は9.8%となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～20歳を除く年齢層では、約4割の人が満足と感じており、特に36～40歳では5割を占めている。いずれの年齢層においても、不満と感じている人は約1割と低くなっているが、31～35歳や56～65歳で若干高くなっている。

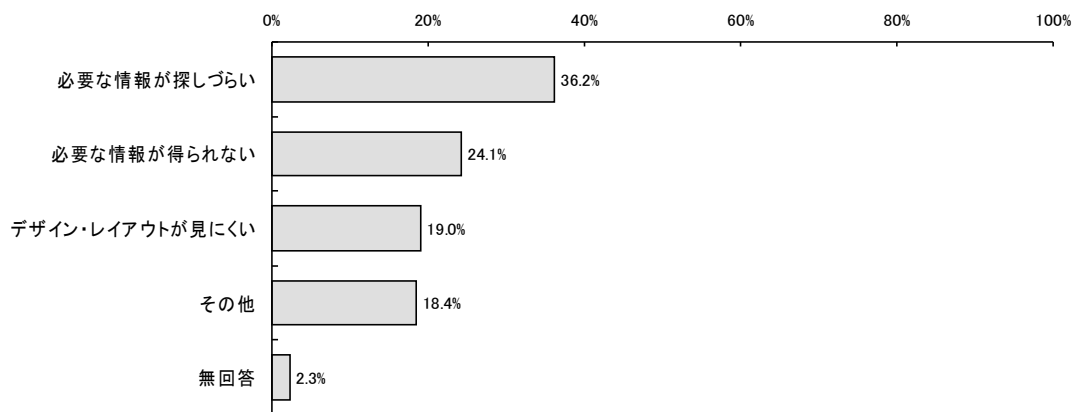


■年齢とのクロス集計結果

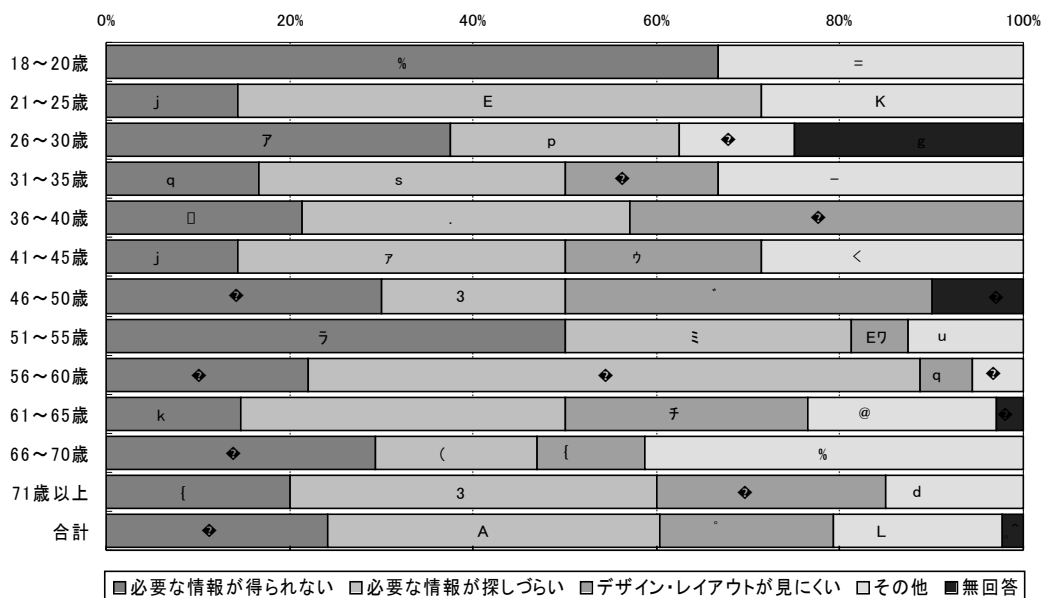


**問23 問22で「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。
(〇は1つ)**

- ・ 広報龍ヶ崎「りゅうほー」の記事やレイアウトに対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が36.2%で最も高く、次いで「必要な情報が得られない」が24.1%、「デザイン・レイアウトが見にくい」が19.0%、「その他」が18.4%の順となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～20歳や26～30歳、51～55歳では「必要な情報が得られない」、21～25歳や31～35歳、41～45歳、56～65歳、71歳以上では「必要な情報探しづらい」、36～40歳や46～50歳では「デザインやレイアウトが見づらい」が最も多く、年齢層によって、不満となる理由が異なっている。

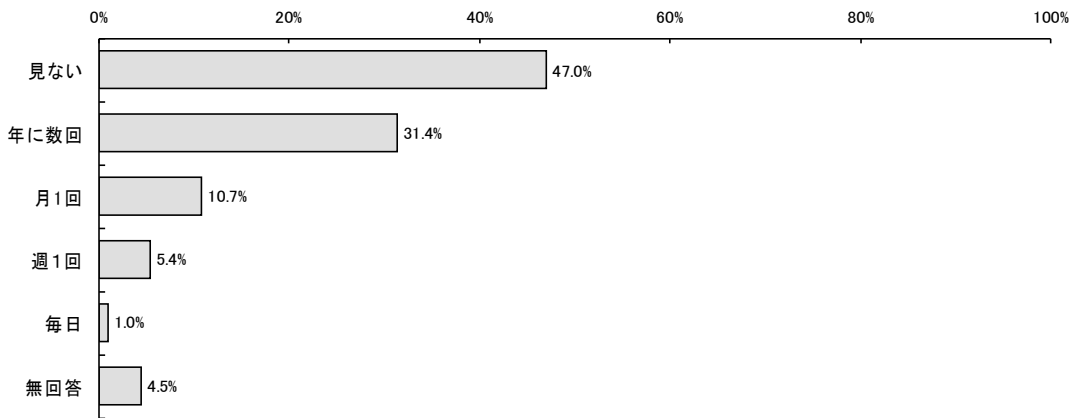


■年齢とのクロス集計結果

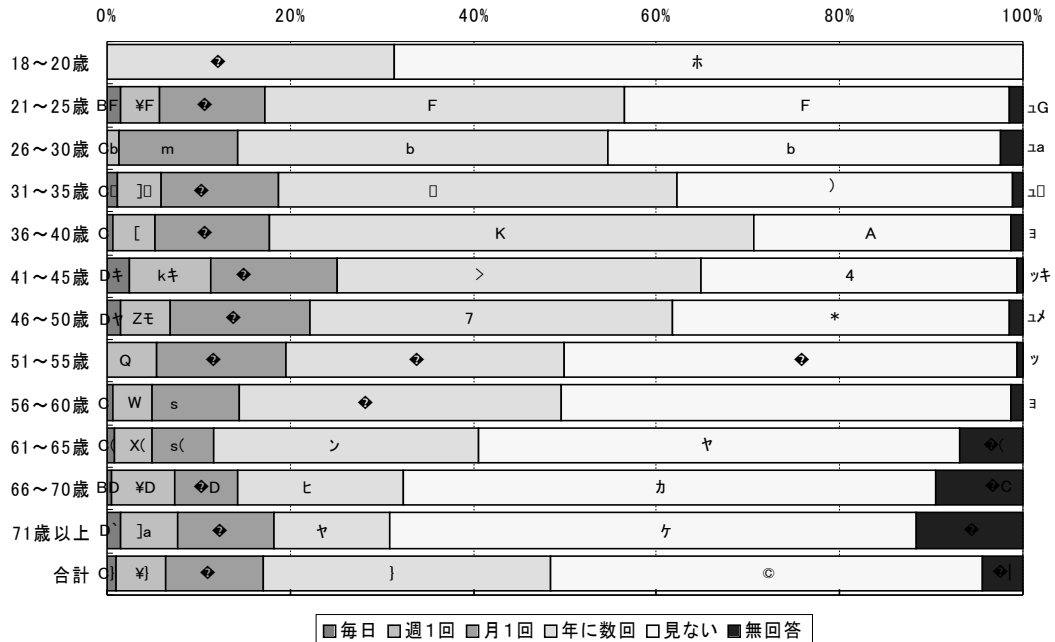


問24 市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度はどのくらいですか。
(〇は1つ)

- ・市公式サイト（ホームページ）の閲覧頻度については、「見ない」とする人が47.0%で最も多く、次いで「年に数回」が31.4%、「月に1回」が10.7%、「週に1回」が5.4%の順となっている。
- ・年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて、ホームページを見ないとする人の割合が高くなっており、66歳以上では約6割を占めている。その一方で、41～45歳では定期的（毎日及び週1日）にホームページを閲覧している割合がその他の年齢層に比べて高い。

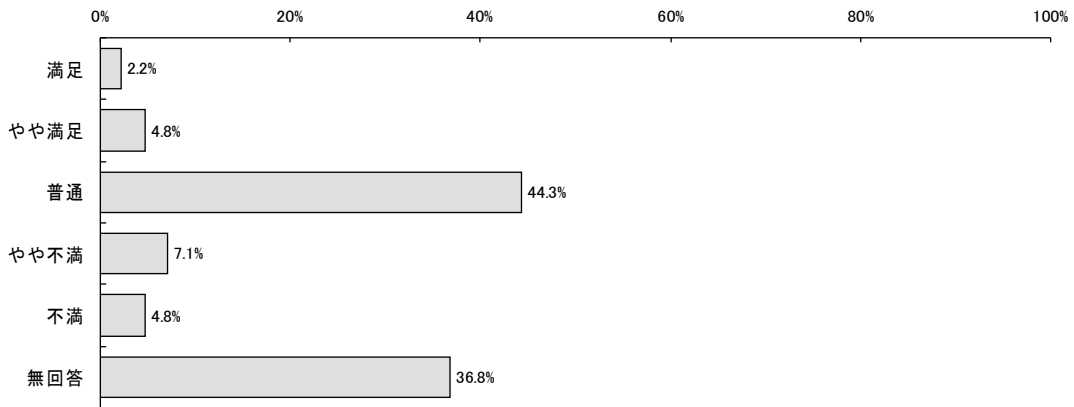


■年齢とのクロス集計結果

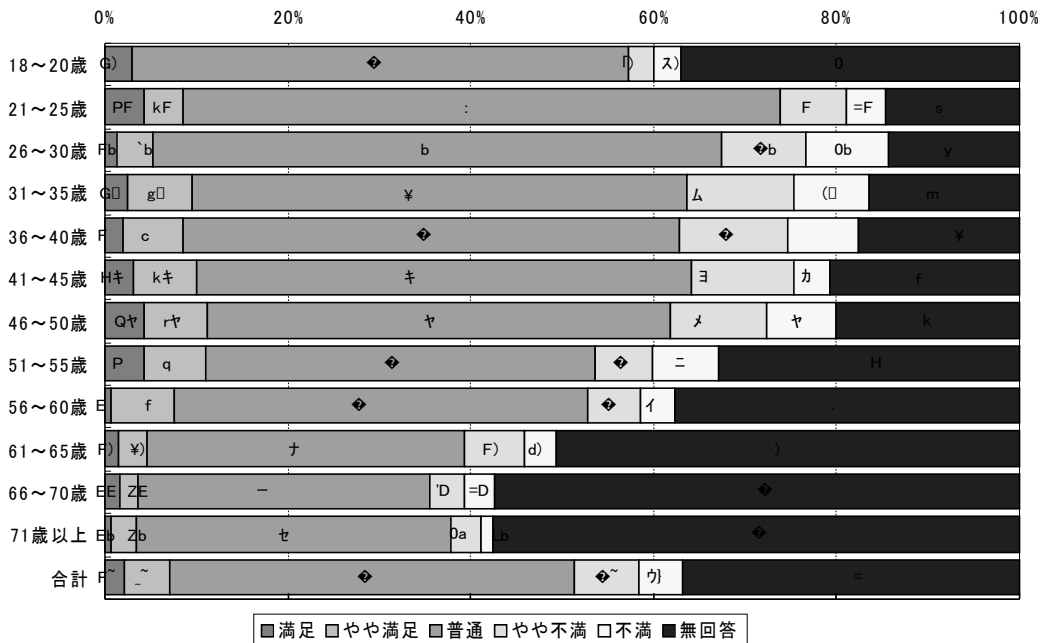


問25 市公式サイトの内容について、どうお考えですか。(〇は1つ)

- ・市公式サイト（ホームページ）の内容については、満足（「満足」「やや満足」と感じている人が7.0%、不満（「不満」「やや不満」と感じている人が11.9%となっている。その一方で「普通」が44.3%、「無回答」が36.8%となっており、約8割の人が関心が低いと捉えられる。
- ・年齢別にみると、満足と感じている人の割合は31～55歳で、その他の年齢層よりも高くなっている。また、年齢層が高くなるにつれて、「無回答」とする人の割合も高く、66歳以上では約6割を占めている。

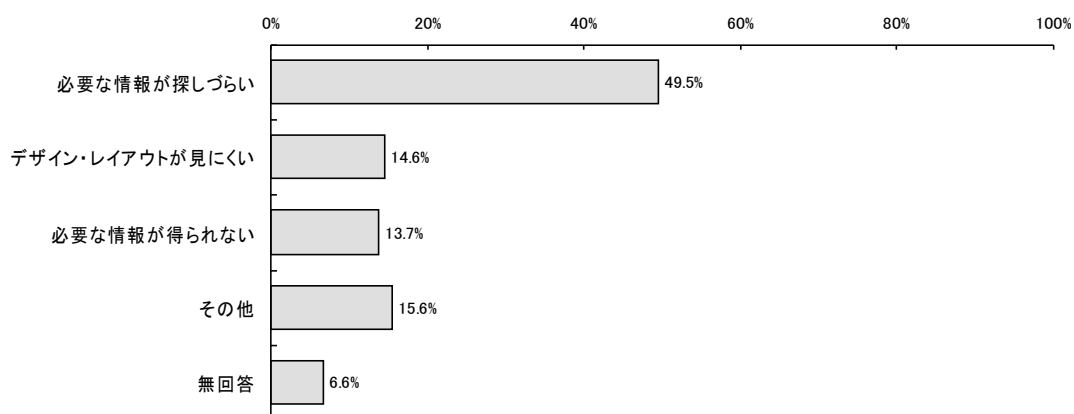


■年齢とのクロス集計結果

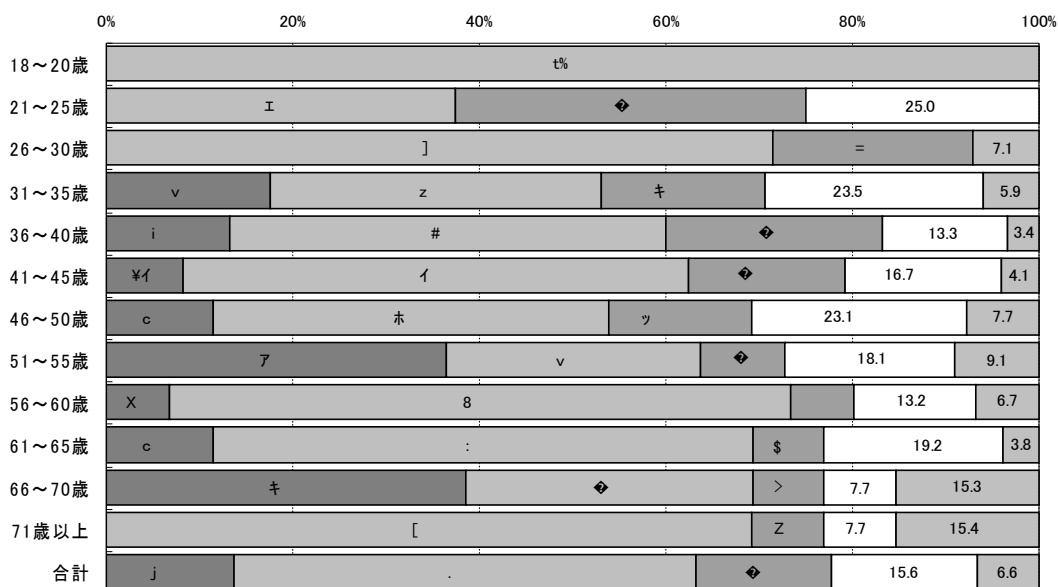


**問26 問25で「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。
(〇は1つ)**

- ・市公式サイト（ホームページ）の内容に対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が49.5%で最も高く、次いで「その他」が15.6%、「デザイン・レイアウトが見にくい」が14.6%、「必要な情報が得られない」が13.7%の順となっている。
- ・年齢別にみると、51～55歳や66～70歳では「必要な情報が得られない」が高くなっている一方で、その他の年齢層では「必要な情報が探しづらい」となっており、特に18～20歳で回答者の全て（100%）、26～30歳や71歳以上では約7割を占めている。



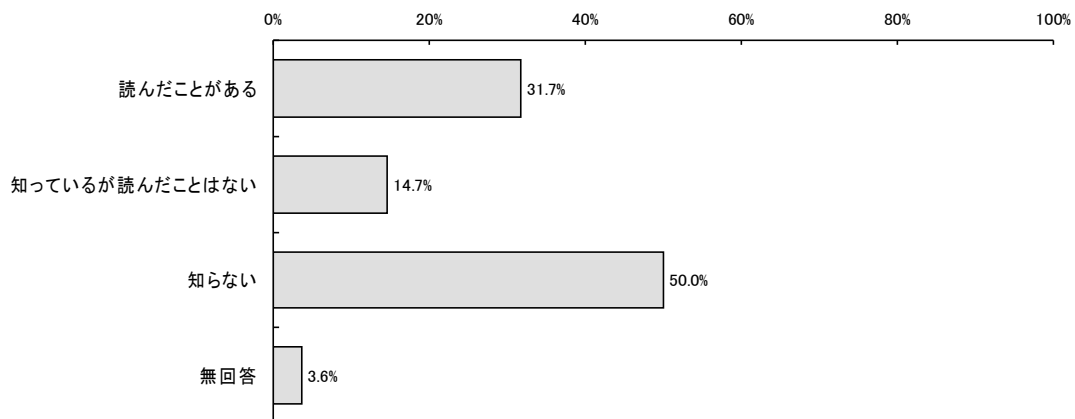
■年齢とのクロス集計結果



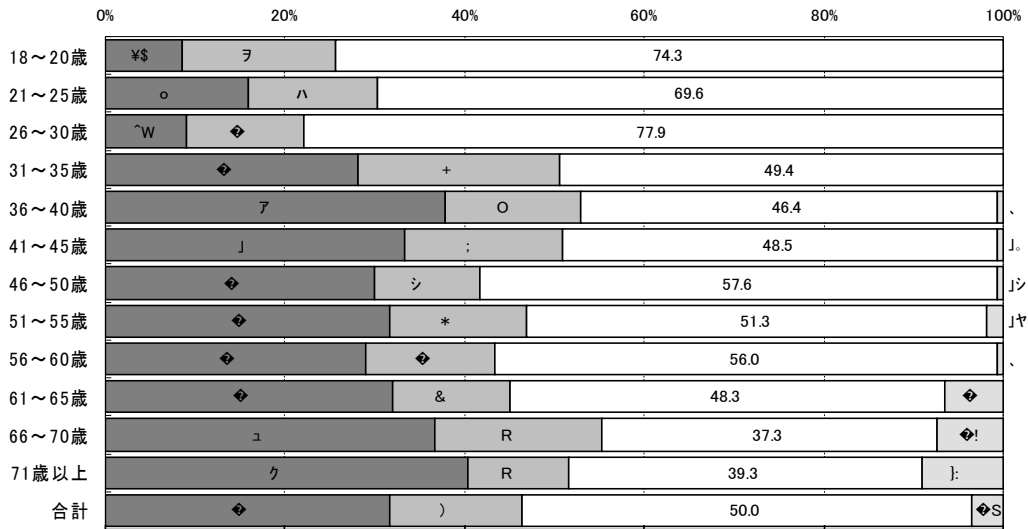
■必要な情報が得られない □必要な情報が探しづらい ■デザイン・レイアウトが見にくい □その他 □無回答

問27 政策情報誌「未来へ」^{あす}を読んだことがありますか。(〇は1つ)

- ・政策情報誌「未来へ」の既読については、「知らない」と回答した人が50.0%で最も高く、次いで、読んだことがある人が31.7%、知っているが読んだことはない人が14.7%の順となっている。
- ・年齢別にみると、読んだことがある人は31歳以上で約3割を超えており、71歳以上では4割を占めている。その一方で、知らないと回答している人も割合も高くなっている。特に、18～20歳や26～30歳では約8割を占めている。
- ・居住地区別にみると、北文間小学校区を除く地区では読んだことがある人が3割を超えており、特に長戸小学校区では5割を占めている。その一方で、知らないと回答している人は、いずれの地区においても4割を超えており、北文間小学校区では約7割となっている。

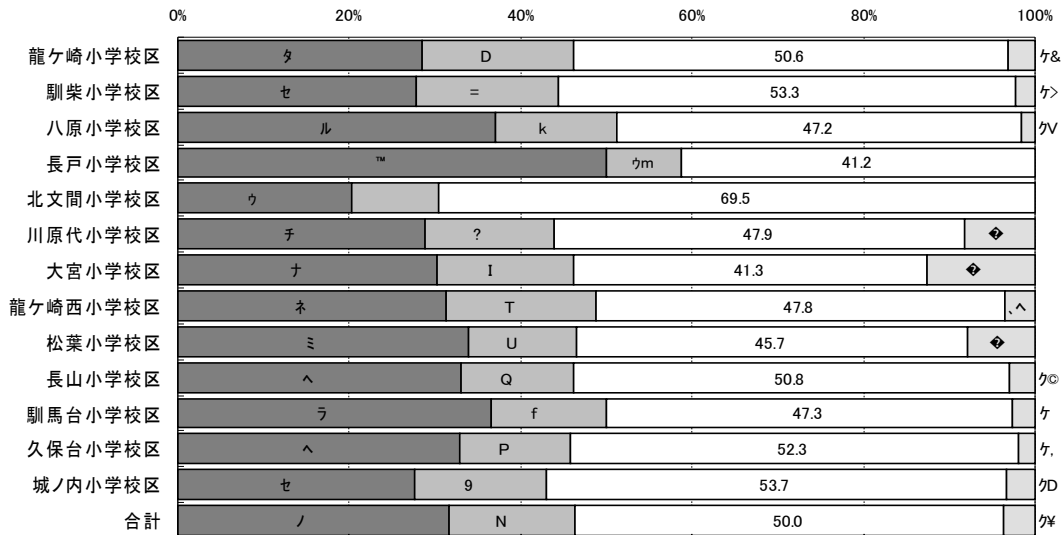


■年齢とのクロス集計結果



■読んだことがある □知っているが読んだことはない □知らない □無回答

■居住地区とのクロス集計結果

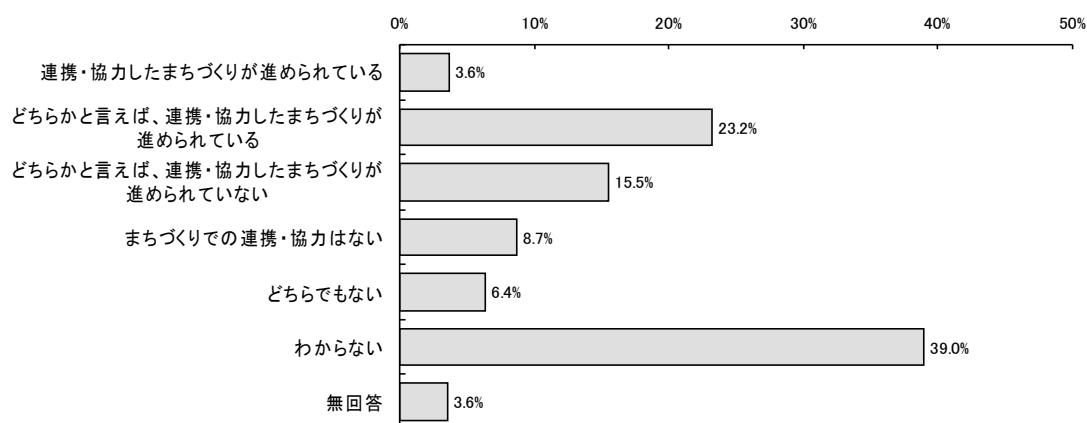


■読んだことがある □知っているが読んだことはない □知らない □無回答

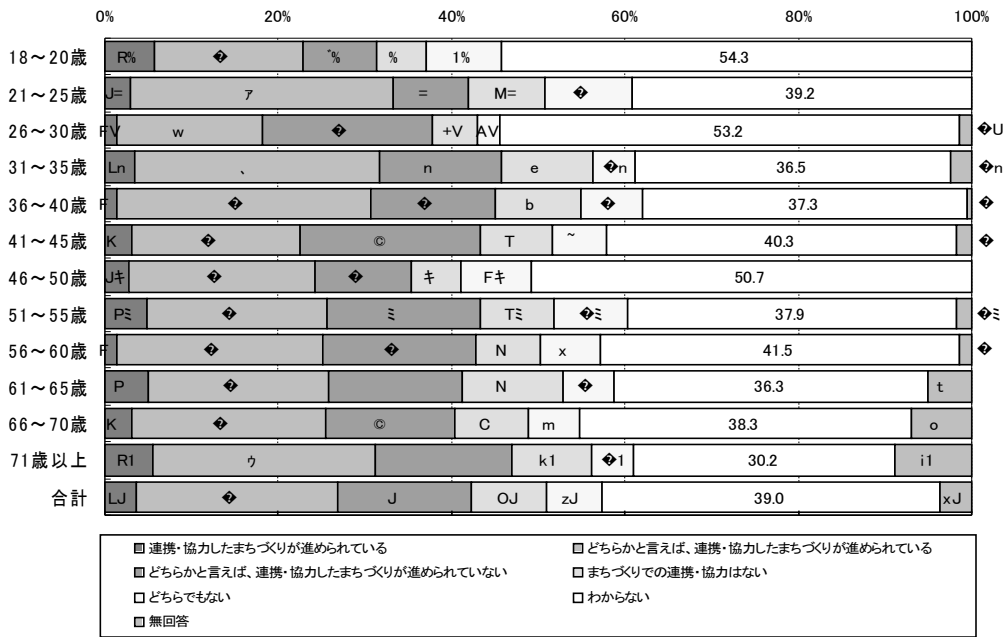
3. 市民との協働（連携・協力）について

問28 市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められていると感じていますか。(〇は1つ)

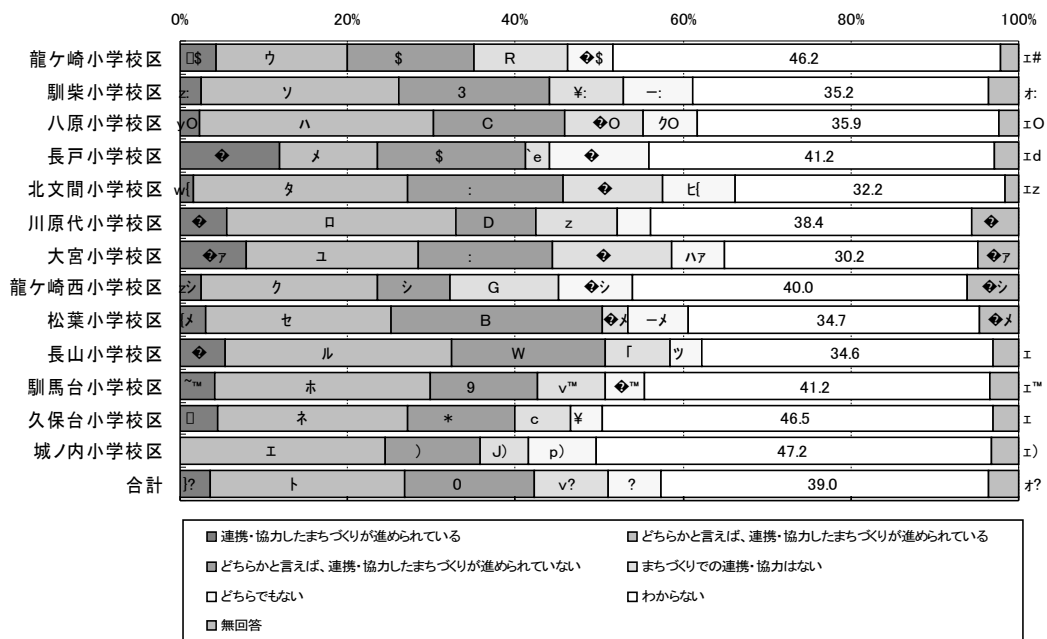
- ・市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められているかについては、進められている（「連携・協力したまちづくりが進められている」「どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められている」と感じている人は26.8%、進められていない（「どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められていない」「まちづくりでの連携・協力は無い」と感じている人は24.2%となっている。また、「わからない」と回答している人は39.0%と最も多くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～40歳、71歳以上において、連携・協力したまちづくりが進められていると感じている人の割合が高くなっている一方で、41～45歳や51～55歳、61～65歳において、連携・協力したまちづくりが進められていないと感じている人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や川原代、長山小学校区において、連携・協力したまちづくりが進められていると感じている人の割合が高くなっている一方で、北文間や大宮、松葉小学校区において、連携・協力したまちづくりが進められていないと感じている人の割合が高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

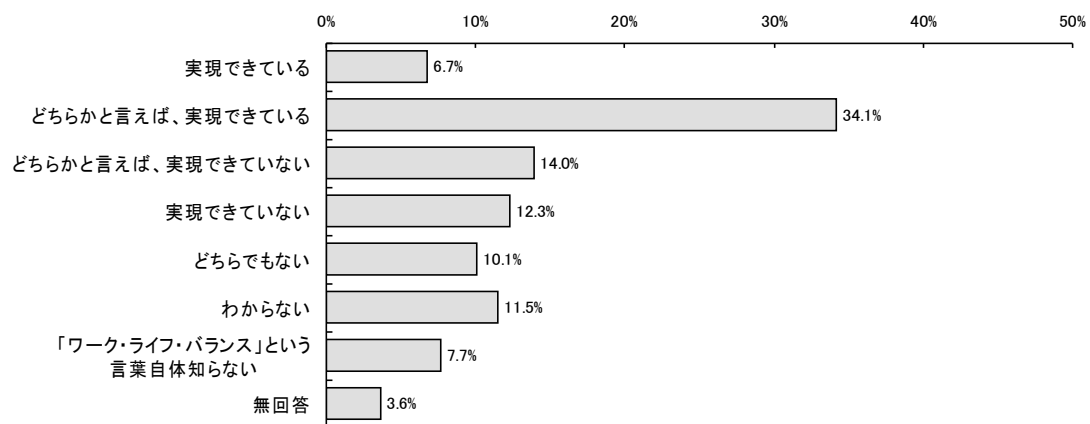


■居住地区とのクロス集計結果

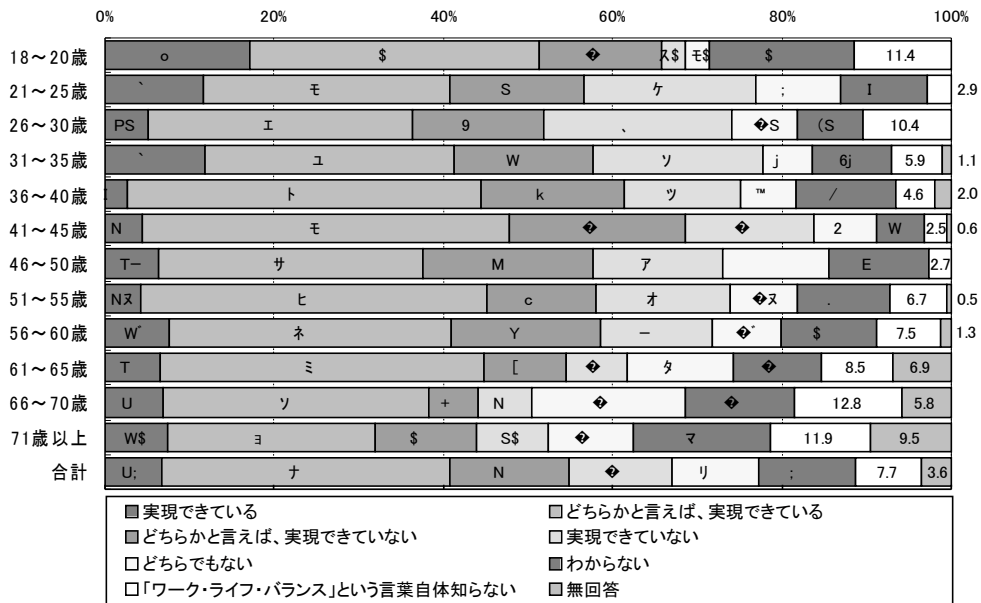


問29 毎日の生活の中で、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）は実現できていますか。（〇は1つ）

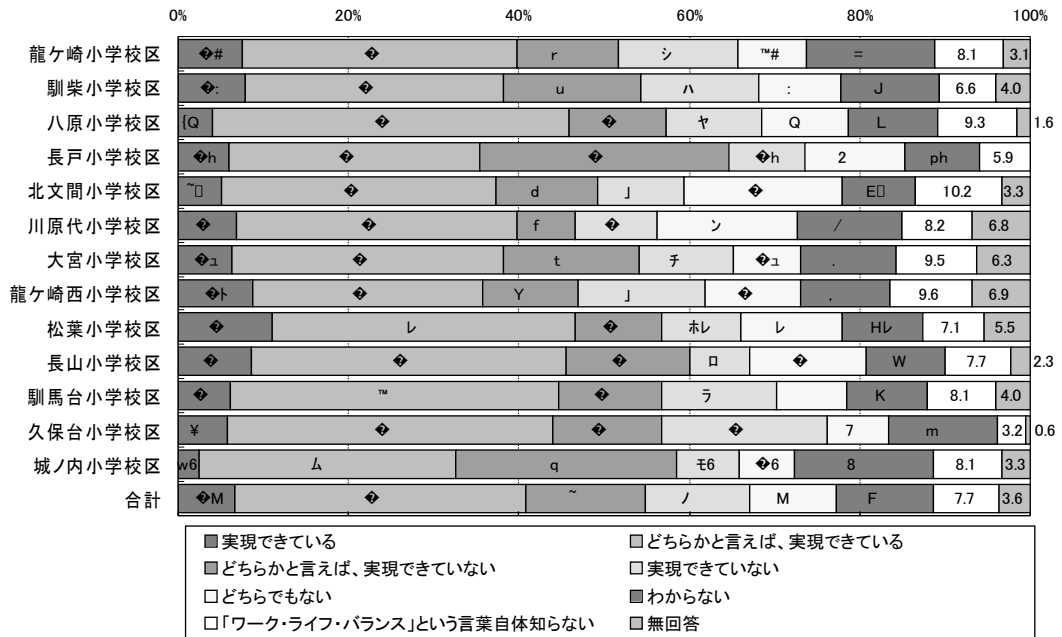
- ・毎日の生活における仕事と生活の調和の実現については、実現できている（「実現できている」「どちらかと言えば、実現できている」）と感じている人は40.8%、実現できていない（「どちらかと言えば、実現できていない」「実現できていない」）と感じている人は26.3%となっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層でも3割を超える人が実現できていると感じており、特に、18～20歳では5割、21～25歳や31～45歳、51～65歳では4割を超えている。一方で、21～50歳では3割を超える人が実現できていないと感じている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、駒馬台、久保台小学校区では4割を超える人が実現できていると感じている一方で、駒柴や長戸、久保台、城ノ内小学校区では3割を超える人が実現できていないと感じている。



■年齢とのクロス集計結果



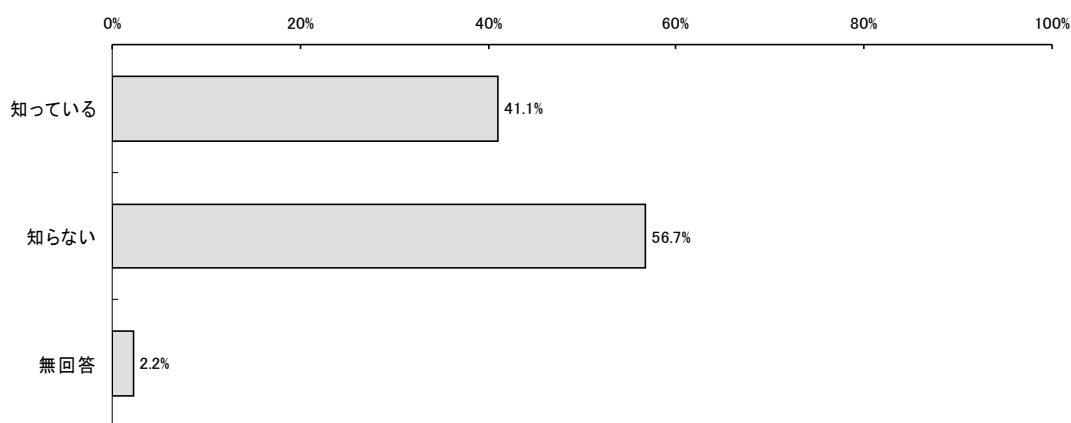
■居住地区とのクロス集計結果



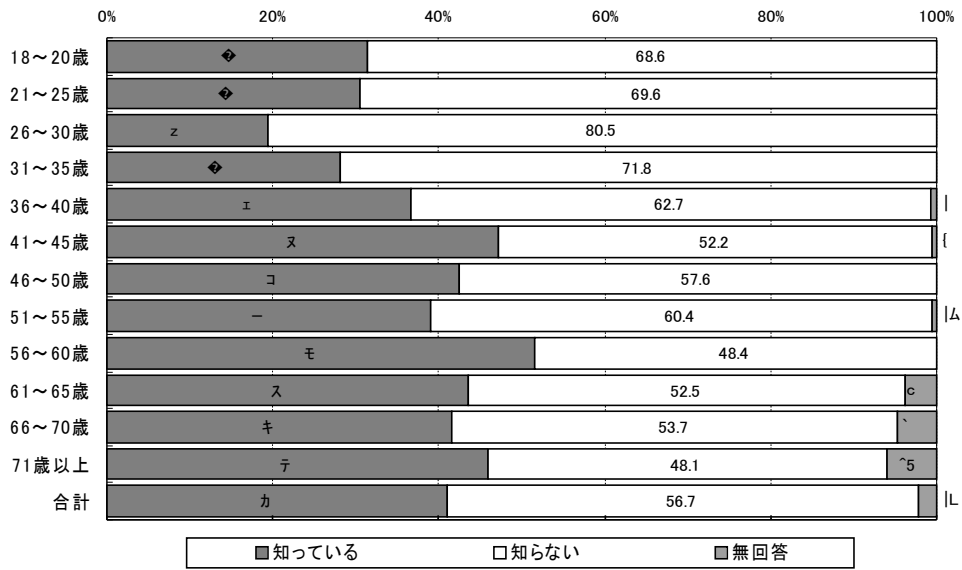
4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

問30 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることをご存知でしたか。（〇は1つ）

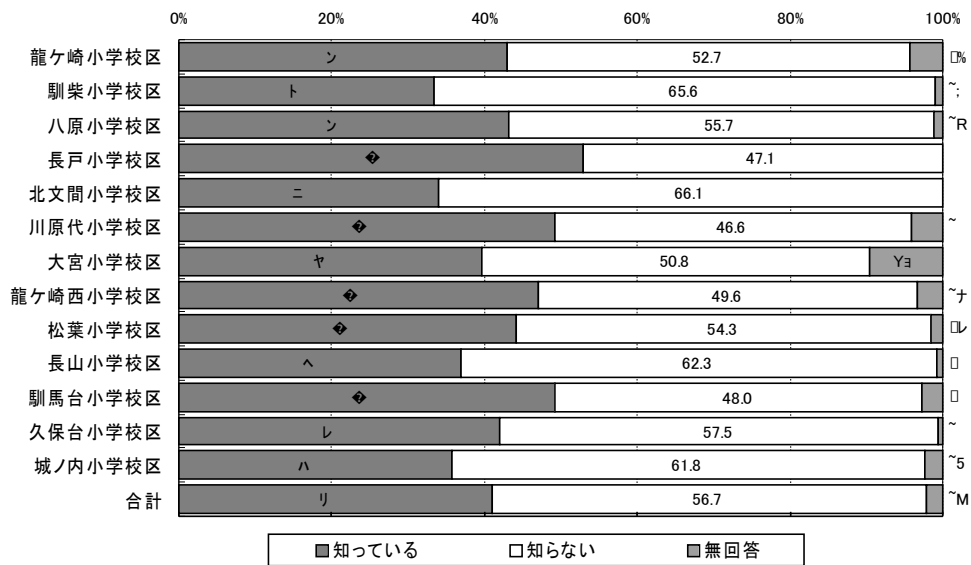
- ・龍ヶ崎市と流通経済大学との連携事業を進めていることについては、約6割（56.7%）が「知らない」と回答している。
- ・年齢別にみると、18～40歳や51～55歳においては6割を超える人が「知らない」と回答し、特に26～30歳では8割を占めている。また、56～60歳では「知っている」と回答している人の割合が、知らないと回答している人の割合を上回っている。
- ・居住地区別にみると、いずれの小学校においても「知らない」と回答している人が4割を超えており、馴染や北文間、長山、城ノ内小学校区では6割以上となっている。一方で、長戸や川原代、馴染台小学校区では「知っている」と回答している人の割合が、知らないと回答している人の割合を上回っている。



■年齢とのクロス集計結果

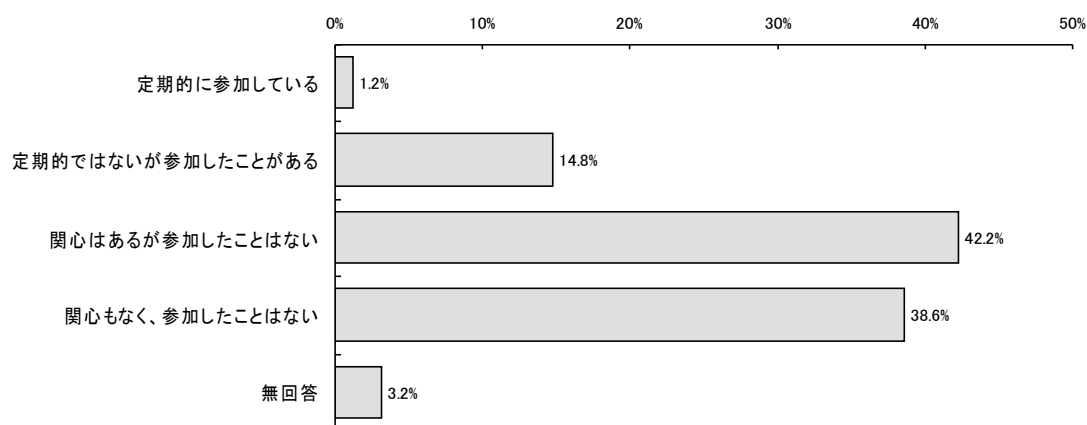


■居住地区とのクロス集計結果

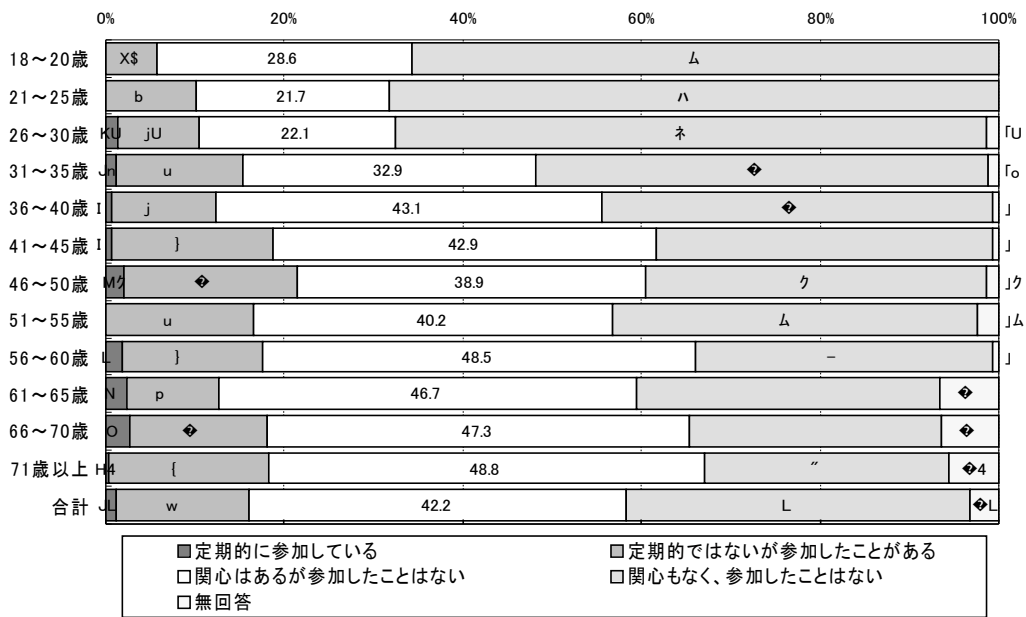


問31 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。(〇は1つ)

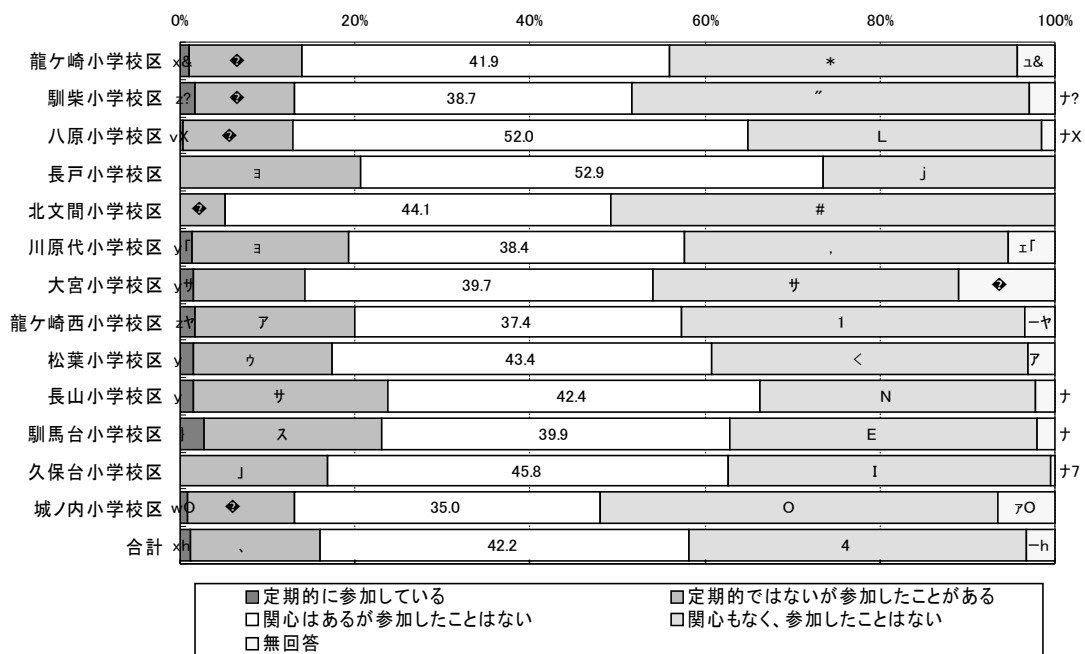
- ・ 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等への参加については、参加したことがある人（「定期的に参加している」「定期的ではないが参加したことがある」）が16.0%、参加したことがない人（「関心はあるが参加したことはない」「関心もなく、参加したことはない」）が80.8%となっている。
- ・ 年齢別にみると、41～50歳において参加したことがある人の割合がその他の年齢層より高くなっている。また、年齢層が高くなるにつれて「関心もなく、参加したことはない」と回答している人の割合が低くなっている。
- ・ 居住地区別にみると、長戸や川原代、龍ヶ崎西、長山、駒馬台小学校区では参加したことがある人の割合は、他の地区に比べて高くなっている。一方で、龍ヶ崎や馴染、八原、北文間、久保台小学校区では参加したことがない人が8割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果

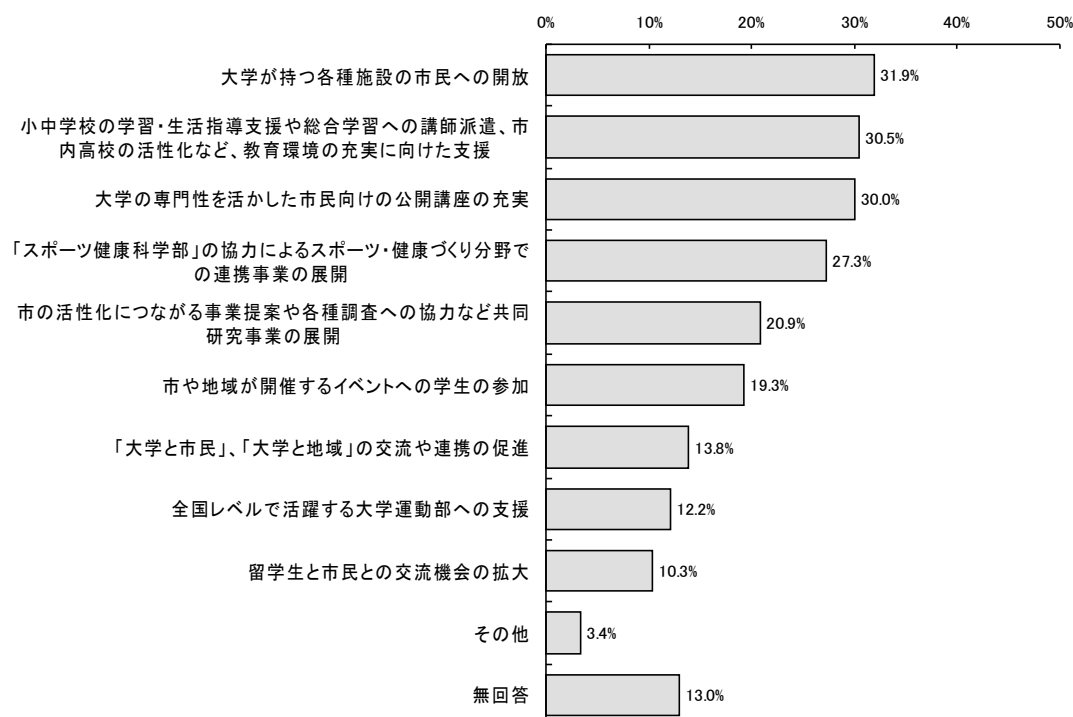


■居住地区とのクロス集計結果



問32 今後、龍・流連携を本市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

- ・ 龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用して、地域に根差した特色ある事業として展開していくために重要であると思うことについては、「大学が持つ各種施設の市民への開放」が31.9%で最も高く、次いで「小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援」が30.5%、「大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実」が30.0%、「「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開」が27.3%の順となっている。
- ・ 年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が26～30歳で第2位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が66歳～70歳で第2位、71歳以上で第3位に挙げられている。
- ・ 居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が大宮小学校区で第1位、川原代や龍ヶ崎西小学校区で第2位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が長戸小学校区で第2位、龍ヶ崎や川原代、大宮小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	42.9%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	31.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	20.0%
	21～25歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	42.0%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	33.3%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.0%
	26～30歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	37.7%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	28.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	27.3%
	31～35歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	43.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	41.2%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	31.8%
	36～40歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	54.9%	大学が持つ各種施設の市民への開放	36.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.2%
	41～45歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	53.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	34.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.4%
	46～50歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	37.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	34.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.6%
	51～55歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	41.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.9%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.3%
	56～60歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	39.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	37.1%	大学が持つ各種施設の市民への開放	32.1%
	61～65歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	30.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.7%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.0%
	66～70歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.4%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	28.7%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.7%
	71歳以上	無回答	26.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	24.9%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.9%

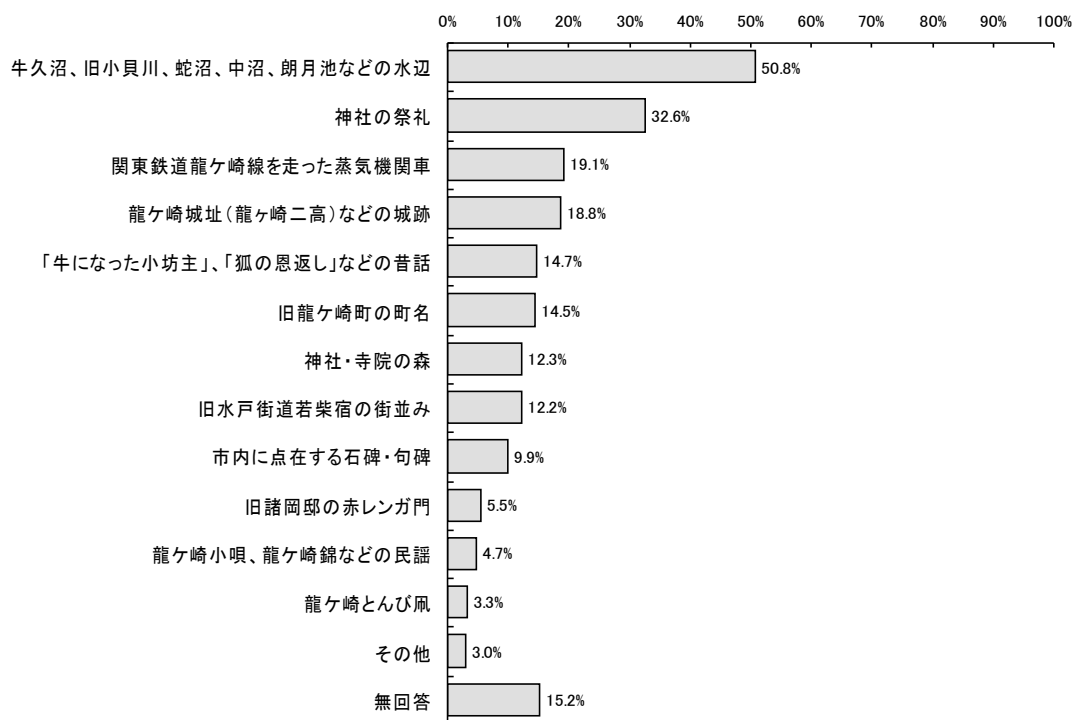
■居住地区別における順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	29.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.2%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.1%
	馴染小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	34.4%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	30.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	28.5%
	八原小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	36.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	33.1%	大学が持つ各種施設の市民への開放	32.3%
	長戸小学校区	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	38.2%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	29.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	26.5%
	北文間小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	33.9%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.1%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	23.7%
	川原代小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	28.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	26.0%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.3%
	大宮小学校区	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	30.2%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	27.0%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.8%
	龍ヶ崎西小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	32.2%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	30.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	25.2%
	松葉小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.9%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	28.3%
	長山小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	45.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	36.2%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	35.4%
	馴染馬台小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	43.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.8%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	27.7%
	久保台小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	35.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	31.0%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	30.3%
	城ノ内小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	39.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	32.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	29.3%

5. 文化財等について

問33 指定文化財以外で、あなたが次世代に遺したい、大切に守っていきたい、市内・市外の人に知ってもらいたいと思うものを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- ・指定文化財以外で、次世代に遺したい、大切に守っていきたい、市内・市外の人に知ってもらいたいと思うものについては、「牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺」が50.8%で最も高く、次いで、「神社の祭礼」が32.6%、「関東鉄道龍ヶ崎線を走った蒸気機関車」が19.1%、「龍ヶ崎城址などの城跡」が18.8%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様な項目が上位に挙げられているなかで、18～20歳で「神社・寺院の森」が第2位、21～25歳で「旧龍ヶ崎町の町名」が第3位、51～65歳で「龍ヶ崎城址などの城跡」が第3位に挙げられている。



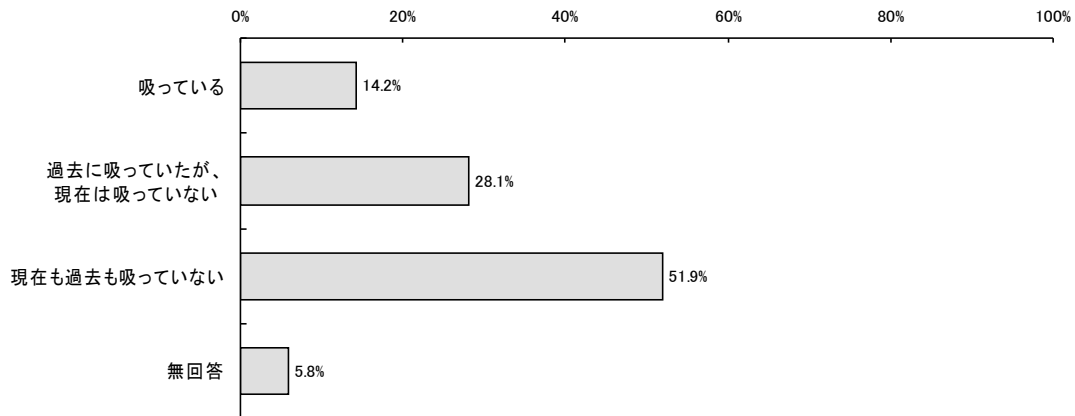
■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺 神社の祭礼	40.0%	龍ヶ崎城跡などの城跡 神社・寺院の森	28.6%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	25.7%
	21～25歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	44.9%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車 神社の祭礼	30.4%	旧龍ヶ崎町の町名	24.6%
	26～30歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	36.4%	神社の祭礼	35.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	23.4%
	31～35歳	神社の祭礼	45.9%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	43.5%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	31.8%
	36～40歳	神社の祭礼	45.8%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	45.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	26.1%
	41～45歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	44.0%	神社の祭礼	37.7%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	22.0%
	46～50歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	49.3%	神社の祭礼	38.2%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	22.2%
	51～55歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	53.0%	神社の祭礼	32.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	19.5%
	56～60歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	56.6%	神社の祭礼	32.7%	龍ヶ崎城跡などの城跡	20.8%
	61～65歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.0%	神社の祭礼	27.4%	龍ヶ崎城跡などの城跡	19.7%
	66～70歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	53.2%	神社の祭礼	28.2%	無回答	22.9%
71歳以上	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	51.9%	無回答	27.0%	神社の祭礼	22.8%	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	神社の祭礼	39.2%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	38.7%	旧龍ヶ崎町の町名	26.3%
	馴染小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.6%	神社の祭礼	29.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	21.9%
	八原小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	46.8%	神社の祭礼	38.3%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	19.4%
	長戸小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	55.9%	龍ヶ崎城跡などの城跡	32.4%	神社の祭礼	26.5%
	北文間小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	50.8%	神社の祭礼	33.9%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	23.7%
	川原代小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.6%	神社の祭礼	34.2%	龍ヶ崎城跡などの城跡 市内に点在する石碑・句碑	21.9%
	大宮小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	41.3%	神社の祭礼	33.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	28.6%
	龍ヶ崎西小学校区	神社の祭礼	42.6%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	34.8%	旧龍ヶ崎町の町名	30.4%
	松葉小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.4%	神社の祭礼	29.1%	龍ヶ崎城跡などの城跡	18.1%
	長山小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	65.4%	神社の祭礼	26.9%	旧水戸街道若柴宿の街並み	24.6%
	馴染台小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	54.1%	神社の祭礼	31.1%	龍ヶ崎城跡などの城跡	18.9%
	久保台小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	49.0%	神社の祭礼	29.0%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	20.6%
	城ノ内小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	40.7%	神社の祭礼	29.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	21.1%

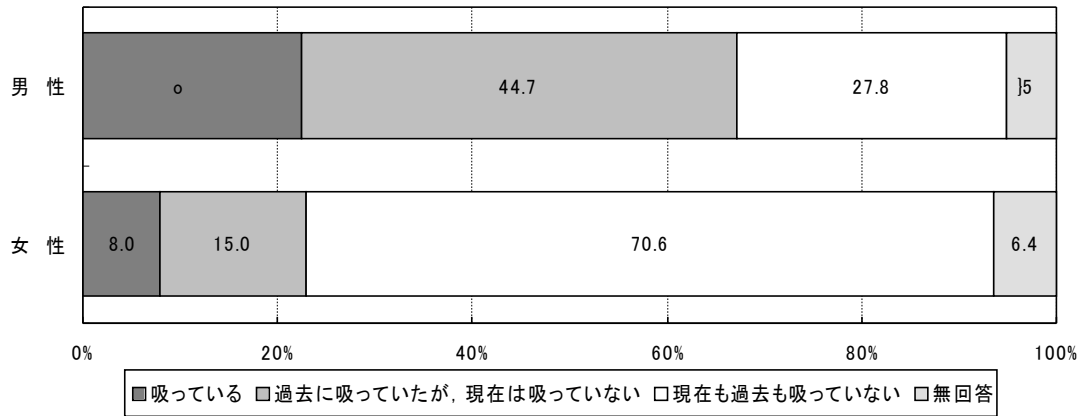
6. 喫煙について

問34 20歳以上の方に伺います。現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

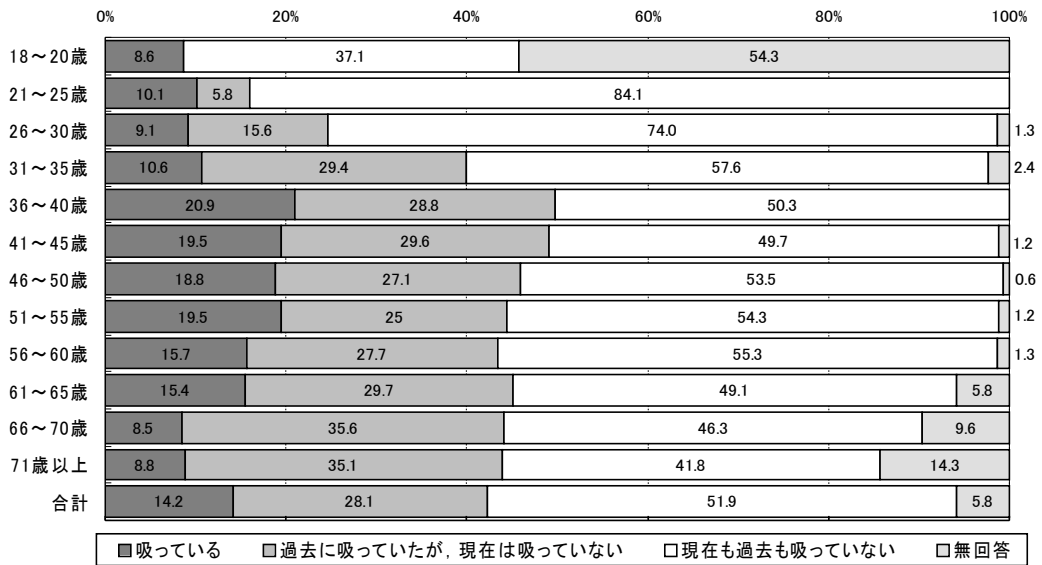
- ・現在の喫煙については、「現在も過去も吸っていない」と回答している人が51.9%と最も高く、次いで「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が28.1%、「吸っている」が14.2%となっている。
- ・性別にみると、男性では「吸っている」「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が女性よりも高くなっている一方で、「現在も過去も吸っていない」は女性が男性に比べて高く、7割を超えている。
- ・年齢別にみると、36～55歳で「吸っている」と回答している人が約2割を占めており、他の年齢層よりも高くなっている。一方で、過去に吸っていたが、現在は吸っていない人が31歳以上で約3割を占めている。



■性別とのクロス集計結果

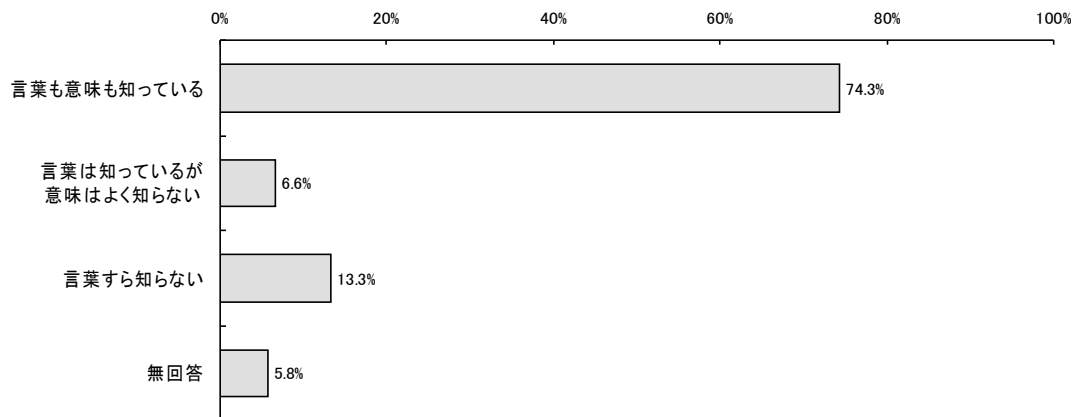


■年齢とのクロス集計結果

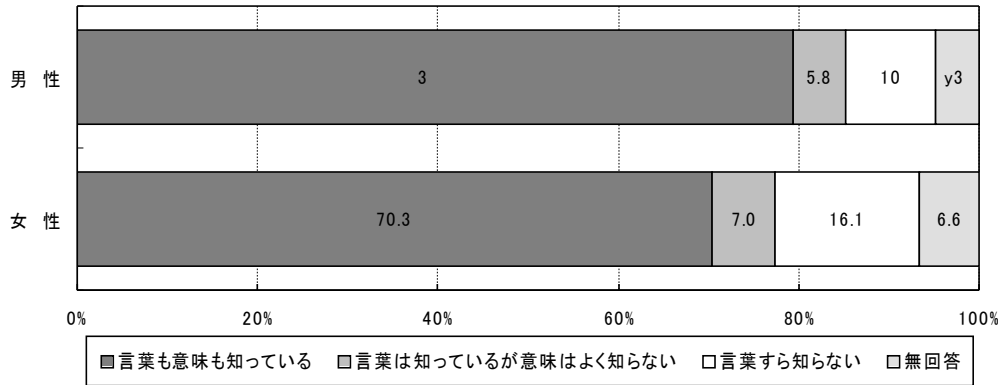


問35 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

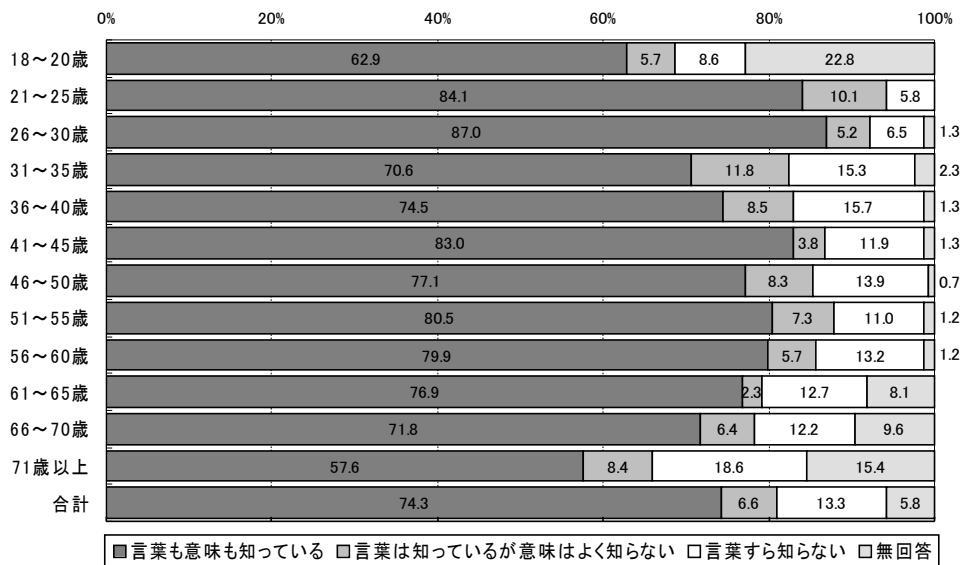
- ・受動喫煙の認知度については、「言葉も意味の知っている」が74.3%で最も高く、次いで「言葉すら知らない」が13.3%、「言葉は知っているが意味はよく知らない」が6.6%の順となっている。
- ・性別にみると、男性及び女性ともに7割を超える人が「言葉も意味も知っている」と回答している一方で、「言葉すら知らない」とする人は女性が男性よりも高く、約2割を占めている。
- ・年齢別にみると、18～20歳や71歳以上を除く年齢層では、言葉も意味も知っている人の割合が7割を超えており、21～30歳や51～55歳では8割を占めている。
- ・現在の喫煙状況別にみると、喫煙の経験の有無に関らず、「言葉も意味も知っている」とする人が約8割を占めている。



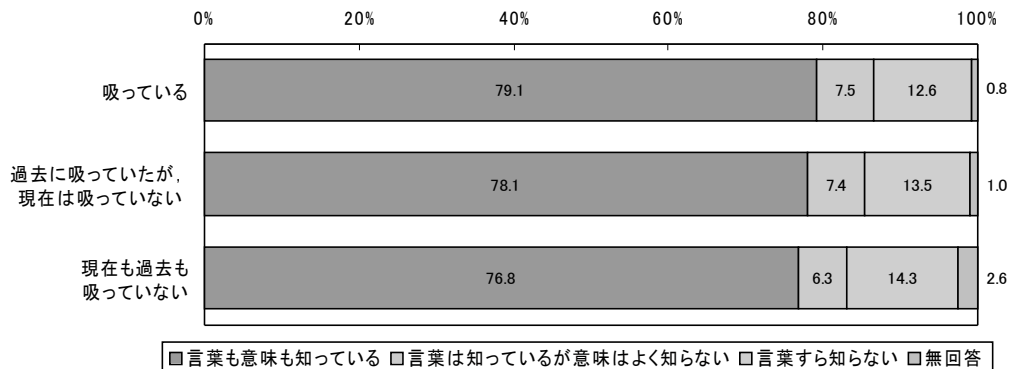
■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



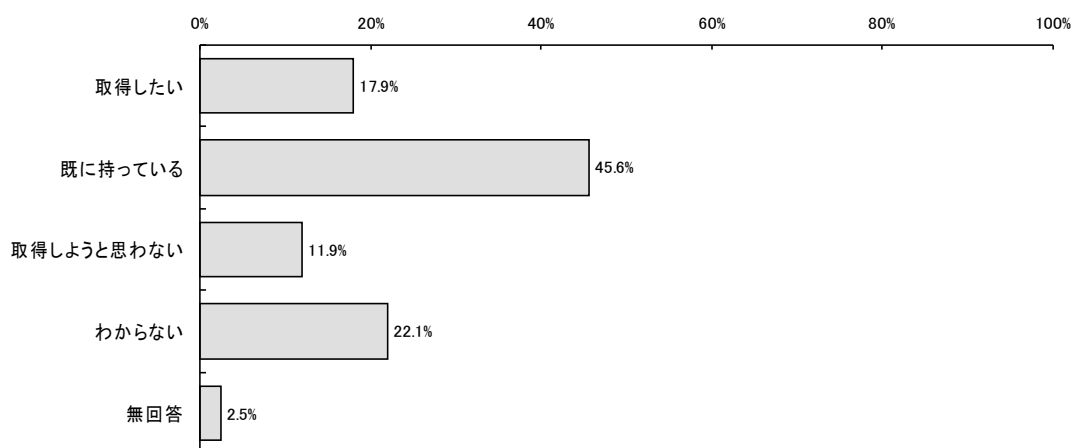
■現在の喫煙とのクロス集計結果



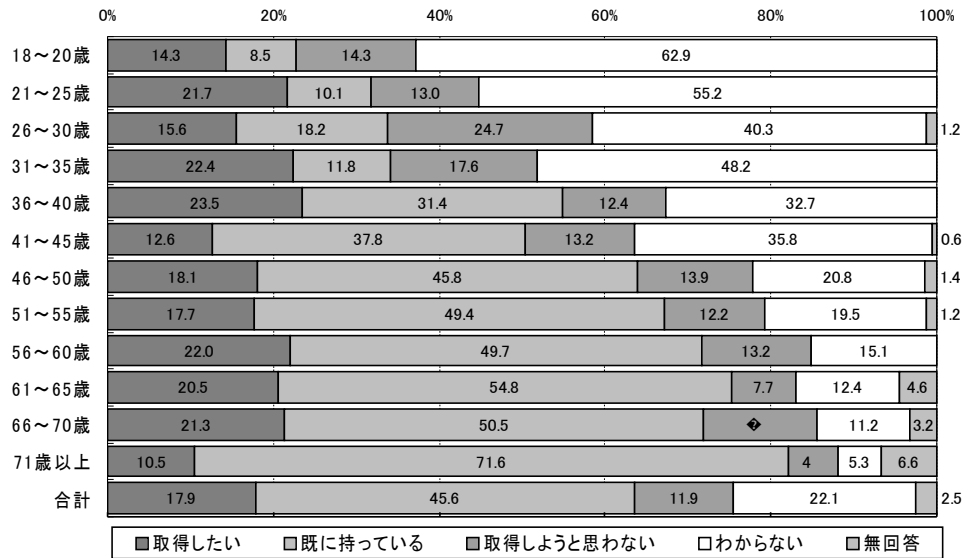
7. お墓について

問36 将来、お墓を取得したいと思いますか。(〇は1つ)

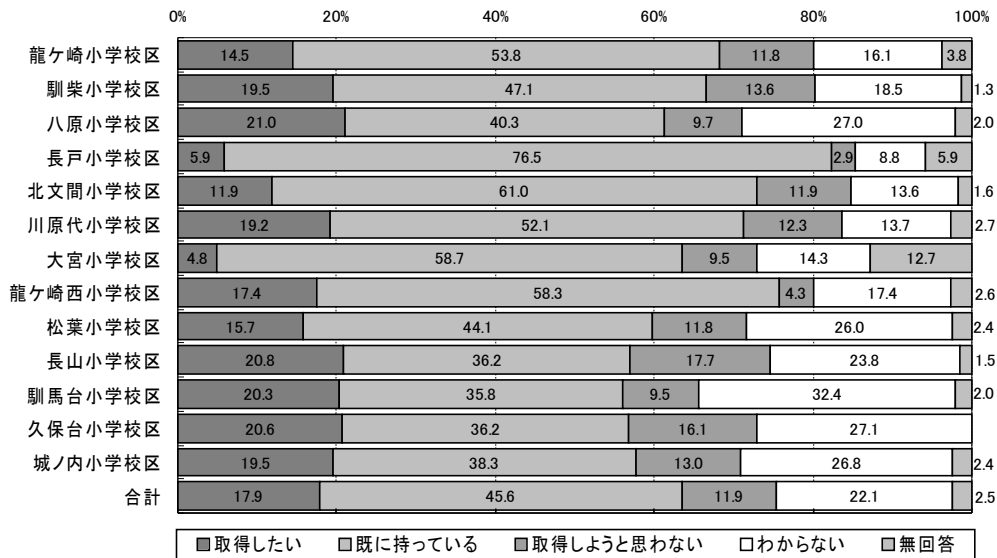
- ・将来の墓地の取得の意向については、「既に持っている」が45.6%で最も高く、次いで「わからない」が22.1%、「取得したい」が17.9%、「取得しようとは思わない」が11.9%の順となっている。
- ・年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて既に持っている人の割合が高くなっており、71歳以上では7割を超えている。また、逆に若い年齢層では、「わからない」と回答している人の割合が高くなってきている。
- ・居住地区別にみると、長戸や大宮小学校区では取得したいと思う人の割合が他の地区に比べて低い。いずれの小学校区においても、既に持っている人の割合が高くなっており、大宮小学校区では約6割、長戸小学校区では約8割を占めている。



■年齢とのクロス集計結果

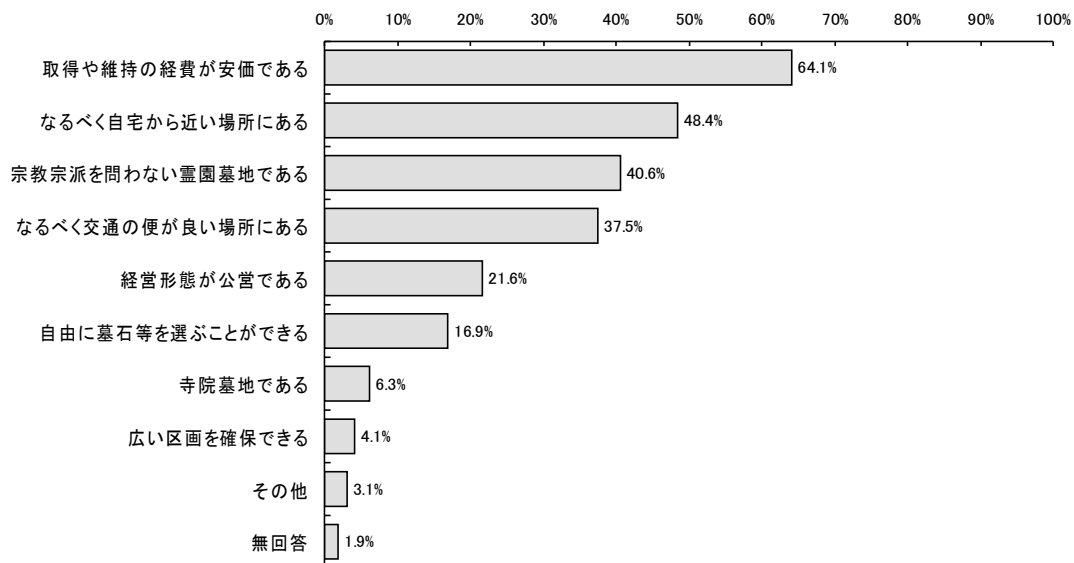


■居住地区とのクロス集計結果



問37 問36でお墓を取得したいとお答えの方に伺います。お墓を取得される場合、何を優先されますか。(〇は3つまで)

- ・墓地を取得する場合に優先することについては、「取得や維持の経費が安価である」が64.1%で最も高く、次いで「なるべく自宅から近い場所にある」が48.4%、「宗教宗派を問わない霊園墓地である」が40.6%、「なるべく交通の便が良い場所にある」が37.5%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「自由に墓石等を選ぶことができる」が18～20歳で第1位、31～35歳で第3位、「経営形態が公営であること」が66～70歳で第3位に挙げられている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「自由に墓石等を選ぶことができる」が大宮小学校区で第2位、松葉小学校区で第3位、「広く区画を確保できる」が大宮小学校区で第2位、「経営形態が公営である」が龍ヶ崎西や駒馬台、久保台小学校区で第3位に挙げられている。
- ・前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられるなかで、「なるべく交通の便がよい場所にある」がずっと龍ヶ崎や神奈川県で第3位、その他で第2位、「経営形態が公営である」が埼玉県で第3位、「自由に墓石等を選ぶことができる」「広い区画を確保できる」が上記以外の関東地方で第2位となっている。



■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	なるべく自宅から近い場所にある 自由に墓石等を選ぶことができる	40.0%	なるべく交通の便が良い場所にある 取得や維持の経費が安価である 宗教宗派を問わない霊園墓地である	20.0%		
	21～25歳	取得や維持の経費が安価である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある	46.7%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	40.0%
	26～30歳	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	66.7%	なるべく交通の便が良い場所にある	33.3%
	31～35歳	取得や維持の経費が安価である	57.9%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	52.6%	自由に墓石等を選ぶことができる	21.1%
	36～40歳	取得や維持の経費が安価である	58.3%	なるべく自宅から近い場所にある	50.0%	なるべく交通の便が良い場所にある	38.9%
	41～45歳	取得や維持の経費が安価である	65.0%	なるべく自宅から近い場所にある	60.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%
	46～50歳	取得や維持の経費が安価である	53.8%	なるべく自宅から近い場所にある	46.2%	なるべく交通の便が良い場所にある	26.9%
	51～55歳	取得や維持の経費が安価である	69.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	55.2%	なるべく自宅から近い場所にある	44.8%
	56～60歳	取得や維持の経費が安価である	71.4%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	54.3%	なるべく自宅から近い場所にある	37.1%
	61～65歳	取得や維持の経費が安価である	64.2%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	49.1%	なるべく自宅から近い場所にある	41.5%
	66～70歳	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	55.0%	経営形態が公営である	45.0%
	71歳以上	取得や維持の経費が安価である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある	53.3%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	43.3%

■居住地区別における順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	取得や維持の経費が安価である	59.3%	なるべく自宅から近い場所にある	51.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	37.0%
	馴染小学校区	取得や維持の経費が安価である	71.2%	なるべく自宅から近い場所にある	55.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	40.7%
	八原小学校区	取得や維持の経費が安価である	57.7%	なるべく自宅から近い場所にある	51.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	40.4%
	長戸小学校区	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%				
	北文間小学校区	取得や維持の経費が安価である	100.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	71.4%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%
	川原代小学校区	取得や維持の経費が安価である	64.3%	なるべく自宅から近い場所にある	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%
	大宮小学校区	取得や維持の経費が安価である	66.7%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である 自由に墓石等を選ぶことができる 広い区画を確保できる	33.3%		
	龍ヶ崎西小学校区	取得や維持の経費が安価である	65.0%	なるべく自宅から近い場所にある	50.0%	なるべく交通の便が良い場所にある 経営形態が公営である	35.0%
	松葉小学校区	取得や維持の経費が安価である 宗教宗派を問わない霊園墓地である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	55.0%	自由に墓石等を選ぶことができる	20.0%
	長山小学校区	取得や維持の経費が安価である	77.8%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	44.4%	なるべく自宅から近い場所にある	40.7%
	馴染台小学校区	取得や維持の経費が安価である	70.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	66.7%	経営形態が公営である	43.3%
	久保台小学校区	なるべく自宅から近い場所にある	56.3%	取得や維持の経費が安価である	50.0%	経営形態が公営である	31.3%
城内小学校区	取得や維持の経費が安価である	58.3%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%	なるべく自宅から近い場所にある	45.8%	

■前住地別における順位表

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	なるべく自宅から近い場所にある	54.1%	取得や維持の経費が安価である	52.5%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	32.8%
	茨城県内(龍ヶ崎市以外)	取得や維持の経費が安価である	67.7%	なるべく自宅から近い場所にある	47.5%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	39.4%
	千葉県	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	57.1%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	44.6%
	東京都	取得や維持の経費が安価である	68.3%	なるべく交通の便が良い場所にある	48.8%	なるべく自宅から近い場所にある	46.3%
	埼玉県	取得や維持の経費が安価である	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%	なるべく自宅から近い場所にある 経営形態が公営である	35.7%
	神奈川県	宗教宗派を問わない霊園墓地である	69.6%	取得や維持の経費が安価である	56.5%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	39.1%
	上記以外の関東地方	取得や維持の経費が安価である	100.0%	なるべく自宅から近い場所にある 自由に墓石等を選ぶことができる 広い区画を確保できる	50.0%		
	その他	取得や維持の経費が安価である	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	47.6%	なるべく自宅から近い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	38.1%

VI. 自由意見

問38 龍ヶ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入下さい。

- ・龍ヶ崎市のまちづくりについてのご意見やご要望については、調査回答数1,784票のうち778票(43.6%)の意見が寄せられました。
- ・寄せられた意見について、おおむね「環境」「子育て」「教育・文化」「健康・福祉」「安心・安全」「中心市街地活性化・商業」「その他の産業・雇用の場」「都市基盤(公共交通)」「都市基盤(土地利用)」「都市基盤(施設・その他)」「行財政」「税金・料金」「観光」「交流・コミュニティ」「合併・広域行政」「その他、まちづくり全般」の16項目に分類・整理しました。主な意見は下記の通りになります。

【環境】

- ・河川や水路等の水質浄化(江川や牛久沼等)
- ・森林等の自然環境の保全
- ・街路樹や緑地等の維持・管理の強化・改善
- ・ゴミ焼却の朝昼の廃止
- ・美しい公園の整備(芝生の養生、遊具等)
- ・花火ができる公園の設置
- ・自然エネルギーへの取り組み(太陽光、水力発電等自然エネルギーの普及等)
- ・ペット等のマナー改善(パトロールの強化)
- ・野良犬や猫対策の充実
- ・桜並木通りや洒落た街並みを作ってほしい
- ・公園等の管理や整備の徹底
- ・自然が豊かなまちづくり
- ・愛宕神社の美化
- ・自然と共存できるまちづくり
- ・環境汚染対策の充実
- ・リサイクルセンター等の整備
- ・リサイクルの推進と市民意識の向上
- ・身近な場所等での緑化の推進(駅前、河川、道路花壇等)
- ・ゴミの出し方や公共施設利用のモラルの向上
- ・アリーナや野球場等の騒音対策の強化
- ・駅前禁煙区域でのマナーの改善
- ・牛などの臭い対策
- ・ポイ捨て防止の強化(防犯カメラの設置、住民によるゴミ拾い等)
- ・路上喫煙禁止の拡充
- ・佐貫駅喫煙場所の見直し

【子育て】

- ・子育て支援の充実(経済的支援、各種健診、出産補助金、不妊治療助成等)
- ・待機児童の削減
- ・子育てしやすいまちづくりの推進
- ・保育所・学童保育の充実(延長保育、時間外保育、病時保育、一時保育)
- ・さんさん館の土日開放
- ・子どもの遊び場の整備(遊歩道等の活用)
- ・子どもと過ごせる場所付きの図書館等の設置
- ・安心な遊具を設置した大きな公園の増設
- ・子育て支援センター内のマナーの改善
- ・保育園に送迎するステーションづくり
- ・子育てに関する多様な情報の発信・提供
- ・駅前の無料室内遊び場の設置
- ・具体的な政策のある子育て環境日本一
- ・障害児の入所施設の設置
- ・駅前への子育て支援センターの設置
- ・小児科、夜間や時間外救急医療サービスの充実
- ・児童館の開設
- ・保育料や医療費の無料化
- ・出産施設の整備

【教育・文化】

- ・図書館の改装・増設
- ・図書館の利用方法の見直し(利用時間、席の配置等)
- ・自習室の設置
- ・男女平等に対する教員の意識の向上
- ・教育環境の充実
- ・特色ある教育の推進
- ・教育費の見直し
- ・学童保育時間の見直し
- ・中学校の特別支援学級の増設
- ・子どもの学力の向上
- ・交通安全教育の強化
- ・環境教育の充実(クリーン作戦への参加等)
- ・歴史・伝統文化の保存・継承
- ・高齢者等との交流
- ・青少年健全育成の強化

【教育・文化】

- ・学習支援体制の強化
- ・音楽やスポーツ活動の活性化
- ・文化財等の市民・市外への周知・PR
- ・小中学校の統合とスクールバスの運行
- ・流経大との連携強化
- ・小学校区の選択性の再検討
- ・流経大サッカーチームへの支援
- ・流経大と連携した体験学習施設の設置
- ・歴史民俗資料館の展示の見直し
- ・通学路・学校の除草・美化推進、道路整備
- ・全小学校での交流イベントの開催
- ・高校野球の地区大会の開催
- ・学校給食の改革
- ・芸術や文化を楽しむ場所づくり
- ・コミュニティセンターでの展示会や発表会の開催
- ・芸術祭のやり方の見直し
- ・いばらき総文の開催都市になる等、文化活動への積極的な取り組みの推進
- ・コミュニティセンターの利用方法の改善

【健康・福祉】

- ・独居老人・世帯の見守りの充実
- ・病院へ行くための足・交通の改善（コミュニティバスやタクシーの運行体制等）
- ・知的障害者の入所施設の開設
- ・健康診断の充実や低料金化
- ・高齢者の優遇対策（散髪無料券等）
- ・介護施設・病院の充実
- ・高齢者に優しく住みやすいまちづくり
- ・救急体制のある病院の開設
- ・公園に年配者向け健康増進具の設置
- ・車歩分離による歩道拡大とバリアフリー化
- ・高齢者にゆったり館の回数券配布
- ・つぼみ園の療育施設の改善（人数や内容）
- ・済生会病院の医療体制改善（診療科目、診療時間等）
- ・新たな医療機関の誘致
- ・てくてくロードの短距離の設定
- ・高齢者のいきがいつくり（仕事や子どもの教育等）
- ・福祉サービスの充実（おむつ代等の助成）
- ・当番医制度の充実
- ・総合福祉センターの充実（料金、立地等）
- ・高齢者住宅の整備
- ・高齢者と幼児・児童がふれあえるまちづくり
- ・シルバーリハビリ体操指導士の充実
- ・低所得者福祉の充実
- ・予防医療の充実（呼吸疾患、呼吸疾患。肺炎・嚥下障害等）
- ・高齢者の買い物環境の充実
- ・高温期の町内掃除等の取り止め
- ・高齢者がお茶のみ交流できる場の創設
- ・各種健診等の実施（子宮がん等）
- ・国民健康保険の値下げ
- ・各種講座等の開催（運動教室や食事等）
- ・障がい者福祉サービスの充実（タクシーチケットの補助、グループホームなどの生活の場の設置等）

【安心・安全】

- ・自転車や自動車運転のマナーの改善
- ・子どもに安全なまち
- ・街路灯の設置
- ・空き家対策
- ・バイク騒音対策（暴走族等）
- ・天候による交通情報の連絡体制づくり
- ・路上駐車対策（ニュータウン、学校行事の開催時等）
- ・不審者等情報の提供方法の改善
- ・農業用水路の改善
- ・空き巣や盗難車上荒らしの対策
- ・大災害時の避難所対策
- ・流大生の携帯や自転車などマナー改善
- ・道路脇・空き地の草木・雑草の対策
- ・サイクリングロードにおけるマナーの徹底
- ・たつのこ山の水遊びでの衛生面対策
- ・大正堀川に安全なフェンスの設置
- ・災害の備えた防災訓練の強化
- ・スピード違反車両の取締りの強化
- ・交通安全対策の充実（放置自転車、トラック等の抜け道）
- ・防災無線の見直し
- ・まいりゅうやフェイスブック等を活用した交通安全PRの継続
- ・静かに安心して暮らせるまちづくり
- ・災害に関する情報の提供
- ・住民のモラルの改善
- ・自然あふれ、治安がよく、便利で住み良いまちづくり
- ・すべての世代にとって生活しやすい誇らしいまちづくり
- ・安心・安全のまちづくりの推進（万引き・盗難・セールス・金乞い・誘拐未遂等）
- ・防犯対策・活動の強化（防犯パトロール等）
- ・防犯緑地帯等の整備
- ・台風後のブルーシート対策

【安心・安全】

- ・交通安全施設の設置（カーブミラー等）
- ・通学路の安全確保対策
- ・駅前ロータリーでの運転マナー改善（送迎車両等）

【中心市街地活性化・商業】

- ・市内商店街の活性化（シャッター通りの解消、空き店等の活用、イベントの開催等）
- ・旧商業地域の再生
- ・各地区の特産品開発や直売所の設置
- ・大型ショッピングセンターの誘致
- ・コロッケだけでなく食文化の活性化
- ・コンパクトシティの実現化に向け、商店街を生活の場に作り替え、閉店中の施設の利用による高齢者の交流の拡大
- ・住民・事業者の意識改革
- ・商業に力をいれた活気のあるまちづくり
- ・佐貫駅前の商業施設の拡充
- ・佐貫駅周辺の開発と活性化
- ・子どもと1日遊べる施設の開設
- ・りゅうポイントカードの充実
- ・メディアを活用したPRの推進
- ・高齢者の買い物環境の充実
- ・旧市内の道路幅員の拡張、空き家等の活用して高齢者が集れる場づくり
- ・関東鉄道竜ヶ崎駅周辺エリアの開発によるまちづくり
- ・駅や市街地周辺の開発による活性化の促進
- ・佐貫駅前への商業施設等の誘致（本・レンタル等）

【その他の産業・雇用の場】

- ・60～70歳の元気な世代の雇用
- ・若年層が定住する支援体制や雇用の促進
- ・道の駅の整備（野菜や果物等の販売）
- ・工業団地の整備による企業誘致の推進（製造業、優良企業、環境に配慮した企業等）
- ・既存企業への支援の強化
- ・若者の就職支援
- ・生活保護受給者や障害者・高齢者の働く場と理解があるまち
- ・就農しやすい支援制度
- ・農業の活性化（休耕田の利活用等）
- ・地産地消が出来るまちづくり
- ・女性が安心して仕事ができる企業や市内で働いてもらう取り組み
- ・女性の活躍できる場の創設
- ・地元活力の発掘
- ・地場産の野菜など特産品をつくりアピール
- ・産直市場の常設
- ・企業誘致による税収確保・雇用促進

【都市基盤（公共交通）】

- ・路線バスの充実（ルート、土日の運行本数の増便、昼間割引の継続）
- ・コミュニティバスの改善（ルート、停留所の新設、自由な乗降、運行本数の増便、運行時間の延長等）
- ・ICカードの利用化
- ・ステップバス導入
- ・関東鉄道竜ヶ崎線の料金見直し
- ・乗り合いタクシーの普及
- ・鉄道とバスとの連絡性の強化
- ・竜ヶ崎線の延伸（砂町、ニュータウン等）
- ・JR常磐線の運行本数の増便と千代田線直通便の内浦までの延長
- ・関東鉄道バス運転手のマナーの向上
- ・佐貫駅バスターミナルの充実（駅前広場・ロータリーの改善等）
- ・JR東京駅までの乗り入れの増便
- ・商業施設等と連携したバスルートの検討
- ・循環バスの充実
- ・新たな公共交通の整備（モノレール等）
- ・佐貫駅に向かう交通信号の連動性の改善
- ・高速道路開設
- ・高齢者が利用しやすいバス環境の充実
- ・都心への通勤通学者への事故災害時の緊急対応（臨時バスを取手方面へ出す等）
- ・市内循環バスの見直し
- ・竜ヶ崎線の利用の促進、運行本数の増便
- ・駅東口でのシェアカーの普及
- ・高速バスの運行（東京方面、成田空港等）
- ・JR常磐線佐貫駅の駅名の変更
- ・竜ヶ崎駅の改装

【都市基盤（土地利用）】

- ・遊歩道の整備
- ・牛久沼に道の駅の設置
- ・愛国学園の下の農地を特区化
- ・ニュータウンと旧市街地とを繋げる道の整備
- ・龍ヶ崎地区(商店街を含む)の未利用地の活用やスクラップアンドビルド化
- ・利用していない田畑の無料貸し出し
- ・国道6号～旧市街の空洞化の改善
- ・JR佐貫駅を導線の中心にニュータウンと旧市内との融合
- ・空き地等を活用した地域の活性化
- ・土地の利用制限をなくし、農地売買の自由化
- ・土地利用計画の推進
- ・空き地が早く埋るような施策
- ・空家・空き地の公開的な運用の促進
- ・さんさん館周辺の土地を有効活用
- ・農地(畑地)の活用について検討
- ・自然環境の保全を考慮した住宅地域や商業地域等の開発

【都市基盤（施設・その他）】

- ・子ども達の遊び場の整備
- ・小さい公園への遊具や時計の設置
- ・北竜台公園の噴水の整備
- ・公園施設の充実
- ・済生会病院周辺に大きな公園の整備
- ・新駅の設置
- ・道の駅の設置
- ・牛久沼・小貝川周辺の開発(遊歩道、サイクリングコース、道の駅等)
- ・図書館の拡充(蔵書や障害者用駐車スペースネット予約や取り寄せ等)
- ・佐貫駅周辺の整備(店舗やアミューズメント施設、市営駐輪場の設置、駅西口へのエスカレーター等の設置等)
- ・娯楽施設の整備(映画館や美術館、大規模書店等)
- ・都市基盤施設の充実(上下水道・ガス)
- ・大型商業施設の誘致
- ・市営霊園の整備
- ・自転車や歩行者にやさしい道路の整備
- ・植物園の設置
- ・コミュニティセンターに運動できる設備
- ・スポーツ施設の整備(龍宮通り、西部・南部地区)
- ・他の県から人が集まるような施設の整備(アイススケート場等)
- ・みんなが便利に利用できる施設の整備
- ・ケーブルテレビ環境の変更
- ・公共施設の利用しやすい環境づくり
- ・市営斎場の建て替えの検討
- ・都市銀行の設置
- ・市営のスポーツクラブの整備
- ・剣道、空手、柔道などの道場の整備
- ・ドッグランの整備
- ・ゆったり館のような施設の整備
- ・細い路地等の道路の整備
- ・蛇沼外周道路の整備
- ・牛久沼付近の渋滞の解消
- ・電線の地下化

【行財政】

- ・市民の意見が市政に届きづらい
- ・土日の市役所の開庁、時間の延長
- ・市職員の適格な対応
- ・タウンミーティング等の実施
- ・方針や各種計画の進捗状況等の情報の提供
- ・アンケート調査結果の活用(継続的実施等)
- ・市職員の資質の向上
- ・迷子猫HP掲載の改善
- ・広報の掲載内容等の検討(職員給与、お悔みコーナー等)
- ・行政運営体制の変更
- ・生活保護世帯の見直し
- ・佐貫駅東口の龍ヶ崎物産店の見直し
- ・防災無線、チャイムが聞きづらい
- ・市民第一に根ざした行政サービスの徹底(対応や取り組み)
- ・ペットの鳴き声相談窓口の強化
- ・市職員数の削減
- ・自治会への支援体制の強化(仕事・行事等の見直し)
- ・街路灯のLED化の推進
- ・民間委託のあり方の検討
- ・ごみ収集の回数削減やカラス対策の拡充
- ・龍ヶ崎と竜ヶ崎があり、わかりにくい
- ・議員報酬の削減
- ・まちづくりの取り組みについての情報発信
- ・ホームページの充実
- ・放射能汚染対策(情報の提供等)
- ・困ったことの投書箱などを設置
- ・各種届け出等のインターネットや郵便などでの対応
- ・つくばナンバーの取得
- ・自治会配布物委託料の見直し
- ・無理の無い優先順位をしっかりとった財政
- ・公用車見直し
- ・開かれた行政の推進

【行財政】

- ・市議会議員の資質の向上
- ・出張所のあり方の検討
- ・情報提供のあり方の検討（広報紙面や電話の窓口対応等）
- ・旧市街の番地の改定

【税金・料金】

- ・湯ったり館にシルバー料金（300円）の設定
- ・湯ったり館無料送迎バスの運行
- ・佐貫駅前駐輪場の無料化
- ・施設使用料の値下げ（市民プール、粗大ごみ処分、たつのこアリーナ等）
- ・猫の去勢手術費用の助成
- ・ふるさと納税のPR
- ・市民税や固定資産税の策定基準の見直し
- ・税金の使い道の情報開示

【観光】

- ・牛久沼や米粉コロッケのPR
- ・牛久沼周辺をお洒落に整備（観光名所化、サイクリングロード等）
- ・龍ヶ崎市のPR（フィルムコミッション、ホームページの活用等）
- ・地域の伝統文化や歴史、自然の活用
- ・るるぶ龍ヶ崎の活用
- ・牛久沼での花火大会の開催
- ・八坂祭礼とりゅうとぴあの並行開催の見直し
- ・祭り等の開催に芸能人の誘致
- ・新たにアピールできるものの創造
- ・広域観光バスルートの整備
- ・うなぎの活用
- ・道の駅の整備（鰻街道の復活等）
- ・佐貫駅のレンタサイクルの充実
- ・佐貫駅の特産物売場の活性化
- ・まいりゅうグッズの開発と販売・PR
- ・祭りや撞舞などのPR
- ・夏のお祭り（3パレード）の復活

【交流・コミュニティ】

- ・流経大や旧市街地、ニュータウン等の人々との交流の拡大
- ・市全体で取り組む新まつりの創設
- ・自治会・回覧板の改善
- ・町内会費の統一
- ・市民参加のイベント開催
- ・各種イベントの開催とPR

【合併・広域行政】

- ・近隣市町村と合併（利根町等）
- ・県南地域の地盤沈下対策とした取手市や牛久市と連携

【その他、まちづくり全般】

- ・差別のない人情あるまちづくり
- ・「自分のまち」や歴史がわかるまちづくり
- ・情報発信の在り方の見直し（若者向け等）
- ・まいりゅう等を活用し、龍ヶ崎のアピール
- ・1日遊べる龍ヶ崎市のまちづくり（SL、飛行機、古い建物見学）
- ・大規模スーパー銭湯の開設
- ・憩いの場所・一日楽しめる場所の創設
- ・明るく活気のあるまちづくり
- ・「龍ヶ崎市民でよかった」と思える魅力あるまちづくり
- ・市民と一体ですすめるまちづくり
- ・地域資源のPR
- ・龍ヶ崎に住むメリットのPR活動
- ・思いやりやあたたかさがあるまちづくり
- ・若い人達が住みたくなるまちづくり
- ・自然を生かし、農業のやりがいのあるまちづくり
- ・芸能人やタレントによる龍ヶ崎のPR
- ・各駅などに掲示板を増やし、活動報告やイベント、歴史文化などの広報の強化
- ・市営住宅や空き家等の有効活用による定住化の促進
- ・ニュータウンと旧市街との連携・融合
- ・龍ヶ崎コロッケのPR
- ・市民のみならず市外・県外の人にもまきこんだまちづくり
- ・健康で明るいまちづくり
- ・参加しやすいボランティア活動を紹介する取り組み
- ・コンパクトシティの実現
- ・市の一員として愛し、住み続けられる街
- ・自然を守り、発展につとめるまちづくり
- ・ミニFM局の開設
- ・都市化だけでなく、緑と情が豊かな龍ヶ崎を守るまちづくり

3. まとめ

I. 回答者の属性について

- ・本調査の回答者については、女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢については、「71歳以上」が16.0%最も多く、次いで「61～65歳」が14.5%、「66～70歳」が10.5%と回答者全体の約4割（41.0%）が61歳以上となっている。
- ・居住地区については、「馴染小学校区」が17.0%で最も多く、次いで「八原小学校区」で13.9%、「龍ヶ崎小学校区」で10.4%、「久保台小学校区」で8.7%、「馴染小学校区」で8.3%となっている。
- ・居住年数については、「20年以上」が59.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が23.4%、「5年以上10年未満」が8.0%と、居住年数の長い市民の回答が多くなっており、居住歴が10年以上の人が回答者全体の8割（83.2%）を占めている。
- ・従前地については、「茨城県内（龍ヶ崎市以外）」が28.8%と最も多く、次いで「ずっと龍ヶ崎市」が22.4%、「千葉県」が16.5%となっており、回答者全体の7割（76.3%）が龍ヶ崎市以外からの転入者となっている。

II. 市全体の印象について

- ・龍ヶ崎市の住み心地やまちへの愛着については、前回調査（平成22年）に比べ、住みよいと感じている人は8.9ポイント、まちへの愛着では2.2ポイント高くなっている。また、龍ヶ崎市の良いところ、好きなどころでは「豊かな自然がある」「災害の危険性が少ない」「買い物などの日常生活が便利である」などが上位に挙げられており、こうした豊かな自然環境や生活環境の良さが住み心地や愛着につながっていると考えられる。その一方で、龍ヶ崎市のもの足りないところ・嫌いなどころでは「交通の便が悪い」「活気とにぎわいが無い」「将来の発展が期待できない」「都市としての個性や特徴がない」などが上位に挙げられており、今後も継続して対応していく必要がある。
- ・龍ヶ崎市への定住意向については、住み続けたいという人が平成17年度の調査以降約8割でほぼ横ばいで推移しており、今回調査では、前回調査（平成22年度）に比べ、1.4ポイント高くなっている。龍ヶ崎市の魅力については、魅力あるまちになってきたと感じる人は約3割（30.8%）となっており、平成17年度調査以降で減少してきていたが、今回調査では2.1ポイント高くなっている。
- ・市全体の印象については、評価が低い（足りないところ・嫌いなどころ）項目に対する取り組みを進めていくとともに、評価が高い項目である豊かな自然環境や、地域の安全性、日常生活での利便性など生活環境の維持・より一層の向上を図ることで、龍ヶ崎市としての魅力や愛着を高めていき、市民が住み続けたい、市外の人々が龍ヶ崎市に住みたいと思える環境づくりを進めていく必要がある。

III. 龍ヶ崎市での暮らしについて

- ・龍ヶ崎市での暮らしにおいて、不満度の高い項目は「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」「商店街の活性化など商業の振興」「見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興」「路上駐車や放置自転車対策」「街並みの美しさ」となっており、前回調査（平成22年度）と比べ、「街並みの美しさ」が新たに上位に挙げられている。また、今後、優先的・重点的に取り組むべき項目では「鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性」「病院や医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」「台風や地震など自然災害への対策」「犯罪や非行防止などの治安対策」等が上位に挙げられている。
- ・今回調査で得られた各項目に対する満足度や不満度、優先度・重点度を踏まえながら、施策や事業等を展開していく必要がある。

- ・現在の暮らしのなかでの不安については、前回調査（平成 22 年）と同様、「自分の老後・将来」が第 1 位となっており、次いで「自分や家族の健康」「安定した収入の確保」となっている。その一方で「水害や地震などの自然災害」が前回よりも 8.5 ポイント高くなっており、東日本大震災をはじめとして近年、多発している自然災害等に対する不安が高まってきているものであると考えられる。

IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて

- ・これからの龍ヶ崎市のまちづくりについては「みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」など、これからの少子・高齢化に対応したまちづくりや市民が日常生活を営んでいく上で重要な生活環境の整ったまちづくりが期待されている。
- ・龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方については、「新たな土地利用策を考えるべきであるや企業の進出意向に応じて考えていくべきである」と捉えている人が約 8 割を占めている。

V. その他、個別の課題について

1. まちのイメージについて

- ・龍ヶ崎で思い浮かぶものについては、「撞舞」が最も多く、次いで「田舎」「コロケ」「田んぼ」の順となっており、本市の有する伝統行事や豊かな自然環境などが挙げられており、こうした環境の保存・保全を図りながら、本市の持つ資源として積極的に活用していく必要がある。
- ・龍ヶ崎市を色で例えたときに思う浮かぶものについては、「緑色・黄緑色」が最も高く、次いで「青色・水色」「紫色」が上位に挙げられており、市の有する森林や緑地等に代表される緑環境、牛久沼や市内を流れる河川等に代表される水辺環境などの豊かな自然環境が本市のイメージカラーにつながっていると思われる。

2. 市役所からの情報発信について

- ・市役所からの情報発信については、7 割を超える人が必要とする情報は得られており、そのうちの 4 割を超える人が広報の記事やレイアウトには満足と感じている。その一方で不満と感じる理由では、必要な情報が探しづらいとする人が多くなっている。
- ・市公式サイト（ホームページ）については、「見ない」とする人が約 5 割を占めており、内容についての満足度が無回答となっている人が多くなっている。
- ・市役所からの情報発信では、主に広報龍ヶ崎「りゅうほー」を通じて必要な情報を得ることから、より分かりやすい広報紙づくりを進めていくことが望まれているほか、市民の身近な情報収集・発信ルーツとしてのホームページの利用向上に取り組んでいく必要がある。
- ・政策情報誌「未来へ」については、知らない人が 5 割を占めている。

3. 市民との協働（連携・協力）について

- ・市民との協働のまちづくりの取り組みについて、協働によるまちづくりが進められていると感じている人が約3割を占めている一方で、わからないとする人が約4割となっており、誰もが気軽にまちづくりに参加できる環境づくりを進めていくとともに、行政との役割分担を明確にし、市民と行政との協働のまちづくりに取り組んでいくことが求められている。
- ・毎日の生活における仕事と生活の調和の実現について、実現できていると感じている人は4割を占めている。

4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

- ・龍・流連携事業については市民の連携事業に対する認知度や参加状況は低かったものの、龍・流連携事業での施設の開放、講師の派遣や教育環境の充実に向けた支援、公開講座等への参加についての関心は高いことから、参加に向けた情報提供・発信等の強化を図っていく必要がある。

5. 文化財について

- ・龍ヶ崎市における文化財（指定文化財以外）については、牛久沼や小貝川、蛇沼などの水辺のほか、神社の祭礼、関東鉄道を走った蒸気機関車が上位に挙げられている。
- ・今回得られた結果を踏まえ、これまでに龍ヶ崎市で培ってきた自然環境や歴史的な資源の保存・保全を図っていくとともに、情報発信等を積極的に展開していく必要がある。

6. 喫煙について

- ・現在の喫煙については、吸っていない人が8割以上を占めている。また、受動禁煙については7割を超える人が理解している一方で、約2割の人が理解不足となっていることから、健康づくり等と連携を図りながら、意識の向上を図っていく必要がある。

7. 墓地について

- ・将来における墓地の取得については、約5割が既に所有している一方で、約2割が新たに取得したいと考えている。また取得したいと考えている人の取得に向けた優先事項については、「取得や維持の軽費が安価である」「なるべく自宅から近い場所にある」「宗教宗派を問わない霊園墓地である」ことが主に望まれている。

3. 集計結果

I. ご自身のことについて（該当する番号に○をつけてください。）

問1 性別をお答えください。

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 男性 | 43.3% | 2. 女性 | 55.7% |
| | | 3. 無回答 | 1.0% |

問2 年齢をお答えください。

- | | | | |
|-----------|------|------------|-------|
| 1. 18～20歳 | 2.0% | 7. 46～50歳 | 8.1% |
| 2. 21～25歳 | 3.9% | 8. 51～55歳 | 9.2% |
| 3. 26～30歳 | 4.3% | 9. 56～60歳 | 8.9% |
| 4. 31～35歳 | 4.8% | 10. 61～65歳 | 14.5% |
| 5. 36～40歳 | 8.6% | 11. 66～70歳 | 10.5% |
| 6. 41～45歳 | 8.9% | 12. 71歳以上 | 16.0% |
| | | 13. 無回答 | 0.3% |

問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。

- | | | | |
|------------|-------|-------------|------|
| 1. 龍ヶ崎小学校区 | 10.4% | 8. 龍ヶ崎西小学校区 | 6.4% |
| 2. 馴染小学校区 | 17.0% | 9. 松葉小学校区 | 7.1% |
| 3. 八原小学校区 | 13.9% | 10. 長山小学校区 | 7.3% |
| 4. 長戸小学校区 | 1.9% | 11. 馴染台小学校区 | 8.3% |
| 5. 北文間小学校区 | 3.3% | 12. 久保台小学校区 | 8.7% |
| 6. 川原代小学校区 | 4.1% | 13. 城ノ内小学校区 | 6.9% |
| 7. 大宮小学校区 | 3.5% | 14. 無回答 | 1.2% |

問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。

- | | | | |
|-------------|------|---------------|-------|
| 1. 1年未満 | 1.7% | 4. 5年以上10年未満 | 8.0% |
| 2. 1年以上3年未満 | 2.9% | 5. 10年以上20年未満 | 23.4% |
| 3. 3年以上5年未満 | 3.9% | 6. 20年以上 | 59.8% |
| | | 7. 無回答 | 0.3% |

問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。

- | | | | |
|-----------------|-------|--------------|------|
| 1. ずっと龍ヶ崎市 | 22.4% | 5. 埼玉県 | 4.1% |
| 2. 茨城県内（龍ヶ崎市以外） | 28.8% | 6. 神奈川県 | 5.7% |
| 3. 千葉県 | 16.5% | 7. 上記以外の関東地方 | 1.0% |
| 4. 東京都 | 14.2% | 8. その他 | 6.0% |
| | | 9. 無回答 | 1.3% |

Ⅱ. 市全体の印象について（該当する番号に○をつけてください。）

問6 龍ケ崎市の住み心地について、どう思われますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-----------------|-------|------------------|-------|
| 1. 住みよい | 28.4% | 3. どちらかといえば住みにくい | 12.3% |
| 2. どちらかといえば住みよい | 55.8% | 4. 住みにくい | 2.5% |
| | | 5. 無回答 | 1.0% |

問7 龍ケ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. いつも感じている | 28.0% | 3. あまり感じない | 26.3% |
| 2. 時々感じている | 41.7% | 4. まったく感じない | 2.7% |
| | | 5. 無回答 | 1.3% |

問8 龍ケ崎市の良いところ、好きなどころは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 1. 豊かな自然がある | 49.6% |
| 2. 歴史と伝統がある | 11.2% |
| 3. 交通の便が良い | 9.9% |
| 4. 多種多様な働く場がある | 0.4% |
| 5. 買い物などの日常生活が便利である | 37.3% |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている | 10.5% |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っている | 5.9% |
| 8. 道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている | 19.3% |
| 9. インターネット接続環境など情報通信基盤が整っている | 1.7% |
| 10. 治安が良く安心・安全に暮らせる | 13.6% |
| 11. 災害の危険性が少ない | 41.4% |
| 12. 活気とにぎわいがある | 0.3% |
| 13. 落ち着きと安らぎがある | 15.4% |
| 14. 地域の交流・コミュニティ活動が活発である | 4.0% |
| 15. 住民に人情味やあたたかさがある | 9.5% |
| 16. 将来の発展が期待できる | 1.7% |
| 17. 都市としての個性や特徴がある | 0.6% |
| 18. その他 | 2.6% |
| 19. 無回答 | 5.0% |

問9 龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

1. 豊かな自然がない	1.7%
2. 歴史と伝統がない	0.9%
3. 交通の便が悪い	46.1%
4. 多種多様な働く場がない	21.2%
5. 買い物などの日常生活が不便である	10.8%
6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない	5.0%
7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない	9.6%
8. 道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っていない	7.1%
9. インターネット接続環境など情報通信基盤が整っていない	2.6%
10. 治安が悪く安心・安全に暮らせない	5.3%
11. 災害の危険性が高い	3.5%
12. 活気とにぎわいが無い	35.0%
13. 落ち着きと安らぎがない	1.0%
14. 地域の交流・コミュニティ活動が活発でない	5.2%
15. 住民に人情味やあたたかさがない	4.7%
16. 将来の発展が期待できない	31.0%
17. 都市としての個性や特徴がない	25.8%
18. その他	5.4%
19. 無回答	7.1%

問10 これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

1. はい	81.1%	2. いいえ	14.9%
		3. 無回答	4.0%

問11 この5年間で、龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。(〇は1つ)

1. 魅力あるまちになってきた	5.7%	4. むしろ魅力がなくなってきた	7.5%
2. 少しは魅力あるまちになってきた	25.1%	5. わからない	12.9%
3. あまり変わらない	47.6%	6. 無回答	1.2%

問12 『龍ヶ崎市はふるさとである』という意識がありますか。(〇は1つ)

1. ある	26.6%	3. あまりない	29.8%
2. 少しある	29.1%	4. ない	13.6%
		5. 無回答	0.9%

Ⅲ. 龍ヶ崎市での暮らしについて(該当する番号及び該当する欄に○をつけてください。)

問 13 龍ヶ崎市での暮らしについて、下記の項目(1~49)ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○をつけてください。また、下記の項目(1~49)の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○をつけてください。

		満足度 (○は各項目1つ)						A	B 優先的・重点的に取り組んでほしい項目 (○は5つまで)
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答		
健康づくり・医療・福祉	1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	12.2	40.0	18.4	5.4	18.8	5.2	4.8	
	2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.4	34.8	27.4	14.1	11.5	4.8	15.3	
	3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	5.0	22.4	18.6	7.5	39.1	7.4	8.8	
	4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス	3.2	18.8	21.9	11.4	39.9	4.8	14.3	
	5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	2.3	11.2	16.6	9.6	54.5	5.8	4.0	
	6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障	3.9	17.2	15.3	8.1	49.9	5.6	4.3	
教育・生涯学習・青少年育成	7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	5.2	22.3	14.0	6.2	45.2	7.1	3.8	
	8. 小中学校の教育内容・施設	5.8	26.6	14.6	5.5	41.0	6.5	5.5	
	9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.4	21.2	13.6	5.4	48.6	6.8	2.2	
	10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	4.0	26.5	23.5	10.7	29.3	6.0	5.3	
	11. 若者が健全に育つ環境	3.7	22.5	25.4	9.2	32.3	6.9	7.1	
	12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	10.4	39.7	20.2	7.3	16.5	5.9	4.3	
	13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.3	28.9	24.1	11.4	24.8	6.5	3.6	
14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境	4.4	19.4	13.4	6.7	49.6	6.5	1.7		
防災・防犯	15. 台風や地震など自然災害への対策	5.3	32.9	20.7	8.6	26.6	5.9	13.3	
	16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	5.3	29.1	18.4	5.7	35.0	6.5	4.5	
	17. 犯罪や非行防止などの治安対策	3.6	26.0	24.4	12.4	27.0	6.6	12.4	
	18. 交通安全対策	5.1	33.0	23.2	11.2	20.7	6.8	5.7	
環境対策・生活環境・自然環境	19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策	5.0	28.0	20.1	8.9	30.4	7.6	5.1	
	20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	10.4	47.6	17.0	6.2	12.2	6.6	3.8	
	21. ごみ収集サービスや資源リサイクル	29.0	50.5	8.9	3.5	4.3	3.8	2.2	
	22. 上水道の整備	30.2	39.5	8.4	6.8	10.3	4.8	2.7	
	23. 下水道の整備	29.7	37.8	9.1	8.4	10.3	4.7	4.2	

		満足度 (○は各項目1つ)						A	B 優先的・重点的に取り 組んでほしい項目 (○は5つまで)
		満足	やや満足	やや不満足	不満足	わからない	無回答		
環境対策・生活環境・自然環境	24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	18.0	45.6	17.2	6.3	7.4	5.5	3.1	
	25. 水に親しめる河川環境の保全・整備	6.7	29.0	25.4	11.2	20.8	6.9	2.1	
	26. 街並みの美しさ	7.3	36.1	28.2	15.2	7.2	6.0	2.9	
	27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	19.2	51.2	12.6	3.5	7.5	6.0	1.5	
	28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	6.6	30.3	18.8	8.7	28.2	7.4	2.0	
住環境・道路整備・交通	29. 市街地の整備	6.0	29.6	26.8	14.1	15.3	8.2	2.6	
	30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上	4.3	21.3	16.1	5.0	45.9	7.4	0.8	
	31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	7.7	38.7	23.2	12.3	11.0	7.1	2.5	
	32. 身近な生活道路の整備	10.5	42.8	22.4	13.2	5.4	5.7	4.0	
	33. 路上駐車や放置自転車対策	7.1	28.8	29.3	16.5	12.0	6.3	3.6	
	34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	4.8	19.5	28.9	35.7	5.6	5.5	17.6	
農業・商工業	35. 農業後継者の育成など農業の振興	0.9	5.2	13.5	10.7	62.7	7.0	3.2	
	36. 商店街の活性化など商業の振興	1.4	6.4	21.4	34.1	31.0	5.7	8.3	
	37. 新しい企業の誘致など工業の振興	1.1	6.7	18.2	22.3	45.0	6.7	5.5	
地域資源・交流・コミュニティ	38. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.7	12.2	26.8	27.4	25.1	6.8	6.1	
	39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.3	9.3	18.6	10.3	53.8	6.7	0.6	
	40. 諸外国や異文化との交流の機会	1.5	6.6	15.9	11.1	57.6	7.3	1.1	
	41. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.7	25.2	21.7	8.7	35.4	6.3	1.3	
	42. 地域での助けあいやボランティア活動	3.7	25.6	18.6	7.1	38.3	6.7	1.2	
	43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	7.8	24.9	13.4	6.8	40.3	6.8	1.2	
市民参加・行財政運営	44. まちづくりへ気軽に参加できる機会	3.2	21.5	19.1	8.4	40.6	7.2	1.6	
	45. 市民活動への支援や参加できる機会	3.1	22.1	18.7	6.4	42.2	7.5	0.5	
	46. 行政サービスの民間委託	2.1	14.7	16.3	9.2	50.0	7.7	1.1	
	47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.7	10.7	15.6	7.8	56.6	7.6	1.2	
	48. 市役所の仕事ぶり	7.4	31.5	17.0	14.1	24.8	5.2	3.5	
	49. 龍ヶ崎市の財政運営	1.9	13.4	21.0	16.8	40.6	6.3	6.6	
					B 無回答……			45.4	

問 14 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

1. 自分や家族の健康	32.2%	7. 治安の悪化	15.6%
2. 自分の老後・将来	58.3%	8. 隣近所との人間関係	9.5%
3. 子どもの教育・将来	19.3%	9. 地域の居住環境	14.7%
4. 子育て	4.5%	10. 地球規模の環境汚染	16.1%
5. 安定した収入の確保	28.5%	11. その他	4.2%
6. 水害や地震などの自然災害	28.5%	12. 無回答	4.4%

IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて (該当する番号に〇をつけてください。)

問 15 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

1. みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.1%
2. 子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	37.1%
3. 芸術文化活動などの生涯学習やスポーツが盛んなまち	10.7%
4. 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	53.7%
5. 地球の環境、地域の自然環境を守り育てる環境にやさしい自然豊かなまち	15.0%
6. 居住環境や都市景観を重視した落ち着いたまち	11.1%
7. 交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.0%
8. 商工業や農業、観光が盛んな賑わいと活気があふれるまち	21.0%
9. 地域コミュニティやNPO団体等による活動が盛んな協働を重視したまち	5.5%
10. 地域の歴史や伝統を大切にする心豊かなまち	7.2%
11. その他	1.2%
12. 無回答	2.5%

問 16 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方(新たな市街地の形成)について、どうあるべきと考えますか。(〇は1つ)

1. にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき	51.7%
2. 企業等の進出意向に応じて考えるべき	24.4%
3. 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない	12.3%
4. その他	4.5%
5. 無回答	7.1%

V. その他、個別の課題について（該当する番号に○をつけてください。）

★まちのイメージについて

問 17 龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものを次の中から選んでください。（○は1つ）

- | | | | | | |
|-------------|-------|----------|-------|--------------|------|
| 1. 撞舞（つくまい） | 22.8% | 5. 田舎 | 15.6% | 9. 田んぼ | 7.6% |
| 2. コロッケ | 7.8% | 6. 自然 | 6.7% | 10. まいりゅう | 2.2% |
| 3. 牛久沼 | 6.2% | 7. たつのこ山 | 7.1% | 11. 関東鉄道竜ヶ崎線 | 6.4% |
| 4. 龍 | 7.8% | 8. 伊達藩飛地 | 1.1% | 12. その他 | 2.3% |
| | | | | 13. 無回答 | 6.4% |

問 18 龍ヶ崎を色で表現した場合に 思い浮かぶものを次の中から選んでください。（○は1つ）

- | | | | | | | | |
|-------------------------|-------|---------------|------|-----------------|------|--------|------|
| 1. 緑色・黄緑色
（ミドリ・キミドリ） | 72.6% | 3. 茶色
（チャ） | 4.4% | 5. 紫色
（ムラサキ） | 5.1% | 7. その他 | 1.4% |
| 2. 青色・水色
（アオ・ミズ） | 9.0% | 4. 灰色
（ハイ） | 3.3% | 6. 橙色
（オレンジ） | 1.3% | 8. 無回答 | 2.9% |

問 19 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字を記入してください。

{ }

問 20 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

{ }

★市役所からの情報発信について

問 21 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。（○は1つ）

- | | | | |
|---------------|-------|---------------|-------|
| 1. 十分に得られている | 8.8% | 3. あまり得られていない | 20.4% |
| 2. おおむね得られている | 63.1% | 4. 不十分である | 4.7% |
| | | 5. 無回答 | 3.0% |

問 22 広報龍ヶ崎「りゅうほう」の記事やレイアウトについてどうお考えですか。（○は1つ）

- | | | | |
|---------|-------|---------|------|
| 1. 満足 | 19.1% | 4. やや不満 | 7.3% |
| 2. やや満足 | 24.4% | 5. 不満 | 2.5% |
| 3. 普通 | 44.9% | 6. 無回答 | 1.8% |

問 23 「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 必要な情報が得られない | 24.1% | 3. デザイン・レイアウトが見にくい | 19.0% |
| 2. 必要な情報が探しづらい | 36.2% | 4. その他 | 18.4% |
| | | 5. 無回答 | 2.3% |

問24 市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度はどのくらいですか。（○1つ）

- | | | | | | |
|--------|------|---------|-------|--------|-------|
| 1. 毎日 | 1.0% | 3. 月1回 | 10.7% | 5. 見ない | 47.0% |
| 2. 週1回 | 5.4% | 4. 年に数回 | 31.4% | 6. 無回答 | 4.5% |

問25 市公式サイトの内容について、どうお考えですか。（○は1つ）

- | | | | | | |
|---------|------|---------|-------|--------|-------|
| 1. 満足 | 2.2% | 3. 普通 | 44.3% | 5. 不満 | 4.8% |
| 2. やや満足 | 4.8% | 4. やや不満 | 7.1% | 6. 無回答 | 36.8% |

問26 「やや不満」または「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 必要な情報が得られない | 13.7% | 3. デザイン・レイアウトが見にくい | 14.6% |
| 2. 必要な情報が探しづらい | 49.5% | 4. その他 | 15.6% |
| | | 5. 無回答 | 6.6% |

問27 政策情報誌「^{あす}未来へ」を読んだことがありますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-------------------|-------|---------|-------|
| 1. 読んだことがある | 31.7% | 3. 知らない | 50.0% |
| 2. 知っているが読んだことはない | 14.7% | 4. 無回答 | 3.6% |

★市民との協働（連携・協力）について

問28 市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められていると感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 1. 連携・協力したまちづくりが進められている | 3.6% |
| 2. どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められている | 23.2% |
| 3. どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められていない | 15.5% |
| 4. まちづくりでの連携・協力は無い | 8.7% |
| 5. どちらでもない | 6.4% |
| 6. わからない | 39.0% |
| 7. 無回答 | 3.6% |

問29 毎日の生活の中で、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）は実現できていますか。（○は1つ）

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1. 実現できている | 6.7% |
| 2. どちらかと言えば、実現できている | 34.1% |
| 3. どちらかと言えば、実現できていない | 14.0% |
| 4. 実現できていない | 12.3% |
| 5. どちらでもない | 10.1% |
| 6. わからない | 11.5% |
| 7. 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉自体知らない | 7.7% |
| 8. 無回答 | 3.6% |

★流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

龍ヶ崎市では、昭和40年に本市に開学し、「知」「人」「名」「施設」等、多くの資源を有する流通経済大学を大切なパートナーとして、教育・文化、スポーツ、産業、人づくり・まちづくりの分野で連携し、まちの活性化と大学教育の向上による共存共栄を図るためのさまざまな「龍・流連携事業」を展開しています。

問30 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることをご存知でしたか。
(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|-------|---------|-------|
| 1. 知っている | 41.1% | 2. 知らない | 56.7% |
| | | 3. 無回答 | 2.2% |

問31 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 定期的に参加している | 1.2% | 3. 関心はあるが参加したことはない | 42.2% |
| 2. 定期的ではないが参加したことがある | 14.8% | 4. 関心もなく、参加したことはない | 38.6% |
| | | 5. 無回答 | 3.2% |

問32 今後、龍・流連携を本市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。
(〇は3つまで)

- | | |
|---|-------|
| 1. 大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 | 30.0% |
| 2. 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 | 30.5% |
| 3. 留学生と市民との交流機会の拡大 | 10.3% |
| 4. 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 | 27.3% |
| 5. 市や地域が開催するイベントへの学生の参加 | 19.3% |
| 6. 全国レベルで活躍する大学運動部への支援 | 12.2% |
| 7. 「大学と市民」、「大学と地域」の交流や連携の促進 | 13.8% |
| 8. 大学が持つ各種施設の市民への開放 | 31.9% |
| 9. 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開 | 20.9% |
| 10. その他 | 3.4% |
| 11. 無回答 | 13.0% |

★文化財等について

問 33 指定文化財以外で、あなたが次世代に遺したい、大切に守っていきたい、市内・市外の人に知ってもらいたいと思うものを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

ジャンル	No.	名 称	
歴 史	1	龍ヶ崎城跡（龍ヶ崎二高）などの城跡	18.8%
	2	市内に点在する石碑・句碑 【例：平國香の供養塔（川原代町・安楽寺）、筑波庵跡の句碑（上町）】	9.9%
	3	関東鉄道龍ヶ崎線を走った蒸気機関車（歴史民俗資料館）	19.1%
自然・景観	4	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池（ろうげついけ）などの水辺	50.8%
	5	神社・寺院の森【例：愛宕神社の椎の木】	12.3%
街 並 み ・ 暮 ら し	6	旧諸岡邸の赤レンガ門（上町・八坂神社隣地へ移築予定）	5.5%
	7	旧水戸街道若柴宿の街並み（若柴町）	12.2%
	8	旧龍ヶ崎町の町名（根町、米町、新町、上町、横町、田町、下町、砂町）	14.5%
文化・民俗	9	「牛になった小坊主」、「狐の恩返し」などの昔話	14.7%
	10	龍ヶ崎小唄、龍ヶ崎錦などの民謡	4.7%
	11	神社の祭礼【例：八坂神社祇園祭礼（上町）】	32.6%
	12	龍ヶ崎とんび凧	3.3%
その他			3.0%
無回答			15.2%

★喫煙について

問 34 20歳以上の方に伺います。現在、たばこを吸っていますか。（〇は1つ）

1. 吸っている 14.2% 3. 現在も過去も吸っていない 51.9%
 2. 過去に吸っていたが、現在は吸っていない 28.1% 4. 無回答 5.8%

問 35 受動喫煙について知っていますか。（〇は1つ）

1. 言葉も意味も知っている 74.3% 3. 言葉すら知らない 13.3%
 2. 言葉は知っているが意味はよく知らない 6.6% 4. 無回答 5.8%

★お墓について

問 36 将来、お墓を取得したいと思いますか。（〇は1つ）

1. 取得したい 17.9% 3. 取得しようと思わない 11.9%
 2. 既に持っている 45.6% 4. わからない 22.1%
 5. 無回答 2.5%

